

令和2年度

川越市の教育

川越市教育委員会



川越市民憲章

先人の輝かしいあゆみにより、すばらしい歴史的遺産をもつ川越。わたくしたちは、このまちに生きることに誇りをもって、さらに住みよい魅力あふれるまちづくりをすすめていくことを誓い、ここに市民憲章を定めます。

- 1 郷土の伝統をたいせつにし、平和で文化の香りたかいまちにします。
- 1 自然を愛し、清潔な環境を保ち、美しいうらおいのあるまちにします。
- 1 きまりを守り、みんなで助けあう明るいまちにします。
- 1 働くことに生きがいと喜びを感じ、健康でしあわせなまちにします。
- 1 教養をふかめ、心ゆたかな市民として、活力にみちたまちにします。

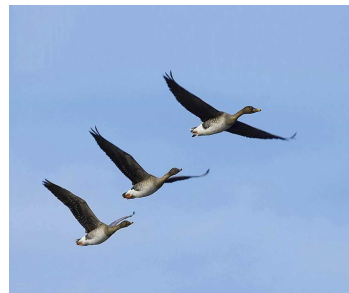
市の花 山吹（やまぶき）



市の木 かし



市の鳥 雁（かり）



※ ※ ※ ※ ※ 目 次 ※ ※ ※ ※ ※

は じ め に

はじめに	1
------	---

I 教 育 行 財 政

教育長及び教育委員紹介	2
教育委員会議案等（令和元年度）	3
事務局組織の主な事務と教育機関	6
第二次川越市教育振興基本計画	8
教育に関する事務の管理及び執行の点検及び評価	11
令和2年度教育行政の基本方針と重点施策	11
教育財政	13
令和2年度並びに令和元年度教育費当初予算（歳出）	14
児童生徒1人当たり教育費及び需用費	15
令和2年度主な事業	15
1. 教育総務課	16
2. 教育財務課	19

II 学 校 教 育

1. 学校管理課	21
2. 教育指導課	23
3. 学校給食課	30
4. 教育センター	33
5. 教育センター分室	37
6. 市立川越高等学校	41

III 社 会 教 育

1. 地域教育支援課	43
2. 公民館	51
3. 図書館	55
4. 博物館	59
5. 学童保育（教育財務課）	63

IV 文 化 財 保 護

1. 文化財保護課	64
-----------	----

V 資 料

教育委員会事務局組織の改正	69
委員会等一覧	70
歴代教育委員会委員長	71
歴代教育長	71
歴代教育委員会委員	71
教育施設配置図	72
市立学校一覧	73
市立学校施設の現況	75
児童生徒数と今後の推移	79
小・中・特別支援学校教職員の数	81
高等学校教職員の数	81

は じ め に

わが国における社会状況は、人口減少、少子高齢化の進行や高度情報化・グローバル化の進展などにより、急激に変化しております。教育分野においては、学校におけるいじめや不登校の問題、児童・生徒の学力や体力の問題、学校・家庭・地域の連携のあり方など、さまざまな課題が生じています。

川越市教育委員会では、これら教育を取り巻く環境の変化に対応するため、第四次川越市総合計画の施策の基本目標である「歴史と文化を感じながら学びあい、豊かな心を育むまち」の実現に向け、さまざまな施策の推進に努めております。

また、平成28年2月に策定した「第二次川越市教育振興基本計画」（平成28年度～令和2年度）においては、前計画の基本理念である「生きる力と学びを育む川越市の教育」を継承し、「次代を担いたくましく生きる児童生徒の育成」「ふれあいと思いやりのある地域社会の実現」「心豊かで生きがいを持てる市民社会の実現」の3つの教育目標を定め、この目標に基づいて次の5つの方向性を示しました。

- 1 生きる力を育む学校教育の推進
- 2 活力ある地域を創る生涯学習の推進
- 3 歴史文化の継承と新しい市民文化の創造
- 4 多文化共生と国際交流・協力の推進
- 5 生涯スポーツの推進

この5つの方向性を本市の教育行政の基本方針とし、毎年度、重点施策を定めるとともに、第二次川越市教育振興基本計画の進行管理と併せ、事務事業の点検及び評価を行いながら、本市の教育行政を総合的かつ計画的に推進してまいります。

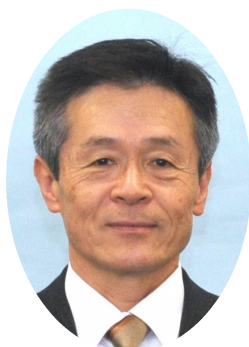
変化の激しい社会の中で、次代を担う子どもたちが、心豊かに成長するために、学校・家庭・地域が連携・協力し、子どもたちの「生きる力」を育み、一人ひとりが思いやりや生きがいを持てる社会の実現に向け、さまざまな支援を行っていきたいと考えております。

本冊子は、令和元年度における本市の教育行政及び各教育機関の概要をとりまとめたものです。

市民の皆様及び関係各位におかれましては、本冊子をご活用の上、本市教育行政への理解をより一層深めていただくとともに、「生きる力と学びを育む川越市の教育」の実現に向けてご協力いただければ幸いです。

川越市教育委員会

教育長及び教育委員紹介



教 育 長
新 保 正 俊



教育長職務代理者
梶 川 牧 子



委 員
長 谷 川 均



委 員
嶋 野 道 弘



委 員
佐 久 間 佳 枝

教育委員会は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、教育に関する事務を管理及び執行するために設置された合議制の執行機関である。川越市の教育委員会は、市長が議会の同意を得て任命した教育長と4人の教育委員で組織されており、教育長は教育委員会の会務を総理し、教育委員会を代表し、教育委員会の権限に属する事務をつかさどる。その事務を処理、執行するための組織として事務局が設置されている。

教育長・委員

職 名	氏 名	現 任 期
教 育 長	新 保 正 俊 しん ぼ まさ とし	平成31年 4月 1日～令和4年 3月31日
教 育 長 職務代理者	梶 川 牧 子 かじ かわ まき こ	平成30年12月28日～令和4年12月27日
委 員	長 谷 川 均 は せ が わ ひとし	平成29年 4月 1日～令和3年 3月31日
委 員	嶋 野 道 弘 しま の みち ひろ	平成31年 4月 1日～令和5年 3月31日
委 員	佐 久 間 佳 枝 さ く ま よしえ	令和 2年 4月 1日～令和6年 3月31日

教育委員会の活動状況（令和元年度）

項目	定例会	臨時会	学校等 視察	首長との 意見交換	総合教育 会議の 開催回数	そ の 他 の 活 動	
	12 回	2 回	63 回	0 回	2 回	11 回	主 な 活 動
							市議会、教育委員会連合会等

教育委員会議案等（令和元年度）

会議名	開会日	議案番号等	案 件 名
第1回定例会	H31. 4. 17	議 案 第 1 号	川越市学校施設使用料条例の一部を改正する条例を定めることについて
		議 案 第 2 号	川越市小堤集会所運営委員会委員を委嘱することについて
		議 案 第 3 号	川越市立図書館協議会委員を委嘱することについて
		議 案 第 4 号	川越市就学支援委員会委員を委嘱することについて
		議 案 第 5 号	川越市立川越高等学校授業料等徴収条例の一部を改正する条例を定めることについて
		議 案 第 6 号	川越市社会教育委員を委嘱することについて
第2回定例会	R1. 5. 27	議 案 第 7 号	一件三千万円以上の工事計画について
		議 案 第 8 号	川越市公民館運営審議会の委員を委嘱することについて
		議 案 第 9 号	川越市立博物館協議会委員を委嘱することについて
		報 告 事 項	川口市立芝西中学校陽春分校（夜間中学）の入学予定者の入学辞退について
第3回定例会	R1. 6. 28	議案第10号	川越市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員を委嘱することについて
		議案第11号	教育委員会の決裁権限を教育長が臨時に代理したことの承認を求めることについて （川越市立高等学校管理規則の一部を改正する規則を定めることについて）
		議案第12号	川越市社会教育委員を委嘱することについて
		議案第13号	川越市幼児教育振興審議会委員を委嘱することについて
		議案第14号	教育委員会の決裁権限を教育長が臨時に代理したことの承認を求めることについて （川越市立博物館条例施行規則の一部を改正する規則を定めることについて）
		報 告 事 項	川越市教育委員会の活動の点検評価懇話会委員の選任について
		報 告 事 項	図書館管理運営業務の今後の方向性について
		報 告 事 項	市内中学校元生徒らによる損害賠償請求事件の経過について
		報 告 事 項	川越市立特別支援学校の令和2年度生徒募集について
		報 告 事 項	令和2年度以降における市立小・中学校の年間授業日数について
第4回定例会	R1. 7. 25	議案第15号	令和2年度使用川越市立特別支援学校用教科用図書を採択することについて
		議案第16号	教育委員会の決裁権限を教育長が臨時に代理したことの承認を求めることについて （川越市立図書館協議会委員を委嘱することについて）
		議案第17号	令和2年度使用川越市立川越高等学校用教科書を採択することについて
		報 告 事 項	川越市立仙波小学校大規模改造（外部）工事請負契約について
		報 告 事 項	川越市立寺尾小学校大規模改造（外部）工事請負契約について
		報 告 事 項	川越市立福原中学校大規模改造（外部）工事請負契約について
		報 告 事 項	川越市立霞ヶ関南小学校トイレ改修工事請負契約について
		報 告 事 項	川越市立霞ヶ関西小学校トイレ改修工事請負契約について
		報 告 事 項	川越市立川越第一中学校トイレ改修工事請負契約について
		協 議 事 項	令和2年度以降における市立小・中学校の年間授業日数について

会議名	開会日	議案番号等	案 件 名
第5回臨時会	R1.8.5	議案第18号	令和2年度使用中学校用教科用図書の採択をすることについて
		議案第19号	令和2年度使用小学校用教科用図書の採択をすることについて
第6回定例会	R1.8.21	議案第20号	教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について
		議案第21号	川越市立教育センター条例の一部を改正する条例を定めることについて
		議案第22号	川越市会計年度任用職員である教育職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例を定めることについて
		議案第23号	川越市会計年度任用職員である教育職員の報酬等に関する条例を定めることについて
		議案第24号	川越市立学校給食センター運営委員会委員を委嘱することについて
		議案第25号	令和元年度一般会計補正予算（教育委員会所管分）について
		議案第26号	川越市教育委員会職員人事について
		報 告 事 項	市内中学校元生徒らによる損害賠償請求事件の経過について
		報 告 事 項	平成31年度全国学力・学習状況調査及び平成31年度埼玉県学力・学習状況調査の結果について
		報 告 事 項	川越市学校施設使用料条例の一部改正を見送ることについて
第7回定例会	R1.9.26	議案第27号	令和2年度当初教職員人事異動の方針・細部事項について
		議案第28号	川越市社会教育委員を委嘱することについて
		議案第29号	川越市立図書館協議会委員を委嘱することについて
		報 告 事 項	令和2年度からの学童保育室の職員体制変更について
第8回定例会	R1.10.17	議案第30号	教育委員会の決裁権限を教育長が臨時に代理したことの承認を求めることについて
		報 告 事 項	市内小学校発生のいじめ事案に関する報告書について
第9回定例会	R1.11.19	議案第31号	川越市立図書館管理規則の一部を改正する規則を定めることについて
		議案第32号	令和元年度一般会計補正予算（教育委員会所管分）について
		議案第33号	令和2年度一般会計予算（教育費）要求について
第10回定例会	R1.12.26	報 告 事 項	川越市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例第10条第3項第4号の規則で定める者を定める規則の一部を改正する規則を定めることについて
		報 告 事 項	令和2年度川越市立川越高等学校生徒募集要項について
第11回定例会	R2.1.22	議案第34号	川越市立小・中学校管理規則の一部を改正する規則を定めることについて
		議案第35号	川越市公民館運営審議会の委員を委嘱することについて
		議案第36号	川越市立図書館協議会委員を委嘱することについて
		議案第37号	川越市立博物館協議会委員を委嘱することについて
		議案第38号	令和2年度川越市教職員研修計画について
		協 議 事 項	令和2年度版 川越市小・中学生学力向上プランについて
第12回臨時会	R2.2.6	議案第39号	令和2年度教育行政の基本方針と重点施策について

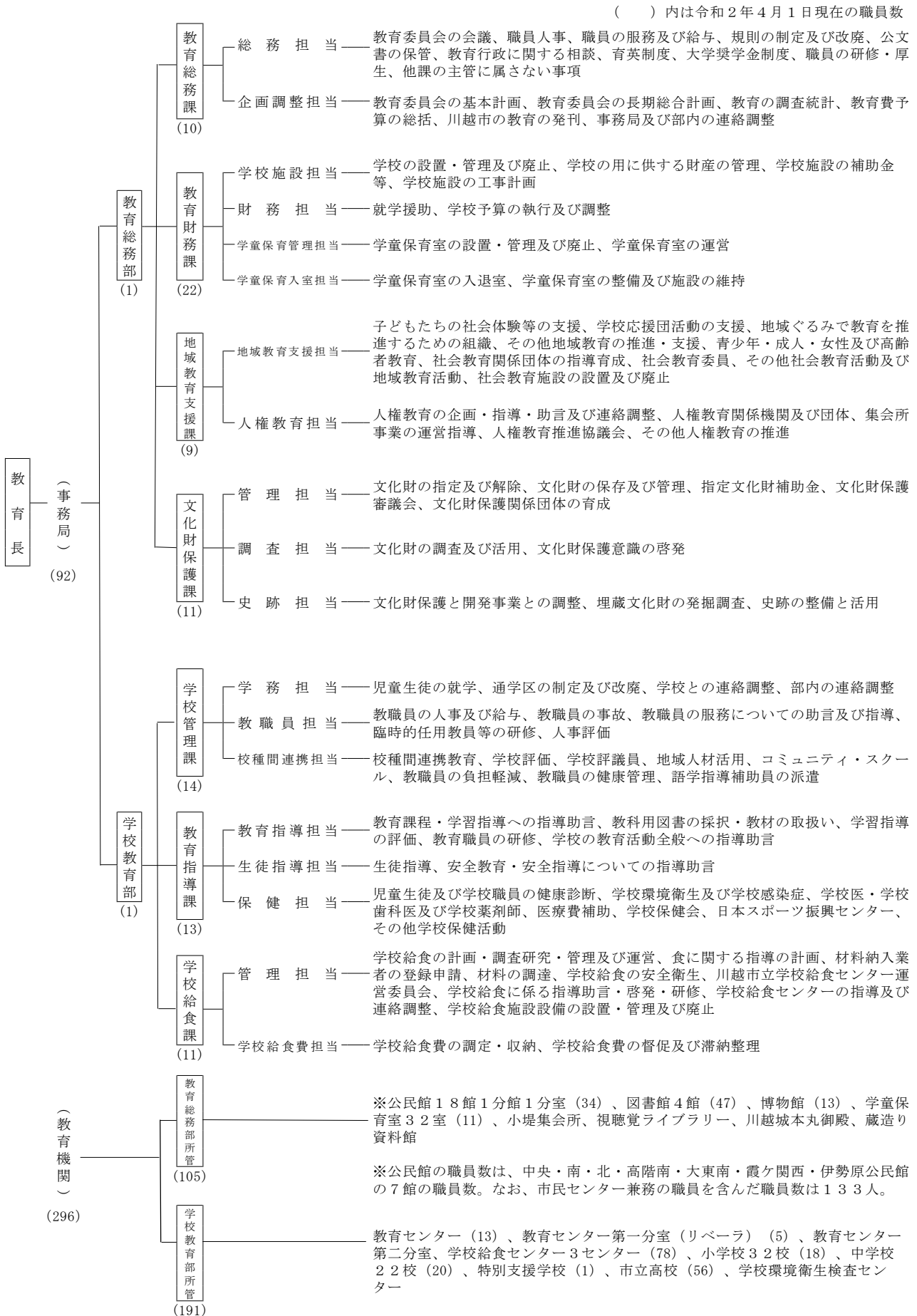
Ⅰ 教育行財政 教育委員会議案等（令和元年度）

会議名	開会日	議案番号等	案 件 名
第13回 定例会	R2. 2. 18	議案第40号	令和2年度学校教職員管理職人事について
		議案第41号	川越市学校運営協議会規則を定めることについて
		議案第42号	令和元年度一般会計補正予算（教育委員会所管分）について
		報告事項	職員団体専従許可について
第14回 定例会	R2. 3. 24	議案第43号	川越市教育委員会職員人事について
		議案第44号	川越市立小・中学校管理規則の一部を改正する規則を定めることについて
		議案第45号	川越市立学校プール管理規則の一部を改正する規則を定めることについて
		議案第46号	川越市学校運営協議会規則の一部を改正する規則を定めることについて
		議案第47号	川越市立学校教育職員等の業務量の適切な管理等に関する規則を定めることについて
		報告事項	新型コロナウイルス感染症対策の状況について
		報告事項	令和2年度版 川越市小・中学生学力向上プランについて
		報告事項	学校法律相談事業について
		協議事項	南古谷小学校屋外運動場の今後の対応について

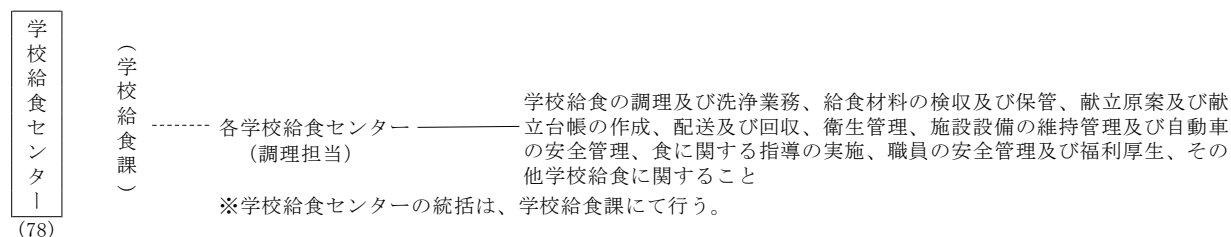
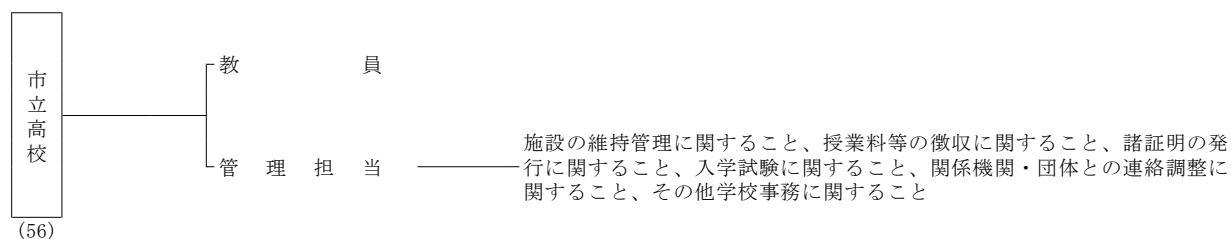
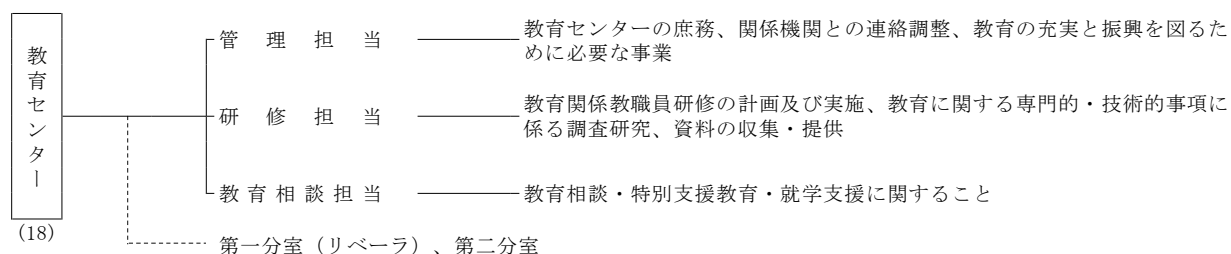
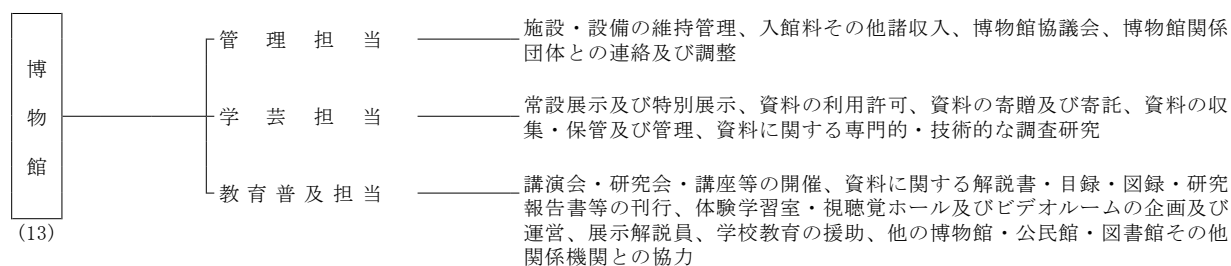
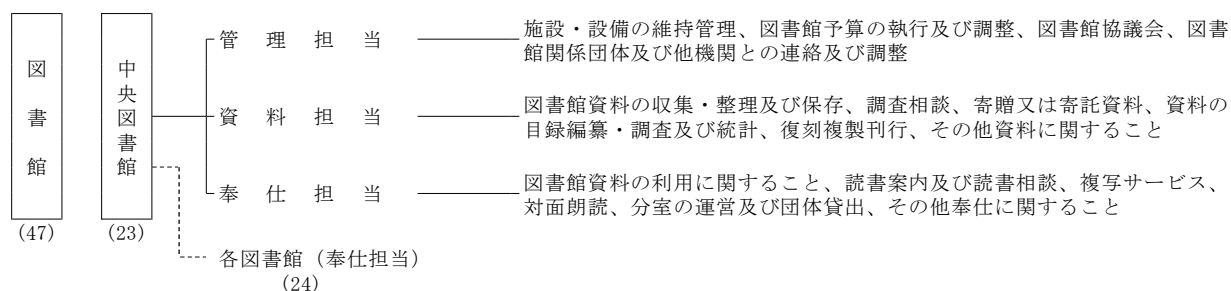
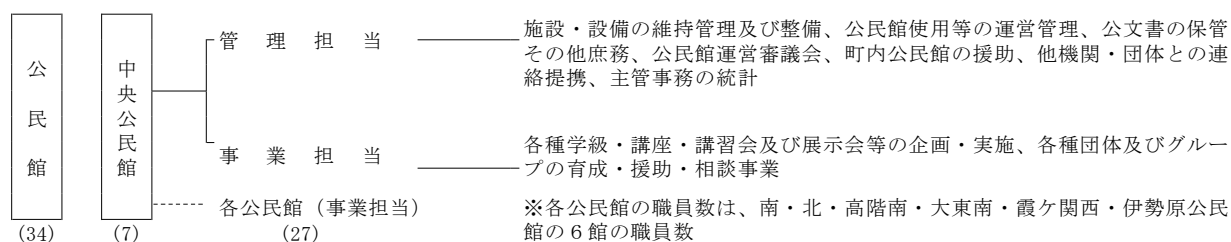
・議案 47件
 ・報告 23件
 ・協議 3件

合計 73件

事務局組織の主な事務と教育機関



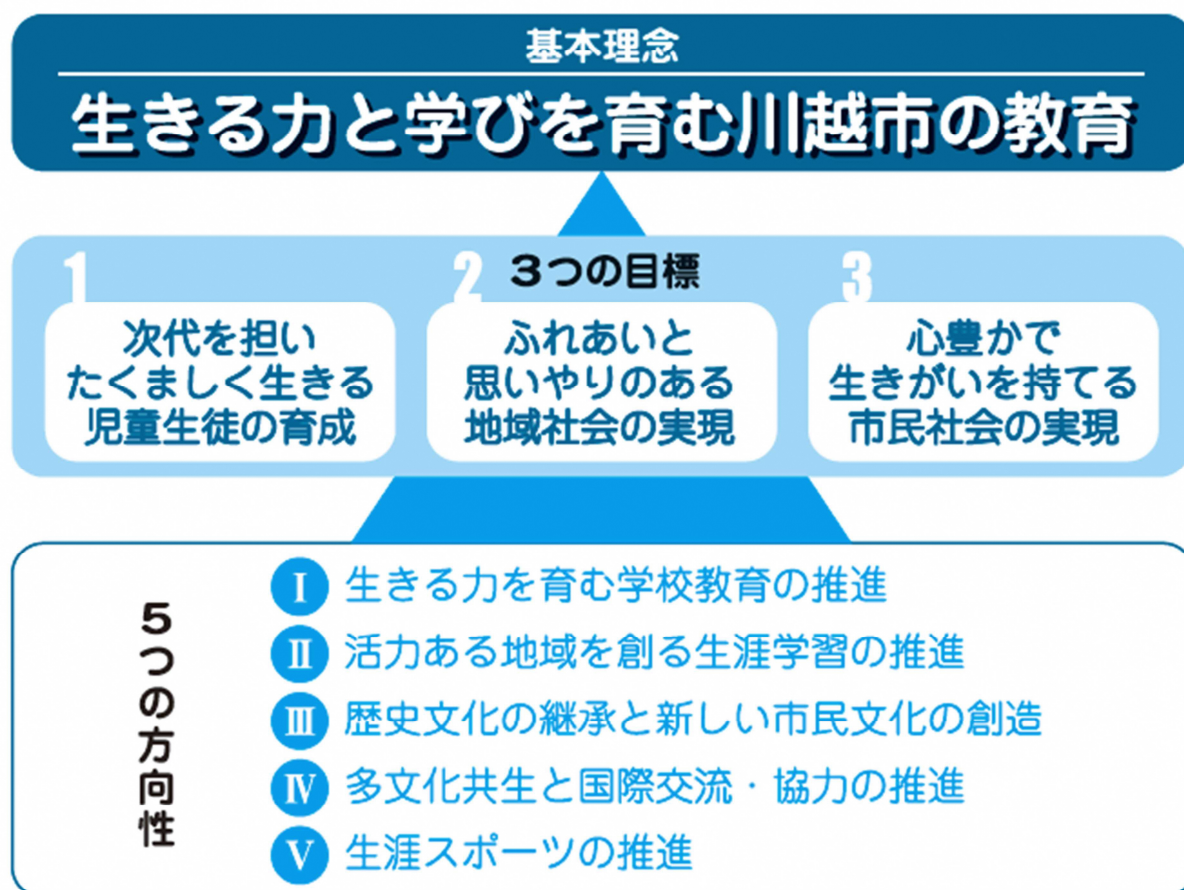
主な教育機関の組織と事務



第二次川越市教育振興基本計画

本市の教育振興のために必要な施策を総合的かつ計画的に推進するため、「第二次川越市教育振興基本計画」を策定した。

1. 計画の全体像



2. 計画の期間

本計画の計画期間は、平成28年度（2016年度）から令和2年度（2020年度）までの5年間とする。

3. 施策体系

方向性Ⅰ－生きる力を育む学校教育の推進

施策	施策の柱	細施策
施策1 確かな学力と自立する力の育成	(1) 確かな学力の育成	①学力向上対策の推進 ②各学校の課題に応じた学校支援事業の推進 ③科学わくわくラーニングプログラム事業の推進
	(2) 校種間連携の推進	①小学校・中学校連携の推進 ②中学校・市立川越高等学校連携の推進 ③幼稚園・保育園・小学校連携の推進
	(3) グローバル化に対応する教育の推進	①英語指導助手(AET)の配置事業の充実 ②小学校外国語活動の推進 ③小学校・中学校英語教育の充実 ④国際理解教育の推進
	(4) 進路指導・キャリア教育の充実	①地域・関係機関と連携した社会体験活動の充実
	(5) 情報教育の推進	①ICT教育の推進 ②情報モラル教育の推進 ③コンピュータ施設・設備の充実と活用
	(6) 特別支援教育の充実	①就学支援委員会の充実 ②一人ひとりのニーズに応じた指導や支援の充実 ③特別支援教育の理解・啓発の推進 ④市立特別支援学校のセンター的機能の充実
施策2 豊かな心と健やかな体の育成	(1) 豊かな心を育む教育の推進	①道徳教育の充実 ②規律ある態度の育成の推進 ③読書活動の充実 ④市立図書館司書等による読み聞かせの推進 ⑤市立図書館から学校への図書貸出の推進
	(2) 生徒指導の充実	①いじめ防止対策の推進 ②不登校対策の推進 ③教育相談の充実 ④いきいき登校サポートプランの推進
	(3) 健康の保持増進と安全・体力向上の推進	①学校保健活動の推進 ②食育の推進 ③体力向上の推進 ④安全・防災教育の推進
施策3 質の高い教育を支える教育環境の充実	(1) 教職員の資質向上	①経験者・特定研修の充実 ②管理職等研修の充実 ③専門研修の充実 ④若手・中堅教員の育成 ⑤大学等進学指導力向上研修の推進
	(2) 学習環境の整備・充実	①大規模改修工事等学校施設の整備の推進 ②普通教室への空調設備の設置 ③学校図書館の充実 ④教育機会均等化のための支援
	(3) 学校給食の充実	①給食内容の充実 ②学校給食施設の整備
	(4) 市立川越高等学校の改革・充実	①市立川越高等学校将来構想の検討と推進 ②市立川越高等学校教育環境の整備・充実
	(5) 教育センターの充実	①教育センターの整備・開放の充実 ②保護者・地域との連携研修の充実
	(6) 地域に開かれた特色ある学校づくりの推進	①学校評議員制度の充実 ②地域人材活用事業の充実 ③日本語指導ボランティアの充実 ④学校評価の活用
	(7) 小・中学校の適正規模・適正配置	①小・中学校の適正規模・適正配置等の検討

方向性Ⅱ－活力ある地域を創る生涯学習の推進

施策	施策の柱	細施策
施策1 家庭・地域の教育力の向上	(1) 家庭への支援	①家庭教育の支援 ②学童保育の充実
	(2) 地域の教育力の向上	①学校・家庭・地域の連携推進 ②社会教育関係団体への支援 ③地域の教育活動への支援
施策2 生涯学習活動の推進	(1) 生涯学習を推進する基礎づくり	①生涯学習を推進するための体制の充実 ②市民参加の体制の充実
	(2) 市民の学習ニーズの把握及び生涯学習情報の充実	①学習ニーズの把握 ②市民が利用しやすい生涯学習情報の提供

施策2 生涯学習活動の 推進	(3) 社会の変化に応じた学習機会の提供	①ライフステージにおける課題の学習 ②現代的課題の学習
	(4) 人権施策の推進	①人権教育の充実 ②人権啓発資料の活用 ③人権教育指導者の養成 ④関係機関・団体等との連携
	(5) 身近な学習施設の整備・運営	①公民館の設置 ②既存公民館の整備・運営
	(6) 市立図書館の充実	①図書館サービスの充実 ②図書館資料・情報提供サービス機能の充実 ③図書館を活用した学習活動の推進
	(7) 博物館の整備・充実	①展示機能の充実 ②郷土資料の収集・保存 ③教育普及事業の充実と学校教育との連携強化 ④博物館・蔵造り資料館の整備
	(8) 高等教育機関との連携の推進	①高等教育機関との連携体制の充実 ②共催による講座等の充実

方向性Ⅲ－歴史文化の継承と新しい市民文化の創造

施策	施策の柱	細施策
施策1 文化財の保護と 文化芸術活動の 充実	(1) 文化財の保護	①文化財指定等による保護 ②文化財保護意識の啓発 ③無形民俗文化財の保存と後継者の育成 ④有形文化財の保存と活用 ⑤重要伝統的建造物群保存地区の保存整備事業の充実 ⑥河越館跡の整備・活用 ⑦山王塚古墳の整備
	(2) 文化芸術の振興	①連携・協働による新たな文化芸術の創造 ②若い世代が文化芸術事業に参加しやすいしくみづくり
	(3) 文化芸術に触れる機会づくり	①文化芸術が身近にある環境づくり ②子どもたちが文化芸術に親しむ機会づくり
	(4) 文化芸術活動への支援と文化交流の促進	①文化芸術活動への支援 ②文化芸術活動の場の整備 ③文化交流の促進
	(5) 美術館の充実	①展覧会等の充実 ②創作活動・発表の場の提供 ③教育普及事業の充実と学校教育との連携強化

方向性Ⅳ－多文化共生と国際交流・協力の推進

施策	施策の柱	細施策
施策1 多文化共生と国 際交流・協力の 推進	(1) 誰もが暮らしやすい多文化共生のまちづくりの推進	①共生意識を醸成するための相互理解の推進 ②外国籍市民への支援
	(2) 国際感覚に優れた市民の育成	①人材の発掘と育成 ②国際交流に関係する市民団体等との協力と連携
	(3) 姉妹・友好都市交流の充実	①姉妹・友好都市との交流事業の充実 ②さまざまな地域との新たな交流の創出

方向性Ⅴ－生涯スポーツの推進

施策	施策の柱	細施策
施策1 生涯スポーツの 推進	(1) スポーツ活動の推進	①総合型地域スポーツクラブの設置・育成 ②スポーツ教室・大会等の充実
	(2) スポーツ環境基盤整備	①スポーツ指導者等の養成・活用 ②スポーツ施設の整備・充実 ③学校体育施設の活用

教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価

平成１９年６月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が改正され（平成２０年４月１日施行）、教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表することになった。また、点検及び評価を行うに当たり、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとされた。川越市教育委員会においても、平成２０年度から前年度に実施した事務について点検及び評価を行っている。

更に、平成２４年度から川越市教育振興基本計画の施策を対象とし、川越市教育振興基本計画の進行管理と併せて、点検及び評価を実施することとした。

なお、平成２２年度から文化及びスポーツに関する事務は、教育委員会から市長部局に移管されているが、川越市教育振興基本計画の進行管理の中で、市長部局における事務事業の点検及び評価も併せて実施していく。

令和２年度 教育行政の基本方針と重点施策

川越市と川越市教育委員会では、第二次川越市教育振興基本計画の５つの方向性を本市の教育行政の基本方針とし、今年度の重点施策を定め、総合的、計画的に施策を推進していく。

＜基本方針及び重点施策＞

第二次川越市教育振興基本計画の「５つの方向性」を基本方針とし、重点施策を定める。

方向性Ⅰ 「生きる力を育む学校教育の推進」

1. 確かな学力の育成
2. 校種間連携の推進
3. グローバル化に対応する教育の推進
4. 情報教育の推進
5. 特別支援教育の充実
6. 生徒指導の充実
7. 教職員の資質向上
8. 学習環境の整備・充実
9. 学校給食の充実
10. 市立川越高等学校の改革・充実

方向性Ⅱ 「活力ある地域を創る生涯学習の推進」

1. 家庭への支援
2. 地域の教育力の向上
3. 生涯学習を推進する基礎づくり
4. 身近な学習施設の整備・運営
5. 市立図書館の充実
6. 博物館の整備・充実

方向性Ⅲ 「歴史文化の継承と新しい市民文化の創造」

1. 文化財の保護
2. 文化芸術の振興
3. 美術館の充実

方向性Ⅳ 「多文化共生と国際交流・協力の推進」

1. 国際感覚に優れた市民の育成

方向性Ⅴ 「生涯スポーツの推進」

1. スポーツ活動の推進
2. スポーツ環境基盤整備

令和2年度 教育行政の重点施策

○方向性Ⅰ 生きる力を育む学校教育の推進

1. 確かな学力の育成
 - ①学力向上対策の推進
 - ②各学校の課題に応じた学校支援事業の推進
2. 校種間連携の推進
 - ①小学校・中学校連携の推進
 - ②中学校・市立川越高等学校連携の推進
3. グローバル化に対応する教育の推進
 - ①英語指導助手(AET)の配置事業の充実
 - ②小学校・中学校英語教育の充実
 - ③国際理解教育の推進
4. 情報教育の推進
 - ①ICT教育の推進
 - ②情報モラル教育の推進
 - ③コンピュータ施設・設備の充実と活用
5. 特別支援教育の充実
 - ①一人ひとりのニーズに応じた指導や支援の充実
6. 生徒指導の充実
 - ①いじめ防止対策の推進
 - ②不登校対策の推進
 - ③教育相談の充実
7. 教職員の資質向上
 - ①経験者・特定研修の充実
 - ②管理職等研修の充実
 - ③専門研修の充実
 - ④若手・中堅教員の育成
 - ⑤大学等進学指導力向上研修の推進
8. 学習環境の整備・充実
 - ①大規模改造工事等学校施設の整備の推進
 - ②教育機会均等化のための支援
9. 学校給食の充実
 - ①給食内容の充実
 - ②学校給食施設の整備
10. 市立川越高等学校の改革・充実
 - ①市立川越高等学校教育環境の整備・充実

○方向性Ⅱ 活力ある地域を創る生涯学習の推進

1. 家庭への支援
 - ①家庭教育の支援
 - ②学童保育の充実
2. 地域の教育力の向上
 - ①学校・家庭・地域の連携推進
3. 生涯学習を推進する基礎づくり
 - ①生涯学習を推進するための体制の充実
 - ②市民参加の体制の充実
4. 身近な学習施設の整備・運営
 - ①公民館の設置
 - ②既存公民館の整備・運営
5. 市立図書館の充実
 - ①図書館資料・情報提供サービス機能の充実
 - ②図書館を活用した学習活動の推進
6. 博物館の整備・充実
 - ①博物館・蔵造り資料館の整備

○方向性Ⅲ 歴史文化の継承と新しい市民文化の創造

1. 文化財の保護
 - ①文化財指定等による保護
 - ②河越館跡の整備・活用
 - ③山王塚古墳の整備
2. 文化芸術の振興
 - ①連携・協働による新たな文化芸術の創造
 - ②若い世代が文化芸術事業に参加しやすいしくみづくり
3. 美術館の充実
 - ①展覧会等の充実

○方向性Ⅳ 多文化共生と国際交流・協力の推進

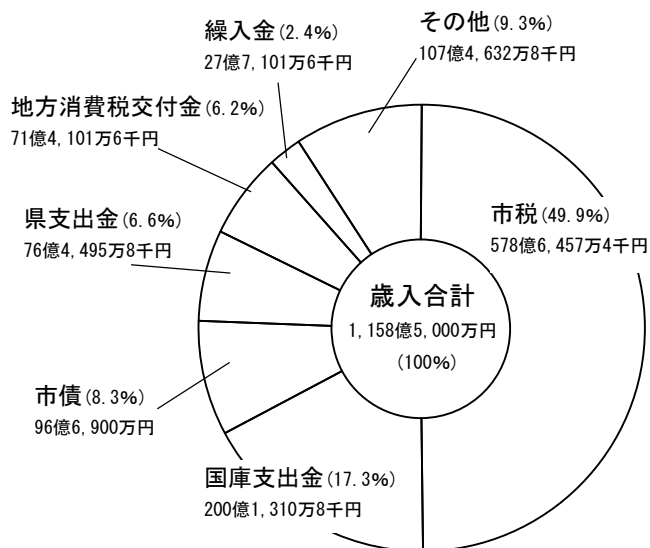
1. 国際感覚に優れた市民の育成
 - ①人材の発掘と育成
 - ②国際交流に関係する市民団体等との協力と連携

○方向性Ⅴ 生涯スポーツの推進

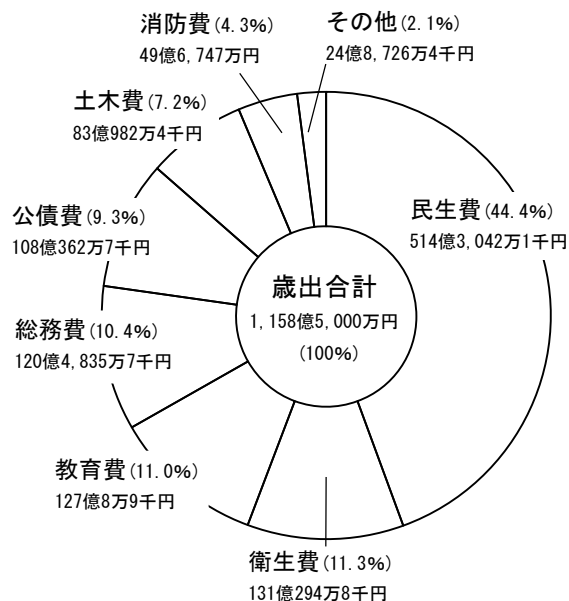
1. スポーツ活動の推進
 - ①総合型地域スポーツクラブの設置・育成
 - ②スポーツ教室・大会等の充実
2. スポーツ環境基盤整備
 - ①スポーツ指導者等の養成・活用
 - ②スポーツ施設の整備・充実

教育財政

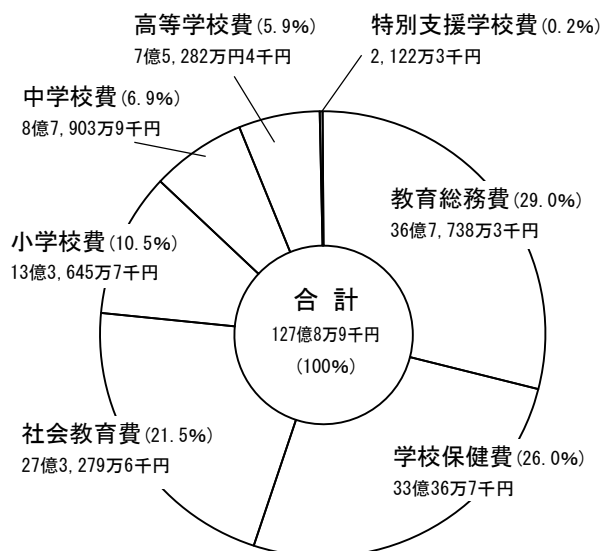
令和２年度 川越市一般会計歳入（当初予算）



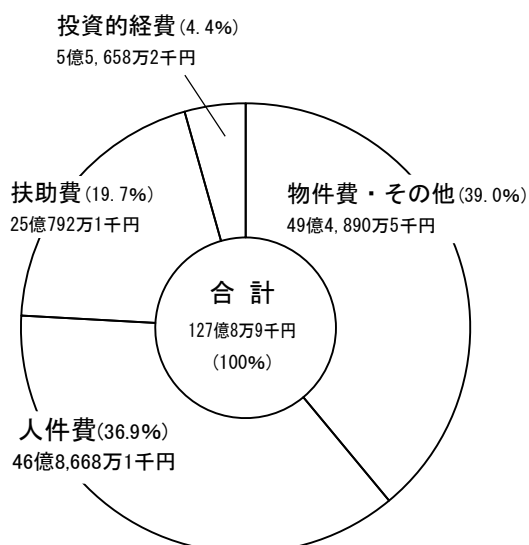
令和２年度 川越市一般会計歳出（当初予算）



令和２年度 教育費目的別当初予算の構成



令和２年度 教育費性質別当初予算の構成



令和２年度並びに令和元年度教育費当初予算（歳出）

（単位：千円・％）

費 目		令和２年度 当初予算	令和元年度 当初予算	比較増減額	対前年度増減率
一 般 会 計 総 額		115,850,000	111,550,000	4,300,000	3.9
教 育 費 総 額		12,700,089	11,882,304	817,785	6.9
項	目				
1. 教 育 総 務 費		3,677,383	2,692,929	984,454	36.6
	1. 教 育 委 員 会 費	4,525	4,536	△ 11	△ 0.2
	2. 事 務 局 費	1,391,687	1,577,497	△ 185,810	△ 11.8
	3. 幼 稚 園 費	2,274,208	1,103,479	1,170,729	106.1
	4. 諸 費	6,963	7,417	△ 454	△ 6.1
2. 小 学 校 費		1,336,457	1,390,431	△ 53,974	△ 3.9
	1. 学 校 管 理 費	971,372	1,012,480	△ 41,108	△ 4.1
	2. 教 育 振 興 費	226,971	250,337	△ 23,366	△ 9.3
	3. 学 校 建 設 費	138,114	127,614	10,500	8.2
3. 中 学 校 費		879,039	923,210	△ 44,171	△ 4.8
	1. 学 校 管 理 費	657,541	694,832	△ 37,291	△ 5.4
	2. 教 育 振 興 費	208,998	226,378	△ 17,380	△ 7.7
	3. 学 校 建 設 費	12,500	2,000	10,500	525.0
4. 高 等 学 校 費		752,824	739,795	13,029	1.8
	1. 高 等 学 校 総 務 費	752,458	739,429	13,029	1.8
	2. 教 育 振 興 費	366	366	0	0.0
5. 特 別 支 援 学 校 費		21,223	54,285	△ 33,062	△ 60.9
	1. 特 別 支 援 学 校 費	21,223	54,285	△ 33,062	△ 60.9
6. 社 会 教 育 費		2,732,796	2,879,155	△ 146,359	△ 5.1
	1. 社 会 教 育 総 務 費	1,158,985	886,160	272,825	30.8
	2. 学 童 保 育 費	775,763	745,423	30,340	4.1
	3. 人 権 教 育 費	7,448	8,154	△ 706	△ 8.7
	4. 文 化 財 保 護 費	145,810	552,696	△ 406,886	△ 73.6
	5. 博 物 館 管 理 費	156,912	79,225	77,687	98.1
	6. 公 民 館 費	201,328	226,654	△ 25,326	△ 11.2
	7. 図 書 館 費	286,550	286,443	107	0.0
	8. 蔵造り資料館耐震化事業費	—	94,400	△ 94,400	皆減
7. 学 校 保 健 費		3,300,367	3,202,499	97,868	3.1
	1. 学 校 保 健 総 務 費	962,027	848,338	113,689	13.4
	2. 学 校 給 食 セ ン タ ー 管 理 費	2,338,340	2,354,161	△ 15,821	△ 0.7

I 教育行財政 児童生徒 1 人当たり教育費及び需用費・令和 2 年度主な事業

児童生徒 1 人当たり教育費及び需用費

(単位：円)

種別 \ 年度	H29		H30		R1(決算見込み)		R2(当初予算)	
		左のうち 需用費		左のうち 需用費		左のうち 需用費		左のうち 需用費
小 学 校	94,946	21,599	98,689	22,887	55,486	21,160	54,073	22,477
中 学 校	85,936	30,590	230,061	32,082	82,039	27,987	77,367	27,710
市 立 高 校	781,746	42,751	824,539	41,531	802,582	37,385	885,245	40,254
特別支援学校	423,602	118,602	394,428	121,963	1,003,648	95,197	442,146	85,417

※教育振興費及び学校建設費を除く

令和 2 年度 主な事業

- 英語指導助手配置事業
- スクールソーシャルワーカー派遣事業
- 就学援助（小学校）
- 就学援助（中学校）
- ＜新＞校務支援システム導入（市立川越高等学校）
- 進路室等空調設備改修工事（市立川越高等学校）
- ＜新＞防球ネット改修工事（市立川越高等学校）
- 学童保育室整備
- 第 2 期河越館跡保存活用整備
- 蔵造り資料館耐震化
- 小・中学校情報機器端末導入（G I G A スクール構想）

1. 教育総務課 Tel : 049-224-6074 E-mail : kyoikusomu@city.kawagoe.saitama.jp

(1) 育英資金の貸付制度

【令和2年度事業予定】

- ・経済的に教育費などの支出が困難な方に、資金の貸付を行う。

対 象 者	次の条件を満たしている方 ・市内に引き続き6か月以上住所を有する方 ・高等学校・中等教育学校（後期課程に限る）・高等専門学校・大学（短期大学を含む）・専修学校に入学する方、又は在学中の方 ・心身健全であり、かつ、学業成績の良好な方 ・学校長の推薦を受けられること			
貸付金額	区 分	貸 付 金 額		
	学資金（月額）	高等学校 中等教育学校（後期課程に限る）・専修学校	国公立	13,000円
			私立	20,000円
		高等専門学校		16,000円
		大学（短期大学を含む）		30,000円
	入学準備金	高等学校 中等教育学校（後期課程に限る）・専修学校	国公立	150,000円
			私立	280,000円
		高等専門学校		160,000円
		大学（短期大学を含む）		360,000円
手 続	貸付を希望する方は、教育委員会が定める期間内に、所定の書類を用意して教育委員会へ提出する。			
償 還	貸付を受けた方が卒業して6か月は据置期間とする。 据置期間終了後、貸付期間の2倍の期間によって償還しなければならない。			

【令和元年度事業実績】

過去3年間の貸付状況

(単位：人・円)

年度 種別	H29		H30		R1	
	貸付者数	貸付金額	貸付者数	貸付金額	貸付者数	貸付金額
学 資 金	118(33)	35,766,000	112(32)	35,052,000	109(31)	32,719,000
入学準備金	25	8,020,000	29	7,910,000	10	3,070,000

() 内は新規・内数

(2) 川越市大学奨学金支給事業

【令和2年度事業予定】

- ・学業成績が優秀な学生であって、経済的理由により大学（大学院及び短期大学を除く）における修学が困難なものに対して、奨学金を支給する。

申請対象者	次の条件をすべて満たしている方 ・申請時点において、市内に引き続き1年以上住所を有すること ・高等学校、中等教育学校（後期課程）、特別支援学校（高等部）の最終学年又は、高等専門学校第3学年に在学していて修業年限が4年又は6年の大学（大学院及び短期大学を除く）へ翌年4月に進学すること ・世帯全員の所得額の合計（世帯所得）が基準額未満（注1）であること ・高等学校、中等教育学校（後期課程）、特別支援学校（高等部）及び高等専門学校における全科目成績評価が3.5（5段階評価）以上であること（第1学年、第2学年、第3学年（1学期）の平均） ・学校長の推薦を受けられること		
支給金額 （注2）	区 分	支 給 金 額（上 限）	
	学 資 金（月 額）	37,500円	
	入 学 準 備 金	200,000 円	
募集人数	5名程度		
選 考	第1次選考（書類審査）、第2次選考（個人面接）にて奨学生を決定		

（注1）世帯所得の基準額

世帯人数	2人	3人	4人	5人以上
世帯所得額	340万円	380万円	450万円	490万円

（注2）国の高等教育の修学支援新制度により入学金や授業料の減免を受ける方は、支援区分により支給金額が異なる。

【令和元年度事業実績】

過去2年間の支給状況

（単位：人・円）

年度 種別	H30		R1	
	支給者数	支給金額	支給者数	支給金額
学 資 金	5	2,250,000	10	4,500,000
入学準備金	5	1,000,000	5	850,000

※学資金は翌年度予算より支給

（３）教育委員会の点検・評価

【令和２年度事業予定】

- ・主要な施策や事務事業の取組状況について、川越市教育振興基本計画の進行管理と併せて点検及び評価を行い、課題や取組の方向性を明らかにすることにより、効果的な教育行政の一層の推進を図る。また、その結果に関する報告書を作成・公表する。

【令和元年度事業実績】

- ・「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書（平成３０年度対象）」を発行し、ホームページに公開した。（１０月）

（４）教育行政の基本方針と重点施策

【令和２年度事業予定】

- ・「第二次川越市教育振興基本計画」（平成２８年度～令和２年度）に基づき、５つの方向性を川越市の教育行政の基本方針とし、今年度特に力を注ぐ重点施策を定め、公表している。

【令和元年度事業実績】

- ・「令和元年度教育行政の重点施策」を策定し、ホームページに公開した。

（５）「川越市の教育」の発行

【令和２年度事業予定】

- ・本市の教育行政及び各教育機関の概要をとりまとめたもので、毎年８月に発行している。

【令和元年度事業実績】

- ・８月に発行し、関係機関へ配布した。（合計１６０部発行）

(1) 就学援助

【令和2年度事業予定】

- ・経済的な理由により就学が困難な児童及び生徒の保護者に対して必要な援助を行うことによって、義務教育の円滑な実施に資する。

対象世帯	次の条件を満たしている世帯 ・令和2年度中に「生活保護が停止、または廃止」になった世帯 ・令和2年度に「世帯全員が住民税非課税」の世帯 ・児童扶養手当法による「児童扶養手当」を受給中の世帯 ・生活保護世帯に準ずる程度に困窮している世帯			
援助内容	支給項目	支給金額（年額）		備 考
		小学生	中学生	
	新入学児童 生徒学用品費等	51,060 円	60,000 円	1年生で4月が認定月の方
	学用品費等	1年生：13,230 円	1年生：25,040 円	(年額)/12×該当月数分を支給
		2～6年生：15,500 円	2～3年生：27,310 円	
	校外活動費(泊有)	上限：3,690 円	上限：6,210 円	交通費・見学料が支給対象
	修学旅行費	対象経費の実費		団体行動以外の経費、アルバム代などは対象外
	学校給食費	実 費		欠食等による減額分は対象外
手 続	通学費	上限 40,020 円	上限 80,880 円	公共交通機関で通学区域外の特別支援学級に通学する場合のみ支給
	医療費	医療券の交付 学校から治療の勧告を受けた指定の疾患のみ 平成30年度より要保護者及び被災者のみ		認定後の事務については教育指導課で取り扱う
手 続		就学援助の受給を希望する保護者は、教育委員会が定める申請書に必要事項を記入し、認定審査に必要となる書類を添付して教育委員会へ提出する。		

【令和元年度事業実績】

(単位：人・円)

	小 学 校		中 学 校		合 計	
	対象者	支給額	対象者	支給額	対象者	支給額
新入学児童生徒学用品費等	386	19,531,600	500	28,700,000	886	48,231,600
学用品費、通学用品費、校外活動費(宿泊を伴わないもの)	2,871	38,390,434	1,606	37,858,882	4,477	76,249,316
校外活動費(宿泊を伴うもの)	405	1,446,150	153	865,580	558	2,311,730
修 学 旅 行 費	479	9,635,300	468	23,154,200	947	32,789,500
学 校 給 食 費	2,840	110,007,673	1,595	75,113,190	4,435	185,120,863
通 学 費	0	0	2	81,200	2	81,200
合 計		179,011,157		165,773,052		344,784,209

(単位：件・円)

	小 学 校		中 学 校		合 計	
	対象	支給額	対象	支給額	対象	支給額
医 療 費	0	0	0	0	0	0

(2) 小中学校施設の大規模改造事業

【令和2年度事業予定】

・老朽化した学校施設の耐久性の向上を図るため、大規模改造工事等を計画的に実施する。

事 業 名	学 校 名	主な改修内容
大規模改造工事	川越西中学校	体育館の外壁、屋根、床の改修
トイレ改修工事	川越小学校、古谷小学校、川越西小学校	大便器の洋式化、床の乾式化、配管改修
	砂中学校	

【令和元年度事業実績】

事 業 名	学 校 名	主な改修内容
大規模改造工事	仙波小学校、寺尾小学校	外部改修
	福原中学校	
トイレ改修工事	霞ヶ関南小学校、霞ヶ関西小学校	大便器の洋式化、床の乾式化、配管改修
	川越第一中学校	

(3) 小中学校普通教室空調設備整備

・平成28年度に小学校3校、平成29年度に小学校15校の普通教室等に空調設備を設置した。平成30年度に小学校14校と中学校22校の設置工事を実施し、全ての小中学校の普通教室等に空調設備の設置を完了した。(※複数年度で設置している学校あり)

1. 学校管理課 Tel : 049-224-6109 E-mail : gakokanri@city.kawagoe.saitama.jp

(1) 校種間連携教育

【令和2年度事業予定】

- ・川越市教育の一層の充実のため、小中学校等の校種間連携を進める。
- ・教育委員会と学校が車の両輪として教育を推進するために、定期的に学校訪問を行い、学校と教育委員会の意思疎通を図り、教育の充実に資する。

構成 小中連携 (下線は委嘱校)

グループ	学校名
1	川越第一中、初雁中、富士見中、 <u>山田中</u> 川越第一小、川越小、中央小、仙波小、月越小、今成小、 <u>山田小</u>
2	<u>野田中</u> 、城南中、大東中、 <u>大東西中</u> 武蔵野小、新宿小、大塚小、 <u>泉小</u> 、大東東小、 <u>大東西小</u>
3	<u>芳野中</u> 、東中、南古谷中 <u>芳野小</u> 、古谷小、南古谷小、牛子小
4	<u>高階中</u> 、砂中、福原中 <u>高階小</u> 、 <u>高階北小</u> 、福原小
5	<u>高階西中</u> 、寺尾中 高階南小、 <u>高階西小</u> 、寺尾小
6	霞ヶ関中、 <u>霞ヶ関西中</u> 霞ヶ関小、 <u>霞ヶ関南小</u> 、 <u>霞ヶ関西小</u>
7	<u>霞ヶ関東中</u> 、川越西中 <u>霞ヶ関北小</u> 、 <u>霞ヶ関東小</u> 、川越西小
8	名細中、 <u>鯨井中</u> 、 名細小、 <u>上戸小</u> 、広谷小

※ ブロックをまたいで接続校と連携する場合もある。

中高連携 (下線は委嘱校)

学校名
<u>市立川越高</u> 、 <u>高階中</u> 、 <u>砂中</u> 、 <u>福原中</u>

中高特別支援教育連携

学校名
市立特別支援学校、初雁中、富士見中

※ 市立特別支援学校は、川越市の特別支援教育のセンターとして、他の小・中学校とも随時、必要に応じて連携する。

【令和元年度事業実績】

- ・異校種間での教職員の交流（合同研修等）や児童と中学生の交流が、質・量とも充実してきた。

（２）かわごえミドルリーダー研修

【令和２年度事業予定】

- ・ミドルリーダーとして、教育に対する識見を高め、学校課題の分析と解決プランの立案、組織マネジメント、人材育成、危機管理等に必要な資質の向上を図ることを通して、学校運営を推進する人材を育成する。
- ①年間９回、３年で計２７回の研修を行う。１年だけの受講も可。
- ②各年度の研修参加人数は３０人程度とする。
- ③「かわごえ異業種体験研修」に替わり平成２７年度より始まり、今年度６年目を迎える。

【令和元年度事業実績】

- ・年間９回の研修を実施し、１３人が参加した。

（３）オールマイティーチャーター配置事業

【令和２年度事業予定】

- ・学校における課題に応じて教員を配置し、生徒指導体制の充実や学力向上に向け、子どもたち一人ひとりに応じたきめ細かな教育活動を推進する。

【令和元年度事業実績】

- ・小学校３校に３人、中学校１１校に１１人、計１４人を配置した。

（４）地域人材活用事業

【令和２年度事業予定】

- ・川越市立小・中・特別支援学校が特色ある学校づくりを推進していくため、指導体制を整え、多様な教育活動や体験活動が展開できるように、地域の方々と連携し、児童生徒の自主的・主体的な取組の一層の充実を図る。

【令和元年度事業実績】

- ①実施回数……２２５回
- ②ご協力いただいた地域の方々……７２２人
- ③事業の一例……読み聞かせ・農業体験指導・和楽器演奏・お囃子指導・中学校運動部活動指導
中学校吹奏楽指導・小学校クラブ活動指導、地域の学習・学校行事の支援等

（５）日本語指導語学指導補助員配置（旧：日本語指導ボランティア派遣事業）

【令和２年度事業予定】

- ・会計年度任用職員制度への移行に伴い、日本語指導ボランティアは、語学指導補助員となる。
- ・小、中学校における日本語指導が必要な外国人児童生徒等を対象に、語学指導補助員を派遣することにより、日本語の能力を向上させ、学習への理解を深め、学校生活により順応させることを図る。

【令和元年度事業実績】

- ①市内小中学校に在籍する児童生徒７７人にボランティア２３人を派遣した。
- ②派遣回数は延べ８０８回であった。

(1) 川越市中学生社会体験事業

- ・地域の中で社会体験活動や多くの人々とのふれあいを通して、みずみずしい感性や社会性、自立心を中学生に養うとともに、勤労観や働く人としての基礎的・基本的な資質や能力を育成し、生徒一人ひとりが自分の生き方を見つけ、たくましく豊かに生きる力をはぐくむことをねらいとする。

- ①実施対象……中学校第1学年または第2学年の生徒
- ②実施場所……学区内の事業所を最優先とする。
- ③実施期間……各学校が設定した2～3日間

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

【令和元年度事業実績】

- ・2, 727人の生徒が延べ813事業所において、学校では経験できない体験を積んだ。

(2) トップアスリートふれあい事業

- ・近隣大学のスポーツ分野で活躍する教員・監督・コーチや学生を各市立小学校に招き、一緒に体を動かすことを通して、運動の楽しさを児童が実感するとともに、日常生活の中で主体的に運動、スポーツに親しむ態度や習慣を育成する。

- ①体育の授業やクラブ活動における指導及びふれあい活動
- ②全校の朝マラソンや持久走大会に向けての指導及びふれあい活動

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

【令和元年度事業実績】

- ・実施校 市内小学校6校（古谷小、牛子小、霞ヶ関南小、霞ヶ関西小、川越西小、山田小）
- ・参加児童数 1, 693人
- ・協力大学 東洋大学

(3) 科学わくわくラーニングプログラム～①小学生科学体験事業

- ・各市立小学校第6学年の児童を対象に、講演会、実験・実習等の体験活動を実施し、科学への興味・関心を醸成する。（夏季休業中に実施）

- ①オリエンテーション、専門家等による講演会
- ②小、中学校教諭の指導による各種の実験・実習

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

【令和元年度事業実績】

- ・7月22日・23日・27日の3日間にわたって開催
- ・国立大学法人埼玉大学教育学部小倉康先生による講演「科学技術に関わる職業とは」
- ・実験、観察実習「空気のチカラを感じよう」「酸性・アルカリ性の秘密」

(4) 科学わくわくラーニングプログラム～②理科実験助手派遣事業**【令和2年度事業予定】**

- ・理科実験助手を配置し、体験的な学習及び個別指導などを充実させ、児童の実験・実習の技能の向上、理科に対する興味・関心、知的好奇心や探究心を高める。(小学校12校、中学校11校)
- ①理科の実験・実習の準備や補助
- ②理科室・理科準備室の整備等

【令和元年度事業実績】

- ・26人の理科実験助手を、小学校18校、中学校8校に配置
- ・26校で合計520回(1回につき4時間・年間20回)派遣

(5) 科学わくわくラーニングプログラム～③小・中・大学連携理科ふれあい事業

- ・理科の授業等に大学理系学部の教員・大学院生・大学生を派遣し、最新の方法で実験や観察を行い、児童生徒の興味・関心、意欲を醸成する。(3大学と連携 各市立小、中学校長からの申請に基づき、必要に応じて配置)
- ①授業内容に応じた実験・観察、発展的な実験・観察
- ②特別活動、総合的な学習の時間等における、児童生徒の興味・関心に応じた実験・観察

※令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

【令和元年度事業実績】

- ・東洋大学、城西大学、埼玉大学の3大学からの協力を得て、6人の講師・協力者を招へい
- ・小学校12校、中学校1校で事業実施
- ・616人の児童生徒が参加

(6) 川越市中中学生学力調査**【令和2年度事業予定】**

- ・義務教育の学習内容の定着状況を把握し、教育の成果を検証する川越市独自の調査とするとともに、進路指導の充実に資する。また、各学校及び教育委員会が教育指導上の課題を把握し、指導方法の工夫改善を図る資料とする。
- ①調査対象・・・全市立中学校22校の第3学年生徒全員
- ②調査対象教科・・・国語・数学・社会・理科・英語
- ③調査実施予定日・・・第1回9月2日、第2回10月1日、第3回11月4日

【令和元年度事業実績】

- ・第3学年を対象に、第1回調査を9月5日、第2回調査を10月3日、第3回調査を10月31日に実施。第1学年を対象に、1月23日に実施。

（７）学校図書館学校司書配置（旧：学校図書館図書整理員配置）

【令和２年度事業予定】

- ・会計年度任用職員制度への移行に伴い、図書整理員は学校司書となる。
- ・学校図書館教育の充実を図るために、学校司書を配置する。学校司書は、校長の指導の下に、概ね以下の活動を行う。
 - ①学校図書館図書の受け入れ・廃棄・配架・貸し出し・返却等の事務
 - ②学校図書館の美化・整理事務
 - ③児童生徒の読書意欲の喚起や資料提供
 - ④児童生徒や教職員への資料提供

【令和元年度事業実績】

- ・市立小・中・特別支援学校の全校に図書整理員を配置（合計３０人）
- ・図書整理員の研修会を年３回開催

（８）ネットパトロール事業

【令和２年度事業予定】

- ・市内の全市立中・高等学校を対象に、生徒をネット上のいじめ等から守るために、学校非公式サイト等の検索及び書き込み等の監視をするとともに、２４時間体制でいじめ等の相談や情報提供を受け付けるインターネット上の窓口を開設し、適切に対処する。

【令和元年度事業実績】

- ・市内の全市立中学校２２校、市立高等学校を対象に、学校非公式サイト等の検索及び書き込み等の監視を通年で行った。
- ・１２件の報告

悩み（学校生活）	７件	いじめに関する投稿	２件
不適切な内容	３件		

※すべての学校に報告、指導・対応済み

（９）川越市小・中学校児童生徒健全育成事業「スクールランチ作戦事業」

【令和元年度事業実績】

- ・スクールランチ配置状況

I期２６人３９校配置	II期２７人３８校配置	III期２７人３９校配置
------------	-------------	--------------

※令和２年度より「スクールランチ作戦事業」を廃止し、会計年度任用職員の「学級運営支援員」に統合した。

学校保健

①令和2年度 学校保健関係行事

○ 児童生徒定期健康診断	(6月～12月)
○ 児童生徒心臓検診	(8月～10月)
○ 教職員健康診断	(4月～11月)
○ 保健主事研修会・養護教諭研修会	(4月～3月)
○ 学校飲料水検査	(6月)
○ B型肝炎予防接種(養護教諭)	(5月～3月)
○ 学校環境衛生一斉検査	(前期8月～10月、後期1月～3月)
○ 学校プール水質検査(3校)	(7月～9月)
○ 川越市学校保健会総会(書面会議)	(7月)
○ 小児生活習慣病予防検診	(9月～11月)
○ 教室等の空気検査	(7月～9月)
○ 学校環境衛生検査器具取扱い講習会	(8月)
○ 学校歯科保健優良校地区審査会	(9月)
○ 砂場の細菌検査	(10月)
○ 就学時健康診断	(10月～11月)
○ 歯科保健指導	(10月～12月)
○ 歯科保健指導者研修会	(11月)
○ 埼玉県学校健康教育推進大会	(1月)
○ 学校保健会理事会	(3月)

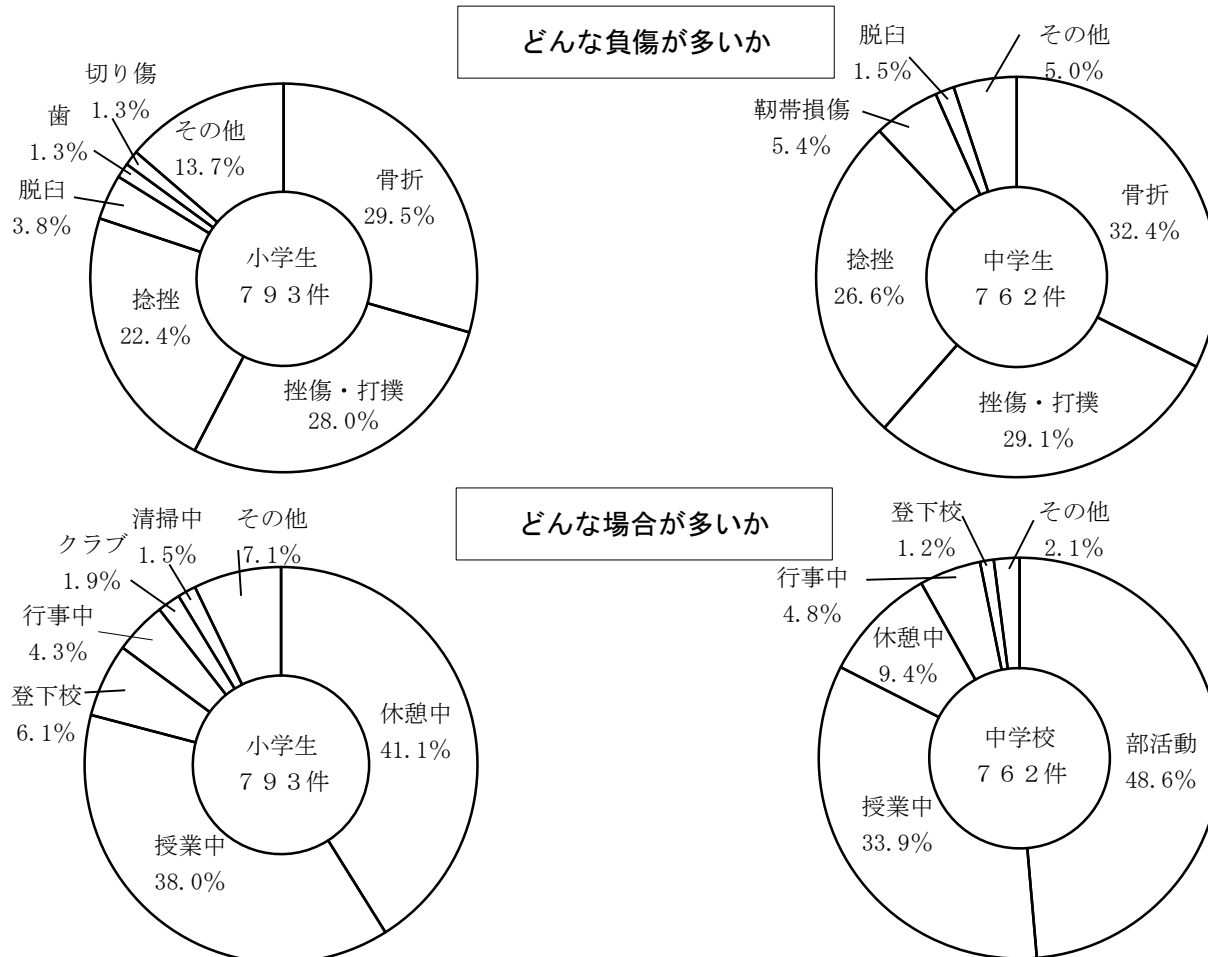
②令和元年度 日本スポーツ振興センター災害共済給付状況（医療費）

（単位：円）

月別	小 学 校		中 学 校		特別支援学校・市立高校		件数計	金 額 計
	件 数	給 付 額	件 数	給 付 額	件 数	給 付 額		
4	147	777,202	128	1,029,208	22	432,952	297	2,239,362
5	192	1,192,764	115	711,915	27	295,732	334	2,200,411
6	110	778,271	140	850,532	17	289,311	267	1,918,114
7	89	961,943	88	443,580	10	50,140	187	1,455,663
8	120	616,889	116	706,923	17	119,116	253	1,442,928
9	101	535,198	131	940,581	18	110,804	250	1,586,583
10	36	263,888	53	297,308	10	99,694	99	660,890
11	68	582,793	151	1,115,157	14	324,468	233	2,022,418
12	98	893,334	130	1,536,286	4	11,948	232	2,441,568
1	102	667,293	114	605,480	16	401,710	232	1,674,483
2	109	735,142	88	644,904	24	122,476	221	1,502,522
3	155	1,101,560	146	1,274,293	22	220,740	323	2,596,593
計	1,327	9,106,277	1,400	10,156,167	201	2,479,091	2,928	21,741,535

※平成30年度給付総計 3,303件 23,986,796円
 平成29年度給付総計 3,503件 26,764,935円
 平成28年度給付総計 3,314件 25,134,273円
 平成27年度給付総計 3,456件 25,394,569円

③令和元年度 事故発生件数（日本スポーツ振興センターにかかわる事故による）



④児童生徒の体位

(令和元年度)

市 県 国 別 学 校 年 別 性 別			身長 (cm)				体重 (kg)			
			市 平 均 値	市 標 準 偏 差	県 平 均 値	全 国 平 均 値	市 平 均 値	市 標 準 偏 差	県 平 均 値	全 国 平 均 値
男	小学校	1	116.3	4.9	116.9	116.5	21.3	3.2	21.6	21.4
		2	122.5	5.3	122.6	122.6	24.3	4.5	24.2	24.2
		3	127.9	5.3	128.4	128.1	27.2	5.0	27.2	27.3
		4	133.4	5.8	133.2	133.5	30.7	6.5	30.7	30.7
		5	138.7	6.2	139.5	139.0	34.2	7.6	34.8	34.4
		6	144.4	7.1	144.8	145.2	38.2	8.9	38.2	38.7
	中学校	1	152.1	8.0	152.5	152.8	43.8	9.9	43.7	44.2
		2	159.1	7.7	159.5	160.0	48.0	9.3	48.7	49.2
		3	164.7	7.1	165.2	165.4	53.1	9.7	53.8	54.1
	高校	1	168.3	—	168.3	168.3	59.3	—	58.9	58.8
		2	170.5	—	170.2	169.9	62.2	—	60.9	60.7
		3	171.3	—	170.6	170.6	63.9	—	62.1	62.5
	特別支援	1	165.4	—	—	—	58.7	—	—	—
		2	170.5	—	—	—	60.5	—	—	—
		3	165.9	—	—	—	62.1	—	—	—
女	小学校	1	115.2	4.9	115.6	115.6	20.9	3.1	20.8	20.9
		2	121.4	5.2	121.4	121.4	23.6	4.0	23.5	23.5
		3	127.1	5.5	127.3	127.3	26.7	4.8	26.5	26.5
		4	133.2	6.3	133.7	133.4	29.8	5.9	30.4	30.0
		5	140.0	6.9	140.7	140.2	34.5	7.0	34.4	34.2
		6	146.4	6.7	146.7	146.6	39.1	7.9	39.0	39.0
	中学校	1	151.7	6.0	152.1	151.9	43.9	8.3	44.3	43.8
		2	154.8	5.6	154.8	154.8	47.2	7.4	47.0	47.3
		3	156.3	5.3	156.6	156.5	50.2	7.5	50.2	50.1
	高校	1	157.8	—	157.6	157.2	51.4	—	51.9	51.6
		2	158.3	—	157.7	157.7	52.0	—	52.6	52.7
		3	158.4	—	158.2	157.9	51.9	—	53.5	53.0
	特別支援	1	154.5	—	—	—	53.3	—	—	—
		2	158.0	—	—	—	50.5	—	—	—
		3	154.8	—	—	—	51.9	—	—	—

※県・全国の平均値は、令和元年度学校保健統計調査報告書（埼玉県総務部統計課発行）による。

※調査対象：県・全国は全国児童生徒数の一部を抽出。市は全児童生徒。

Ⅱ 学校教育 教育指導課

⑤児童生徒の「新体力テスト」平均値

(令和元年度)

種 目 名	学 校		小 学 校						中 学 校		
	学 年		1	2	3	4	5	6	1	2	3
50m走(秒)	川越市	男子	11.57	10.77	10.18	9.76	9.40	8.91	8.56	7.94	7.49
		県	11.47	10.64	10.10	9.68	9.31	8.89	8.53	7.92	7.51
	川越市	女子	11.89	11.12	10.51	10.03	9.60	9.19	8.93	8.60	8.50
		県	11.79	10.97	10.41	9.93	9.51	9.12	8.94	8.62	8.53
立幅とび(cm)	川越市	男子	115.46	121.55	134.74	145.03	154.24	164.17	177.84	196.48	211.35
		県	116.67	128.37	138.70	147.96	156.57	167.16	181.94	200.67	214.90
	川越市	女子	107.47	114.73	127.94	139.50	147.49	156.62	165.93	176.01	178.08
		県	109.52	121.28	131.75	142.19	151.90	161.07	169.25	177.45	179.85
ボール投げ(m)	川越市	男子	8.06	10.56	13.75	17.52	20.37	23.52	17.75	21.23	23.95
		県	8.18	11.11	14.33	17.62	20.79	24.20	17.80	21.07	24.02
	川越市	女子	5.74	7.30	9.17	10.98	13.14	15.37	11.67	13.52	14.59
		県	5.84	7.61	9.54	11.65	13.74	15.79	12.10	13.92	15.02
握力(kg)	川越市	男子	9.09	10.28	12.26	14.34	16.05	19.18	23.66	29.12	34.11
		県	9.26	10.92	12.68	14.48	16.54	19.32	23.60	29.35	34.47
	川越市	女子	8.69	9.87	11.75	13.75	15.98	19.08	22.13	25.03	26.49
		県	8.80	10.42	12.08	13.97	16.38	19.36	22.04	24.90	26.40
上体起こし(cm)	川越市	男子	12.08	15.79	18.02	20.43	22.08	23.76	25.84	30.02	32.82
		県	12.67	15.99	18.26	20.26	22.03	23.84	25.95	29.87	32.53
	川越市	女子	11.76	15.37	17.39	19.34	21.23	22.60	23.76	27.36	29.07
		県	12.19	15.41	17.69	19.63	21.48	22.79	23.89	27.22	28.81
長座体前屈(cm)	川越市	男子	26.47	28.13	30.65	31.55	34.38	37.48	41.58	47.33	50.96
		県	27.18	29.08	31.29	33.06	35.37	37.84	42.41	47.82	51.71
	川越市	女子	29.19	30.79	34.29	36.07	39.23	43.12	45.25	50.72	52.38
		県	29.62	32.11	34.76	37.20	40.13	43.58	46.60	50.61	53.14
反復横とび(回)	川越市	男子	27.59	30.54	34.64	39.44	43.01	46.56	48.26	52.52	55.29
		県	28.68	32.77	36.70	41.00	44.64	47.66	49.33	53.32	56.03
	川越市	女子	26.33	28.69	33.25	37.71	41.37	44.35	45.46	48.35	48.66
		県	27.35	31.23	34.94	39.26	43.01	45.70	46.50	48.97	49.47
20mシャトルラン(指数)	川越市	男子	20.40	29.28	39.15	48.81	54.88	64.27	-	-	-
		県	22.69	32.86	41.59	49.50	56.06	63.76	-	-	-
	川越市	女子	18.17	22.96	30.88	39.27	45.58	52.38	-	-	-
		県	19.39	26.18	32.88	40.25	47.64	53.43	-	-	-
持久走(分秒)	川越市	男子	-	-	-	-	-	-	6分55秒27	6分18秒05	6分3秒73
		県	-	-	-	-	-	-	6分55秒06	6分20秒98	6分6秒73
	川越市	女子	-	-	-	-	-	-	4分50秒08	4分35秒52	4分36秒54
		県	-	-	-	-	-	-	4分49秒55	4分37秒18	4分37秒63

※小学校は、20mシャトルラン。中学校は、持久走。

※持久走の距離は、男子が1,500m、女子が1,000m。

3. 学校給食課 Tel : 049-223-6035 E-mail : gakokyushoku@city.kawagoe.saitama.jp

施設名	所在地	電話	ファクス	建築年度
菅間学校給食センター	菅間 18 - 9	223-3038	223-0935	平成 17 年
菅間第二学校給食センター	菅間 18 - 1	229-6670	229-5105	平成 29 年
今成学校給食センター	今成 2 - 35 - 5	223-0891	226-4556	昭和44年 ※H5 改築

令和 2 年度学校給食センター別給食数及び担当校一覧

(令和 2 年. 5. 1 現在)

センター名	給食数	小・中別	対象校
菅間学校給食センター (※給食規模：12,000食)	11,746食	小学校 20校	川越第一・川越・中央・仙波・武蔵野・大塚・泉・月越・今成・芳野・古谷・南古谷・牛子・寺尾・大東東・大東西・霞ヶ関東・上戸・広谷・山田
菅間第二学校給食センター (※給食規模：12,000食)	7,334食	小学校 12校	新宿・高階・高階南・高階北・高階西・福原・霞ヶ関・霞ヶ関南・霞ヶ関北・霞ヶ関西・川越西・名細
	4,781食	中学校 11校 特別支援学校 1校	初雁・城南・芳野・東・南古谷・高階・高階西・砂・寺尾・福原・山田・特別支援学校
今成学校給食センター (※給食規模：6,000食)	4,469食	中学校 11校	川越第一・富士見・野田・大東・大東西・霞ヶ関・霞ヶ関東・霞ヶ関西・川越西・名細・鯨井
合計	28,330食	55 校	

(1) 学校給食・食育の充実

①食育の推進

【令和 2 年度事業予定】

- ・創意工夫を生かした楽しい食事の場を提供し、児童生徒が生涯健康で充実した生活を送るための基礎知識を身に付けるため、食に関する指導の充実を図る。
- ・学校給食を通して望ましい食習慣、食べる物に対するありがたさ、食事ができることへの感謝の気持ちを培い、好ましい人間関係の育成に努める。

【令和元年度事業実績】

- ・栄養士が市内小学校を訪問し、2年生約2,850人を対象に食に関する指導を年2回実施した。

②給食指導、給食への理解

【令和 2 年度事業予定】

- ・学校給食を通して家庭・地域との連携を図り、食に関する指導の推進に努める。
- ・児童生徒の食生活の基本である家庭との連携を図るため、給食内容や食生活の指導等を中心とした「給食だより」などを発行する。

※親子で参加する夏休み料理教室等については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

【令和元年度事業実績】

- ・「給食だより」を年5回発行、広報紙「いきいき」を年1回発行した。
- ・夏休み料理教室を7月、食の探検隊を11月に開催した。

③試食会

【令和２年度事業予定】

- ・児童生徒の保護者等に学校給食への理解を深めてもらうこと、学校給食の普及・充実に努めるため
に実施する。

【令和元年度事業実績】

- ・５０回の開催で約１，７３０人が参加した。

④地場農産物

【令和２年度事業予定】

- ・お米をはじめとして、ほうれん草、小松菜、チンゲン菜、枝豆、とうもろこしなどの川越産農産物や旬の食材を献立に取り入れ、季節感のある魅力的な献立の充実に努める。

【令和元年度事業実績】

- ・川越産米の使用実施は約２２４ｔであり、使用割合は１００％である。
- ・地場農産物や旬の食材を導入するなど、特色ある献立の充実に努めた。（令和元年度は米、ほうれん草、小松菜、チンゲン菜、人参、枝豆、とうもろこしなど１７品目の川越産農産物を使用した。）

⑤学校給食施設の整備

【令和２年度事業予定】

- ・ＰＦＩによる菅間第二学校給食センターについて、事業者が実施した施設の維持管理状況を検査する。

【令和元年度事業実績】

- ・ＰＦＩによる菅間第二学校給食センターについて、事業者が実施した施設の維持管理状況を検査した。
- ・菅間学校給食センター及び今成学校給食センターの施設設備の改修を計画的に実施した。

⑥食材の安全確保、学校給食食材の放射性物質検査

【令和２年度事業予定】

- ・安全、安心でおいしい学校給食のために、食材料の安全確保に努める。
- ・学校給食の安全性について市民の皆様に更に安心していただくため、食材の放射能検査機器を用いて、毎日３品目程度の食材と１食分の完成品について、放射性物質の自主検査を実施する。

【令和元年度事業実績】

- ・５１３品目の食材と１７１食分の完成品について放射性物質の自主検査を実施した結果、すべて不検出となっている。

学校給食費

- 給食費は、金融機関による口座引き落とし（一部納付書払い）により、児童、生徒の保護者から徴収している。

①学校給食費

区 分	月 額	年 額	徴収月数	給食日数	1食当たり単価	備 考
小学校	4,350円	47,850円	11か月	190日	251円84銭	平成27年4月改定
中学校	5,250円	57,750円	11か月	190日	303円94銭	平成27年4月改定

※上記表は令和2年度当初予定。新型コロナウイルス感染症の影響により、一部変更あり。

②1食当たり単価（保護者負担額）

区 分	主 食	牛 乳	副 食	計
小学校	46円21銭	200cc 53円21銭	152円42銭	251円84銭
中学校	59円15銭	200cc 53円21銭	191円58銭	303円94銭

学校給食摂取基準

- 学校給食の食事内容については、文部科学省の「学校給食摂取基準」に基づく栄養的にバランスのとれた献立内容の充実に努めている。
- 現行の基準は平成30年8月に改定され、次のように定められている。

区 分	小 学 校 児 童 の 場 合			中学校生徒の場合
	低学年（6～7歳）	中学年（8～9歳）	高学年（10～11歳）	
エネルギー（kcal）	530	650	780	830
たんぱく質（％）	学校給食による摂取エネルギー全体の13～20％			
脂質（％）	学校給食による摂取エネルギー全体の20～30％			
ナトリウム（食塩相当量）（g）	2未満	2未満	2.5未満	2.5未満
マグネシウム（mg）	40	50	70	120
カルシウム（mg）	290	350	360	450
鉄（mg）	2.5	3	4	4
ビタミンA（μg RE）	170	200	240	300
ビタミンB1（mg）	0.3	0.4	0.5	0.5
ビタミンB2（mg）	0.4	0.4	0.5	0.6
ビタミンC（mg）	20	20	25	30
食物繊維（g）	4以上	5以上	5以上	6.5以上

※表に掲げるもののほか、次に掲げるものについてもそれぞれ示した摂取について配慮すること。

亜鉛……………児童(6～7歳)2mg・(8～9歳)2mg・(10～11歳)2mg、生徒(12～14歳)3mg

Ⅱ 学校教育 教育センター

4. 教育センター Tel : 049-235-7591 E-mail : kyoikucenter@city.kawagoe.saitama.jp

(1) 名 称 川越市立教育センター

(2) 所在地 川越市古谷上6083-10 (電話 049-235-7591・ファクス 049-230-1023)

(3) 沿 革

昭和56年 8月1日 川越市立教育研究所準備室を設置する。

昭和61年 4月1日 川越市立教育研究所を開設する。

平成12年 4月1日 川越市教育総合相談センター（リバーラ）を開設する。

平成15年 4月1日 中核市移行に伴い、学校教育部教育研究所に組織改編される。管理係、研修係、教育相談係を置く。

平成19年 4月1日 組織改編に伴い係を廃止し、管理担当、研修担当、教育相談担当を置く。

平成21年 4月1日 旧川越市立古谷東小学校を教育研究所施設とする。

平成22年 4月1日 川越市立教育研究所を廃止し、川越市立教育センターを設置する。併せて、川越市立教育センター分室（リバーラ）を設置する。

平成27年 4月1日 いじめ相談直通電話を教育センター分室（リバーラ）から移設する。

令和元年10月1日 川越市立教育センター分室（リバーラ）を教育センター第一分室（リバーラ）とし、あけぼの・ひかり児童園旧園舎に川越市立教育センター第二分室を設置する。

(4) 業務内容

＜センター研修及び学校の要請に基づく研修に関すること＞

① 各経験者研修(初任者、5年、中堅教諭等、20年)や各教科研修等の企画・運営

＜教育に関する専門的、技術的事項の調査研究に関すること＞

① 学力向上に関する調査・研究

② 情報教育に関する調査・研究

③ 小学校外国語活動・外国語科・中学校英語に関する調査・研究

④ 不登校に関する調査・研究

⑤ 特別支援教育推進に関する調査・研究

＜教育に関する資料の収集及び提供に関すること＞

① 図書、研究物の収集整理に関すること

② 学習指導関係資料の収集整理に関すること

③ 雑誌、パンフレット等の収集整理に関すること

④ 視聴覚教材の収集整理に関すること

⑤ 上記の資料等の利用、提供に関すること

(1) 教職員の資質向上

【令和2年度事業予定】

・経験者研修、特定研修、専門研修の充実を図る。

※教育フェスタKAWAGOEについては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

【令和元年度事業実績】

令和元年度川越市主催研修・埼玉県主催研修参加者一覧

	研修区分		研修概要	参加者数(人)
川越市主催	1	経験者研修	教員の経験段階に応じた研修である。特に、初任者研修、中堅教諭等資質向上研修は、法定研修であり、5年経験者研修、20年経験者研修とともに本市の特色ある研修である。	478
	2	特定研修（指定）	学校の教育推進のために、各学校の教育課題の解決を図るため、指定された対象者に対して実施する研修である。	2,105
	3	専門研修（希望研修）	教科・領域等研修で、教職員の資質向上のために希望して参加できる研修である。外国語活動や道徳など新学習指導要領に対応する研修等教員のニーズに応える研修である。	349
	4	管理職研修	校長、教頭等の管理職や管理職候補者を対象とした研修である。	217
	5	要請研修	学校の要請に応じて支援援助し、指導力の向上を図る研修である。	826
	6	特別研修	教職員一人一人が主体的に学び、資質・能力の向上を図る研修で、「教育フェスタKAWAGOE」として実施している。	515
川越市合計				4,490
埼玉県主催	総合教育センター	特定研修（推薦）		14
		管理職研修（3事業）		31
		専門研修（希望）		4
		年次研修		11
		総合教育センター小計		60
	各課研修	人権教育課		110
		義務教育指導課		0
		高校教育指導課		0
		保健体育課		73
		特別支援教育課		47
		生徒指導課		55
		小中学校人事課		73
		県立学校部県立学校人事課		1
		教職員採用課		0
	各課小計		359	
埼玉県合計				419
川越市・埼玉県合計				4,909

※その他、県教委や民間等の研修に、本人の希望や市教委の推薦（または選考）により参加する研修がある。

(2) 情報教育の推進

【令和2年度事業予定】

- ・情報化の進展に対応する児童生徒を育成するため、教育用端末P Cの導入や校務用P Cの機種変更に努め、効果的な活用についての先進的な研究を行う。
- ・市立小・中学校のすべての学級で情報教育機器を活用した授業が行われるよう、教職員のI C T活用指導力の向上を目指した研修会の充実を図る。
- ・情報機器を活用した授業の実践例の紹介、新たに導入したソフトウェア・導入機器の操作方法説明等、研修内容の工夫・改善に努める。
- ・G I G Aスクール構想を推進し、1人1台端末と校内無線L A Nの整備によるクラウドの活用、環境未整備の家庭への機器の貸し出しによる個別最適化された学習の実現を図る。

【令和元年度事業実績】

- ・I C T機器の効果的な活用について各種研修会(4講座のべ106人参加)を実施し、教員の操作技術の向上を図った。
- ・児童生徒が情報及び情報手段を主体的に収集し、選択して活用したり、発信したりすることができる情報モラルを含む情報活用能力の育成に努めた。
- ・情報化の進展に対応する児童生徒を育成するため、電子黒板やデジタル教科書、実物投影機等の効果的な活用について、実践的な研究を進めた。
- ・プログラミング教育推進のため、モデル授業及びプログラミング活動を伴う授業研究会を5校で実施した。当日はサテライト会場校で授業を参観できるようにした。

(3) 英語指導助手(AET)の配置事業の充実と活用

【令和2年度事業予定】

- ・国際化の進展に対応し、広い視野と国際感覚を持った児童生徒を育成するため、市立小、中、高等学校、特別支援学校に配置されているA E Tの指導力の向上を図る。
- ・小学校での第3学年から第6学年における学級担任との外国語活動・外国語科や中、高等学校での英語科教員との共同授業において、A E Tをより効果的に活用できる配置を進めていく。
- ・A E Tのより効果的な活用や英語の研修を通して教員の指導力の向上を図り、「聞く」、「話す」、「読む」、「書く」の4技能のバランスを取りながら、体験的、実践的な英語教育の充実を推進していく。

【令和元年度事業実績】

- ・現地採用5人、K E T 2人、J E T 6人、派遣契約17人の英語指導助手(A E T)を配置した。

＜訪問実績＞

- ・英語指導助手(A E T)30人
- ・A E Tとの共同授業による1日平均授業時数(時間) 小学校4.5 中学校4.0
- ・A E Tの1校あたりの年間訪問日数(日) 小学校79.8 中学校91.8
- ・A E Tの年間訪問日数(日)
小学校 2,555 中学校 2,021 市立川越高等学校 155 合計 4,731

英語指導助手配置状況の推移

(単位:人)

	H3	H4 ~7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18 ~21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
JET	1	1	1	2	2	2	3	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	6
KET	2	3	5	5	6	7	7	8	10	8	5	5	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	2
現地	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	3	3	5	4	5	3	3	4	4	5	5	5	5
業務委託	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5	9	11	13	14	—	—	—	—	—	—	—	—	—
派遣	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	14	16	16	16	17	17	17	17	17
合計	3	4	6	7	8	9	10	11	13	15	17	19	21	21	21	21	21	22	23	24	24	30	30

※J E T (語学指導等を行う外国青年招致事業) K E T (川越市姉妹都市交流事業) 現地 (川越市在住外国人)

委嘱学校研究等一覧

1. 川越市教育委員会研究委嘱校（2年目）

学校名	教科等	発表予定日	研究主題
①川越第一小学校	歯・口の健康づくり	11月13日(金)	自身の健康に関心を持ち、望ましい生活習慣を身につけた児童の育成 ～自ら学び、実践する「歯・口の健康づくり」を通して～
②大東西小学校	特別活動	11月27日(金)	互いによく聴き、よりよく考え、自分の思いを表現できる児童の育成 ～特別活動を基盤にした学力向上～

2. 川越市教育委員会研究委嘱校（1年目）

学校名	教科等	研究主題
①川越第一中学校	学年・学級経営	生徒同士の関わりを深める学級活動 ～居心地のよい学級づくり～
②霞ヶ関西小学校	安全教育	主体的に行動できる児童生徒の育成を目指す安全教育の推進
③霞ヶ関西中学校	安全教育	主体的に行動できる児童生徒の育成を目指す安全教育の推進
④山田小学校	体育	未定

※委嘱学校研究校は2年計画で行っている。

2年目の2校は令和元年度、令和2年度の委嘱学校研究校、1年目の4校は令和2年度からの委嘱学校研究校

3. 文科省委託事業（埼玉県教育委員会再委託事業）

学校名	事業名
寺尾中学校	「学校安全総合支援事業（学校安全推進体制の構築）」
高階小学校	
高階南小学校	
寺尾小学校	

Ⅱ 学校教育 教育センター分室

5. 教育センター第一分室(リバーラ) Tel : 049-234-8333 E-mail : rivera@city.kawagoe.saitama.jp
教育センター第二分室 Tel : 049-224-7788

- (1) ①川越市立教育センター第一分室（リバーラ）
②川越市立教育センター第二分室
 - (2) 所在地 ①川越市市場2649-1（電話 049-234-8333・ファクス 049-234-8337）
②川越市宮下町1-19-12（電話 049-224-7788）
 - (3) 沿革
昭和39年 川越市教育相談室を川越小学校内に開設する。
昭和53年 中央小学校内に移設（川越小学校校舎改修のため）する。
昭和55年 初雁中学校内に移設（中央小学校校舎改修のため）する。
昭和56年 川越小学校内に移設（川越小学校新築に伴い）する。
昭和58年 電話相談室を川越小学校内に開設する。
平成元年 学校カウンセラー室を川越小学校内に開設する。
平成6年 学校適応指導教室を中央公民館内に開設する。
平成12年 川越市教育総合相談センター・リバーラを開設する。
平成15年 中核市移行に伴い、学校教育部教育研究所所管となる。
平成18年 いじめ相談直通電話を開設する。
平成22年 川越市立教育センター分室（リバーラ）に名称を変更する。
平成25年 いじめ相談電子窓口を開設する。
平成27年 いじめ相談直通電話を川越市立教育センターに移設する。
令和元年 川越市立教育センター分室（リバーラ）を教育センター第一分室（リバーラ）とし、あけぼの・ひかり児童園旧園舎に川越市立教育センター第二分室を設置する。
 - (4) 設置の目的
児童生徒の多様な悩み等に対して、本人、保護者及び教職員にその望ましい在り方や解決について援助し、不適応を改善するとともに、それぞれの人格の成長及び自己実現を図る。
 - (5) 教育相談の内容等
 - ① 相談内容
 - ・ことばや発達の遅れに関するもの
 - ・性格や行動に関するもの
 - ・不登校傾向など学校への不適応に関するもの
 - ・その他
 - ・精神的な不安や身体に関するもの
 - ・学齢期のしつけ等に関するもの
 - ・非行・問題行動に関するもの
 - ② 相談受理対象者
川越市内に居住する幼児児童生徒及びその保護者並びに川越市立学校教職員
 - ③ 相談日時
月曜日から金曜日（祝休日を除く）、（受付時間 午前9時～午後5時）
 - ④ 電話相談
月曜日から金曜日（祝休日を除く）、（受付時間 午前9時～午後4時）
 - ⑤ 適応指導教室（小学生及び中学生対象教室）
 - ＜開設日及び開設時間＞
 - ・開設日 月曜日から金曜日（祝休日を除く）
 - ・開設時間 午前9時30分～午後3時
 - ＜通室までの手順及び手続き＞
 - ・直接または校長と相談のうえ申込み→面接相談→体験通室→通室申請→通室決定
- (川越市立教育センターにおいて開設)
- ① いじめ相談直通電話
月曜日から金曜日（祝休日を除く）、（受付時間 午前9時～午後5時）
土曜日・日曜日・祝休日（12月29日～1月3日を除く）、（受付時間 午前9時～正午）

- ② いじめ相談電子窓口
川越市公式ホームページから電子メールで相談する。

(1) 教育相談の充実

【令和2年度事業予定】

- ・教育に関する悩みや心配等を抱えている保護者や小学生、中学生等の支援を行う。
- ・全市立中学校に配置している、さわやか相談員の活用を図り、不安や悩みをもつ生徒が相談しやすい教育相談体制を推進する。
- ・スクールカウンセラーや教育センター第一分室（リバーラ）の臨床心理士、スクールソーシャルワーカーなど、専門的知識を有する人材を活用し、小・中学校の児童生徒、保護者に対する教育相談体制の充実を図る。

【令和元年度事業実績】

- ・教育相談の延べ件数は、4,010件あった。そのうち面接相談の件数3,662件、電話相談200件、いじめ相談直通電話48件、いじめ相談電子窓口1件、定期相談99件だった。臨床心理士の指導・助言を得ながら、より適切な相談活動を行うことができた。
- ・全市立中学校に1人ずつ配置したさわやか相談員が、小・中学生、その保護者等延べ14,193人の相談に対応した。
- ・週1回から2週間に1回の割合で配置されているスクールカウンセラーが、児童生徒やその保護者への面接、教職員への助言など、併せて6,381回の相談を行った。

(2) いきいき登校サポートプランの推進

【令和2年度事業予定】

- ・全市立小中学校における不登校問題の解消に向けて、地元の大学で心理学を学ぶ学生（スチューデント・サポーター）や教育センター第一分室に配置されている臨床心理士及びソーシャルワーカーの活用を図ることで、学校、専門家、地域が連携し、「いきいき登校サポートプラン」を更に推進する。

【令和元年度事業実績】

- ・8人の学生が延べ76回の活動を行った。
- ・臨床心理士を年間45回、教育センター分室（リバーラ）に配置し、特に配慮を要する難しいケースについてより専門的な対応を実施できた。

(3) 特別支援教育の充実

①就学支援委員会の充実

【令和2年度事業予定】

- ・小・中学校への就学予定者及び小・中学校に在籍する児童生徒のうち、教育上特別な措置又は支援を必要とする者に対して、一人一人のニーズに応じた教育的診断を行い、就学の適正化を図るために、学識経験者、医師、学校教育機関の代表者、関係行政機関の職員で構成する就学支援委員会の充実を図る。

【令和元年度事業実績】

- ・就学支援が必要な児童生徒に対して、諸検査の実施や学校訪問による観察、就学前施設への聞き取り等を通して、状況を的確に把握し就学先を判断した。その際、情報収集に努め、再度諸検査を実施し、更に聞き取りを行った。
- ・判断と異なる就学先を希望する保護者に対しては、継続の相談を行い、適正な就学先を決定できるようにした。
- ・就学支援委員会実施回数 10回 就学相談実施人数 369人

②学級運営支援員及び特別支援教育支援員の配置

【令和2年度事業予定】

- ・会計年度任用職員制度への移行に伴い、自立支援サポーターとスクールボランチを統合し学級運営支援員となる。
- ・校内の特別支援教育体制を充実させるとともに、学級運営支援員の活用を図り、通常の学級における支援の推進に努める。

Ⅱ 学校教育 教育センター分室

- ・小・中学校に設置している特別支援学級の児童生徒や通常の学級にいる車椅子等の障害のある児童生徒一人一人の障害の特性等に配慮するため、特別支援教育支援員の活用を図り、指導・支援の充実に努める。

【令和元年度事業実績】

- ・通常の学級に在籍する児童生徒の中で、学習障害（LD）、注意欠如多動性障害（ADHD）、高機能自閉症等の発達障害があるなどの個別の支援を必要としている児童生徒数は、年々増加しており、各学校からの自立支援サポーターの申請数が増えた。
- ・申請の出された学校には、各学校の実態に応じて1～3日の範囲で、自立支援サポーターを配置した。
- ・対応した児童数 1,970人 対応した生徒数 356人
- ・特別支援学級でも通常の学級でも、個々の教育的ニーズに対応する児童生徒数は増加しており、人的環境を整えることで、学校運営を支援することができた。

さわやか相談室

- (1) 川越市さわやか相談員の活動場所及び活動内容
 - ① 活動場所…主に全市立中学校に設置されているさわやか相談室
 - ② 活動内容…相談室における教育相談、小学校訪問、不登校児童生徒の家庭訪問など
- (2) 相談内容
 - ① いじめや不登校の問題をはじめ、友人関係や性格・行動等、児童生徒の心の悩みの相談
 - ② 児童生徒のことで悩んでいる保護者の相談
- (3) 相談日時
月曜日から金曜日（各学校の相談室で定めた時間）

学 校 名	さわやか相談室電話番号（直通）	学 校 名	さわやか相談室電話番号（直通）
川越第一中学校	223-8022	砂 中 学 校	246-1322
初 雁 中 学 校	225-8022	福 原 中 学 校	247-0022
富士見中学校	248-6722	大 東 中 学 校	247-1322
野 田 中 学 校	241-2322	大東西中学校	248-1722
城 南 中 学 校	248-6822	霞ヶ関中学校	231-7322
芳 野 中 学 校	226-8722	霞ヶ関東中学校	232-0622
東 中 学 校	235-2622	霞ヶ関西中学校	233-3722
南古谷中学校	235-1722	川越西中学校	233-6622
高 階 中 学 校	243-2122	名 細 中 学 校	231-8822
高階西中学校	243-8122	鯨 井 中 学 校	233-6822
寺 尾 中 学 校	247-0522	山 田 中 学 校	226-5022

特別支援学級

1. 知的障害特別支援学級：知的な障害のある児童生徒を対象に設置 (小学校)

学校名	学級数	学校名	学級数
川 越 小 学 校	1	中 央 小 学 校	2
仙 波 小 学 校	1	武 蔵 野 小 学 校	1
大 塚 小 学 校	2	月 越 小 学 校	1
古 谷 小 学 校	2	南 古 谷 小 学 校	1
牛 子 小 学 校	1	高 階 小 学 校	1
高 階 南 小 学 校	1	高 階 北 小 学 校	2
高 階 西 小 学 校	1	福 原 小 学 校	1
霞 ヶ 関 小 学 校	2	霞 ヶ 関 西 小 学 校	1
名 細 小 学 校	2	広 谷 小 学 校	1
山 田 小 学 校	1		

(中学校)

学校名	学級数	学校名	学級数
初 雁 中 学 校	1	富 士 見 中 学 校	2
東 中 学 校	1	高 階 中 学 校	2
寺 尾 中 学 校	1	砂 中 学 校	1
霞ヶ関中 学 校	1	霞ヶ関西中 学 校	1
名 細 中 学 校	1		

2. 自閉症・情緒障害特別支援学級：自閉症や情緒に障害のある児童生徒を対象に設置
(小学校)

学校名	学級数	学校名	学級数
川 越 小 学 校	3	中 央 小 学 校	2
仙 波 小 学 校	2	武 蔵 野 小 学 校	1
大 塚 小 学 校	1	月 越 小 学 校	1
古 谷 小 学 校	2	南 古 谷 小 学 校	1
牛 子 小 学 校	1	高 階 小 学 校	2
高 階 南 小 学 校	1	高 階 北 小 学 校	3
高 階 西 小 学 校	1	寺 尾 小 学 校	1
福 原 小 学 校	2	大 東 東 小 学 校	1
大 東 西 小 学 校	1	霞ヶ関小 学 校	2
霞ヶ関南小 学 校	1	霞ヶ関東小 学 校	1
霞ヶ関西小 学 校	2	名 細 小 学 校	3
広 谷 小 学 校	1	山 田 小 学 校	2

(中学校)

学校名	学級数	学校名	学級数
初 雁 中 学 校	2	富 士 見 中 学 校	3
東 中 学 校	2	南 古 谷 中 学 校	1
高 階 中 学 校	2	寺 尾 中 学 校	1
砂 中 学 校	1	福 原 中 学 校	1
霞ヶ関中 学 校	1	霞ヶ関東中 学 校	1
霞ヶ関西中 学 校	1	名 細 中 学 校	2

3. 弱視特別支援学級：視覚障害のある児童を対象に設置

学校名	学級数
川 越 西 小 学 校	1

4. 肢体不自由特別支援学級：身体に関する障害のある生徒を対象に設置

学校名	学級数
富 士 見 中 学 校	1

通級指導教室

学校名	学級数	対象
川 越 小 学 校	3	通常の学級に在籍している言語や聴覚に軽度の障害がある児童
霞ヶ関小 学 校	1	
中 央 小 学 校	3	通常の学級に在籍している軽度の発達障害や情緒障害がある児童生徒
高 階 小 学 校	2	
霞ヶ関小 学 校	2	
名 細 小 学 校	1	
富 士 見 中 学 校	2	
高 階 中 学 校	1	

特別支援学校

- 昭和39年4月 川越市立養護学校として開校（小学部、中学部、高等部を漸次拡張）
- 昭和47年4月 県立川越養護学校開校に伴い、小学部、中学部を県立に移管する。
- 平成22年4月 川越市立特別支援学校に名称変更（現在の対象は、高等部のみになっている。）

Ⅱ 学校教育 市立川越高等学校

6. 市立川越高等学校 Tel : 049-243-0800 E-mail : kawagoekou@city.kawagoe.saitama.jp

- (1) 名 称 川越市立川越高等学校
- (2) 所在地 旭町2-3-7 (電話 049-243-0800・ファクス 049-247-6828)
- (3) 沿 革

市立川越高等学校は、平成14年度に川越商業高等学校から校名変更し、同時に普通科・情報処理科・国際経済科の3学科に再編を行った。

普通科では、ここ数年、大学・短大の現役進学率が65%前後となり、商業系学科では「川商」創立から95年の歴史と伝統を活かし、引き続き専門資格の高い取得率と進学・就職実績を上げている。

卒業生は2万5千人を超えており、さまざまな分野で活躍をしている。

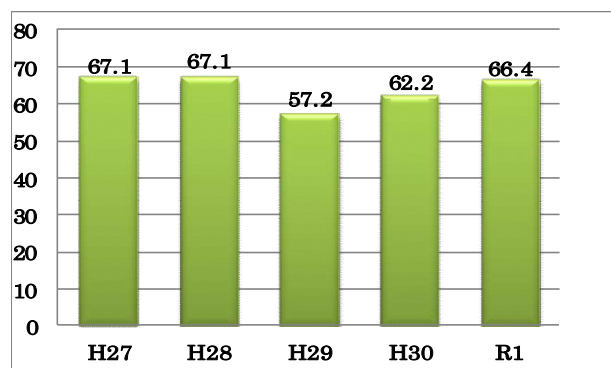
(1) 進路希望の実現

【令和2年度活動予定】

- ・平成24年度の1年生から導入したすべての学科の35人少人数学級編制及び入学者選抜における「地域特別選抜」を引き続き実施する。
- ・3年生では進路希望に合わせた科目を選択し、一人一人にきめ細かな学習指導を実施する。

【令和元年度活動実績】

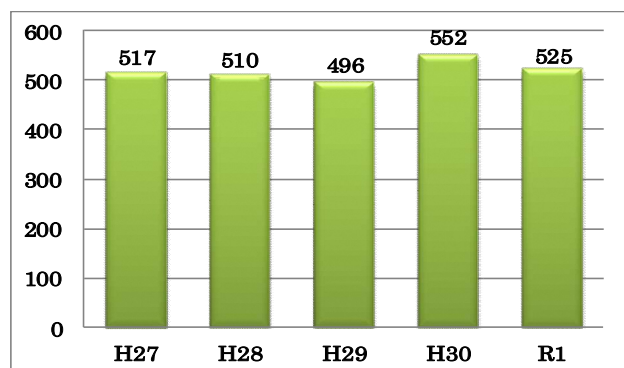
進路指導実績 (下グラフ：普通科の大学・短大進学率)



○主な進学先 (令和2年3月実績)

早稲田大、青山学院大、中央大、法政大、成蹊大、武蔵大、日本大、東洋大、大東文化大、亜細亜大、帝京大、國學院大、東京経済大、他

検定試験1級合格者数



検定種目(8種)：簿記、情報処理(ビジネス情報・プログラミング)、ビジネス文書、電卓、英語、商業経済、珠算

○主な就職先 (令和2年3月卒)

(株)武蔵野銀行、埼玉縣信用金庫、飯能信用金庫、日本郵便(株)、JR東日本、(株)プリンスホテル、西武鉄道(株)、国土交通省、国税局、埼玉県庁、埼玉県警、川越市役所、他

(2) 部活動の充実

【令和2年度活動予定】

- ・文化部と運動部で合計33部が、より高い水準をめざして活発に活動を続けている。生徒が主体性を持ち積極的に活動できるよう、充実した指導を行っていく。

【令和元年度活動実績】

ア 運動部

① 野球部

春季埼玉県高等学校野球大会 ベスト16

全国高等学校野球選手権埼玉大会 ベスト8

②バレーボール部（女子）

関東高等学校女子バレーボール大会埼玉県予選 準優勝（関東大会出場）

全国高等学校総合体育大会バレーボール埼玉県予選 準優勝

全国高等学校バレーボール選手権大会埼玉県予選 3位

埼玉県新人大会 優勝

③バスケットボール部（女子）

関東高等学校女子バスケットボール大会埼玉県予選 3位（関東大会出場）

学校総合体育大会兼全国高等学校総合体育大会（インターハイ）埼玉県予選 5位

全国高等学校バスケットボール選手権大会（ウィンターカップ）埼玉県予選 5位

埼玉県新人大会西部支部予選 優勝

県民総体兼埼玉県新人大会 3位

④ソフトボール部

学校総合体育大会兼全国高等学校総合体育大会埼玉県予選 5回戦（ベスト8）

埼玉県西部支部大会 準優勝

⑤柔道部（女子）

春季西部地区大会 団体試合 3位、個人試合 48kg級及び78kg超級 優勝、
57kg級 3位

関東大会県予選 団体試合 ベスト8、個人試合 78kg超級 3位

秋季西部地区大会 団体試合 3位、個人試合 52kg級3位、57kg級及び63kg級 2位、78kg超級優勝

全国高等学校柔道選手権県予選 個人試合 57kg級3位、63kg級ベスト8

⑥体操部

関東高等学校体操競技大会埼玉県予選 男子団体総合8位、女子団体総合8位

全国高等学校体操競技大会埼玉県予選 男子団体総合8位、女子団体総合7位

埼玉県高等学校体操競技新人大会兼関東大会第一次予選会

男子団体総合12位、女子団体総合7位

⑦チアダンス部

ミスダンスドリル選手権大会全国大会 ソングリーダー部門 Large 3位

JCPAチアダンス選手権大会全国大会 Pom部門 Large 1位

USA Regionals 2020 千葉大会 Song/Pom部門 Large 3位

イ 文化部

①写真部

第38回埼玉県高等学校写真連盟写真展（6月開催）・・・10点出展

優秀賞 1点、優良賞 1点、奨励賞 2点

第36回埼玉県高等学校総合文化祭高校写真展（11月開催）・・・7点出展

優秀賞 2点、優良賞 3点、奨励賞 1点

（3）中高連携の推進

【令和2年度活動予定】

- ・市内中学校3校（高階中、砂中、福原中）と市立高等学校では、川越市の教育の一層の充実を図るため中高連携に取り組んでいく。職員、生徒、保護者の連携を図り、特色ある教育活動を通して、その検証結果をもとに、市内中学校や高等学校に、その成果を普及させ、更なる先進的な役割を果たしていく。

【令和元年度活動実績】

- ・高校の授業を理解してもらい、進路指導の一助にしてもらうため、中学校へ本校の職員が出向き、中学生向きの出前授業を実施した。また、小学生と高校生との交流や小学生への出前授業も平成25年度から実施している。
- ・本校理科教諭が新宿小学校及び月越小学校の5・6年生に対し、理科実験の出前授業を行った。

1. 地域教育支援課 Tel : 049-224-6086 E-mail : chiikikyoiku@city.kawagoe.saitama.jp

(1) 青少年教育

①ジュニアリーダースクール

【令和2年度事業予定】

- ・子ども会の基礎的な理論・活動展開の在り方・実技指導の方法等を継続的に学習することにより、子ども会ジュニアリーダーとして必要な知識、技能を身に付け、川越市ジュニアリーダースクラブの一員として活躍できる青少年を育成する。

【令和元年度事業実績】

- ・開催日 6月2日、7月7日、8月4日、9月1日・9月8日、10月6日
受講者数 116人

②育成者研修会

【令和2年度事業予定】※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止予定

- ・子ども会育成者としての資質向上と単位子ども会活動の振興を図る。

【令和元年度事業実績】

- ・開催日 5月11日、2月22日 延べ受講者数 498人

③棚倉町交流事業※令和元年度より休止

- ・友好都市交流事業に参加することにより、他県環境に親しみ、視野を広め協調性・自主性を育て健全なる成長に資する。

④子ども会かるた大会

【令和2年度事業予定】※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止予定

- ・子ども会員が一堂に集まり、「かわごえ郷土カルタ」を活用して「5つのめあて」をもとに競技を行い、交流を深める。なお団体・個人とも上位4チーム（人）は川越市代表として、彩の国21世紀郷土かるた県大会へ出場する。

【令和元年度事業実績】

- ・開催日 11月10日 参加人数 774人

⑤子ども会育成会補助金交付事業

【令和2年度事業予定】

- ・市内の子ども会育成団体の自主性を尊重しつつ相互の連絡協調を図り、その向上発展を期するため、川越市子ども会育成団体連絡協議会が行う事業に対して補助金を交付する。
- ・補助対象団体：川越市子ども会育成団体連絡協議会

【令和元年度事業実績】

- ・加盟団体数 27団体 会員数 27,387人

⑥川越市校区子ども会育成団体事業補助金

【令和２年度事業予定】

- ・子ども会、育成会会員の資質向上を図るため、校区子ども会育成団体が行う事業に対して補助金を交付する。
- ・補助対象団体：川越市校区子ども会育成団体

【令和元年度事業実績】

- ・補助団体数 ２７団体 会員数 ２７，３８７人

(２) 家庭教育

①ＰＴＡ運営講座

- ・小、中学校ＰＴＡ常置委員の研修を深めて、ＰＴＡ活動の充実、推進を図り、各ＰＴＡの行う常置委員会活動の向上発展を期して指導者の養成を図る。

※令和２年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

【令和元年度事業実績】

- ・開催日 ５月７日、８日、９日、１０日 受講者数 ４２２人

②家庭教育学級

- ・保護者自らが家庭教育の意義や役割を学習する講座を企画・運営し、その内容・知識を習得させることで、保護者の企画力及び家庭の教育力の向上を図る。
- ・ＰＴＡ家庭教育学級運営講座
- ・委託事業 委託先 川越市ＰＴＡ連合会

※令和２年度は、運営講座・委託ともに新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

【令和元年度事業実績】

- ・ＰＴＡ家庭教育学級運営講座 開催日 ４月１８日 参加者数 １０７人
- ・委託事業 事業実施校ＰＴＡ ５４ 延べ事業数 ２２７回 延べ参加者数 ６，５０１人

③子ども情報誌発行

【令和２年度事業予定】

- ・子どもたちの休日における体験活動を豊かにするため、「かわごえし子ども情報誌小江戸探検隊」を編集協力員（市民）の協力により発行し、川越市内小中学校の児童生徒の全家庭に配布する。

【令和元年度事業実績】

- ・かわごえし子ども情報誌第４５、４６号を発行した。（合計５２，２２３部発行）

④高校説明会

- ・進路指導及び進路選択の参考に資するため、埼玉県内の高等学校のうち、川越市内中学生の進学者数の上位校を招き、生徒募集要項、教育方針、部活動及び学校内の様子、卒業生の進路状況等について、保護者を対象に説明していただく。

※令和２年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

【令和元年度事業実績】

- ・開催日 7月26日（公立・私立） 参加者数 1,877人

⑤PTA研究集会

【令和2年度事業予定】

- ・各学校、PTAの活動の成果や諸問題について、川越市PTA連合会の活動目標・方針に基づき、自主的に研究討議しPTA活動の充実を図る。

【令和元年度事業実績】

- ・開催日 令和2年2月7日 参加者数 523人

⑥PTA講演会

【令和2年度事業予定】

- ・児童生徒の健全な成長における家庭教育の役割と家庭での望ましい対応のあり方について理解を深める。

【令和元年度事業実績】

- ・開催日 12月5日 参加者数 244人

⑦親の学習講座

【令和2年度事業予定】

- ・多くの保護者が集まる効果的な機会を活用して「親が親として育ち、力をつけるための学習」を実施し、家庭の教育力の向上を図る。

【令和元年度事業実績】

- ・実施校数26校 参加者数 2,333人（外部講師による講座のみ）

⑧幼・保・高家庭教育講座

【令和2年度事業予定】

- ・子どもの年齢に応じた子育て・しつけの方法についての講話や、親同士の意見交換など、保護者に家庭での教育を見直してもらうための学習情報・学習機会を提供し、保護者と子どもが共に育ち合う環境づくりを進める。

【令和元年度事業実績】

○幼稚園・保育園

- ・実施期間 4月～2月
- ・学習機会 0歳児～5歳児の保護者会
- ・実施園 幼稚園 5園、保育園 19園、計 24園
- ・延べ参加者数 幼稚園 190人、保育園 458人、計 648人

○川越市立川越高等学校

- ・実施日 5月21日
- ・内 容 「保護者のための進路説明会～令和元年度～」
- ・参加者数 111人

⑨PTA連合会補助金交付事業

【令和2年度事業予定】

- ・川越市PTA連合会会員の意識高揚を図るとともに、青少年の健全育成を図るため、連合会が行う事業に対し、予算の範囲内において補助金を交付する。
- ・補助対象団体：川越市PTA連合会
- ・団体数 54団体 会員数 24,195人

【令和元年度事業実績】

- ・加盟団体数 54団体 会員数 23,163人

(3) 川越子どもサポート推進

子どもサポート事業

【令和2年度事業予定】

- ・子どもたちの豊かな人間性や社会性など「生きる力」を育むため、学校、家庭、地域及び社会教育施設が連携・協力し、人と人とのネットワークを構築しながら、地域社会が一体となって、子どもたちのさまざまな活動を支援する。
- ・①川越市子どもサポート本部会議 ②子どもサポート発表会 ③各地区サポート委員会の活動(地域の特色を生かした事業・学校応援団事業) ④子どもサポートコンクール「小江戸見つけ隊」作品展 ⑤「学校・家庭・地域の連携」に関わる研修会 ⑥川越子どもサポート新聞「ひと、ホット、ほっと!」の配布

【令和元年度事業実績】

①川越市子どもサポート本部会議

- ・子どもサポートに関する共通認識と情報交換、子どもサポートに関する総合的な啓発、各地区子どもサポート委員会の支援と調整、今後の学校・家庭・地域連携推進について等の協議を行った。
- ・開催日 5月21日、8月1日、11月15日、2月20日 開催回数 4回

②子どもサポート発表会

- ・開催日：令和2年2月8日、参加者数391人、11地区のスライドショー、3地区の発表、研究委嘱校大東東小学校の発表（紙面にて）、「小江戸見つけ隊」作品発表及び表彰（金賞以外は後日、各学校において表彰）。

③各地区サポート委員会の活動（地域の特色を生かした事業・学校応援団事業）

- ・各地区サポート委員会数 14団体
- ・関係施設等 公民館 18館 図書館等 6館 県立・私立校 2校 中学校 22校 小学校 32校
- ・事業数 2,298回 延べ参加者数 37,690人

④子どもサポートコンクール「小江戸見つけ隊」作品展

- ・小学校低学年部門（小学校1年生～3年生）、小学校高学年部門（小学校4年生～6年生）、中学生部門（中学校1年生～3年生）で募集
- ・絵画、作文、新聞の作品を募集

- ・出品数 小学校低学年の部 540点、小学校高学年の部 423点、中学生の部 157点、計 1,120点
- ・川越市やまぶき会館にて入賞作品 40点を展示 令和2年2月8日
- ・川越市立美術館市民ギャラリーならびにアートホールにて全作品を展示 令和2年2月20日～24日の5日間
932人の来場

⑤「学校・家庭・地域の連携」に関わる研修会

- ・教職員と保護者・地域が共通理解することにより、学校・家庭・地域が連携し、地域ぐるみの教育が進められるよう、研修を行った。
- ・実施日 8月26日
- ・内 容 「新学習指導要領を踏まえた学校・家庭・地域の連携」
- ・参加者数 72人（小中学校教職員、各地区サポート委員対象）

⑥川越子どもサポート新聞「ひと、ホット、ほっと！」の配布

- ・各地区におけるサポート事業の取組の様子や本事業に係る会議や研修等の内容を各小中学校、公民館、関係機関に配布し、子どもサポート事業の啓発に努めた。
- ・テーマ：「地域の人（ひと）との温か（ホット）なふれあいを通して、心温まる（ほっとする）体験を子どもたちに！」
- ・内 容：7月、10月、12月、3月の年4回発行。テーマカラーのオレンジ色の用紙に印刷。

（４）人権教育

①人権教育推進協議会

【令和2年度事業予定】

- ・よりよい地域社会づくりに寄与するための人権教育の振興を図る。

【令和元年度事業実績】

- ・開催日 5月17日、8月1日、9月27日、2月19日 開催回数 4回

②人権教育実践報告会

【令和2年度事業予定】

- ・保、幼、小、中、高、特の学校、PTA、公民館等の日頃の人権教育の実践報告に基づき意見交換を行い、人権教育の一層の充実に資する。

【令和元年度事業実績】

- ・開催日 令和2年1月22日
- ・会 場 川越西文化会館 参加者数 282人
- ・内 容 全体会…小中学生の人権作文の発表 分科会…実践発表と研究協議

③PTA・子ども会育成会人権啓発フィルム研修会

【令和2年度事業予定】

- ・同和問題をはじめとするさまざまな人権問題について正しく理解するとともに、人権を尊重する教育の重要性について認識を深める。各PTA及び子ども会育成会における人権教育の推進に資する。

【令和元年度事業実績】

- ・開催日 11月22日
- ・会場 川越南文化会館 参加者数 240人
- ・内容 人権啓発DVD『君が、いるから』視聴及び分散会での研究協議

④公民館人権教育指導者養成講座事業

【令和2年度事業予定】

- ・人権についての正しい理解を深め、日常生活の中で人権を尊重した生き方ができるように、また、各種団体及び各家庭に一人ずつの人権問題解決のための指導者を育成する。

【令和元年度事業実績】

- ・18公民館で実施 92講座 参加者数 3,732人

⑤小堤集会所事業

【令和2年度事業予定】

- ・集会所周辺住民の自主的組織的教育活動を助長し、教育・文化水準の向上を図る。
- ・集会所の利用を通して、集会所周辺住民の人権問題に対する正しい理解と人権意識の高揚を図る。
- ・地域住民相互の交流を通して、よりよい人間関係を醸成する。

【令和元年度事業実績】

- | | | | | | |
|-----------|----|----------|-----|---------|-----|
| ・女性講座 | 5回 | ・成人講座 | 5回 | ・カラオケ教室 | 21回 |
| ・フレンドスクール | 8回 | ・習字教室 | 20回 | ・高齢者講座 | 5回 |
| ・指導者養成講座 | 5回 | ・普通救命講習会 | 1回 | | |

⑥小堤集会所ふれあいまつり

【令和2年度事業予定】

- ・集会所事業における各教室・講座で得られた学習成果を互いに発表し合い、広く大勢の人に集会所事業への関心を持っていただくとともに、相集い、相和して楽しいひとときを持ち、ふれあいの輪を広げていく。

【令和元年度事業実績】

- ・開催日 11月10日
- ・会場 小堤集会所 参加者数 284人
- ・内容 各講座・教室作品の展示、演芸大会、餅つきコーナー、宝物すくい等

⑦人権教育推進事業委嘱

【令和2年度事業予定】

- ・公民館、学校、当該PTAを一単位として公民館区全体で人権教育に取り組むように、毎年公民館3～4館と学校11校を指定し、市内全域に順次委嘱する。

【令和元年度事業実績】

- ・(小学校) 仙波、武蔵野、新宿、大塚、福原、山田
- ・(中学校) 野田、城南、砂、福原、山田

- ・（公民館）南、福原、山田

⑧啓発資料作成委員会

【令和２年度事業予定】

- ・人権教育啓発資料の充実を図り、資料活用による人権教育啓発活動の推進に寄与する。

【令和元年度事業実績】

- ・開催日 ５月１５日、８月６日・２３日、１０月４日・２３日、１月１０日 開催回数 ６回

⑨人権作文・標語・絵画公募事業

【令和２年度事業予定】

- ・人権作品（作文・標語・メッセージ・絵画）の制作への取組を通して、児童生徒の人権への関心を高め、自らの生き方を考えさせる。
※標語については、募集時期と臨時休校が重なったため中止

【令和元年度事業実績】

- ・応募作品数 人権作文 ２２６点 人権標語 １３０点 人権絵画 ３９９点

⑩人権文集「あけぼの」作成事業

【令和２年度事業予定】

- ・子どもたちから寄せられた人権作品を、広く紹介し、より多くの人の人権意識の高揚を図る。

【令和元年度事業実績】

- ・発行部数 ３，１５０部 配布対象 市立各学校、保育園、公民館等

⑪人権カレンダー作成事業

【令和２年度事業予定】

- ・しおり形式のカレンダーに児童生徒の人権標語と絵画を掲載し、全保護者及び市内公共施設での希望配布を通して、市民の人権意識の高揚を図る。

【令和元年度事業実績】

- ・発行部数 ４０，０００部 配布対象 市立各学校、保育園保護者、各公共施設

⑫「いのち・こころを大切にする絵画展」開催

【令和２年度事業予定】

- ・子どもたちから寄せられた人権絵画を広く紹介し、より多くの人の人権意識の高揚を図る。

【令和元年度事業実績】

- ・開催日 １２月６日～８日 会場 川越市立美術館
・参観者数 ２７０人（３日間）

(5) 公民館建設

①（仮称）西公民館建設推進

【令和2年度事業予定】

- ・（仮称）西公民館については、施設機能について検討するため、関係団体と協議する。

②霞ヶ関北公民館整備推進

【令和2年度事業予定】

- ・霞ヶ関北公民館の移転改築となる公民館の基本構想を策定する。

(6) その他の事業

①社会教育委員協議会

【令和2年度事業予定】

- ・社会教育に関する諸計画の立案、教育委員会の諮問の対応や必要な研究調査を行うため、定時又は臨時に開く会議であり、定例会を年6回程度予定している。

【令和元年度事業実績】

- ・開催日 5月28日、7月24日、8月28日、10月9日、2月4日、3月25日（書面協議）
開催回数 6回

②障害者対応事業研修会

【令和2年度事業予定】

- ・社会教育に携わる市職員を対象に、障害者に対応できる事業を実施するにあたり、障害者を理解するための研修会を開催し、障害者が広く参加することのできる事業の充実を図る。

【令和元年度事業実績】

- ・開催日 9月27日（オリエンテーション）、9月27日ほか（体験研修） 受講者数 16人

③社会教育主事研修派遣

【令和2年度事業予定】

- ・国立教育政策研究所社会教育実践研究センター実施の社会教育主事講習に職員を派遣する。

【令和元年度事業実績】

- ・派遣者数 1人

【令和2年度川越市公民館運営方針】

【目 標】

生涯の各時期における課題や現代的・社会的課題の学習機会の提供に努め、市民の学習活動を支援するとともに、地域コミュニティの形成と地域の教育力の向上を目指します。

併せて、市民の身近な社会教育施設として、誰もが気軽に利用できる施設運営を目指します。

【方 針】

目標達成のために、次のことに取り組みます。

1. 地域の教育力の向上のための取り組みを進めます。
2. ライフステージに応じた学習機会及び現代的・社会的課題に対応した学習機会の充実のための事業を実施します。
3. 公民館の運営体制の整備・充実を目指します。
4. 公民館の施設設備の整備・充実を図ります。

【重点事業】

1. 地域の教育力の向上のための事業

- (1) 地域の課題発見・解決のための取り組みの実施
- (2) 地域学習の講座の実施
- (3) 地域の教育活動の支援
- (4) 公民館登録グループの育成・支援
- (5) 公開講座や公民館まっりの推進

2. ライフステージに応じた学習機会及び現代的・社会的課題に対応した学習機会の充実

- (1) 青少年教育の充実
- (2) 家庭教育の充実
- (3) 高齢者教育の充実
- (4) 人権学習の充実
- (5) ボランティア養成講座の実施

3. 公民館の運営体制の整備・充実

- (1) 各館の目標を設定し、地域の実情に合った事業の実施
- (2) 公民館運営審議会等を活用し、公民館事業を評価
- (3) 公民館職員研修の充実

4. 公民館の施設設備の整備・充実

- (1) 計画的な修繕・改修の実施
- (2) 公民館施設設備の充実

市内公民館（18館1分館1分室）

（令和2.4.1現在）

施設名	所在地	電話	ファクス	建築年度
中央公民館	三久保町18-3	222-1394	226-2006	昭和44
中央公民館分室	六軒町2-15-1	224-1343	224-1343	昭和14（移築）
さわやか活動館	的場2649-1	237-4890	237-4891	平成12（改築）
南公民館	新宿町1-17-17	243-0038	240-1968	平成26
北公民館	氷川町107	222-1400	229-1210	平成3
芳野公民館	北田島119-2	222-1873	229-1211	昭和44
古谷公民館	古谷上3830-2	235-1834	230-1020	昭和45
南古谷公民館	今泉371-1	235-1519	230-1021	昭和51
高階公民館	藤間27-1	242-6064	240-1751	平成19
高階南公民館	藤原町23-7	245-3581	240-1752	昭和55
福原公民館	今福481-3	242-5005	240-1753	昭和53
大東公民館	豊田本5-16-1	243-0022	240-1754	平成26
大東南公民館	南台3-4-3	242-0498	240-1755	昭和59
霞ヶ関公民館	笠幡177-1	231-1009	239-1086	昭和51
霞ヶ関西公民館	笠幡3001-12	227-6551	227-6710	平成30
霞ヶ関北公民館	的場北1-18-6	231-4455	239-1087	昭和49
伊勢原公民館	伊勢原町5-1-1	237-5676	237-5677	平成13
川鶴公民館	川鶴2-8-3	233-9306	239-1088	昭和63
名細公民館	小堤662-1	231-0001	239-1166	平成21
山田公民館	山田161-7	224-4194	229-1212	昭和46

公民館利用状況（令和元年度）

利用区分 公民館名	貸 館													
	1 号		2 号		3 号		4 号		5 号		その他		合 計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
中 央	210	8,024	458	9,205	881	13,609	52	771	0	0	3,610	36,895	5,211	68,504
分 室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
さわやか	41	1,113	122	4,778	360	5,781	63	672	0	0	2,376	29,411	2,962	41,755
南	731	48,965	773	14,717	1,049	18,934	96	1,495	0	0	2,686	38,264	5,335	122,375
北	149	9,308	214	7,169	849	13,959	18	704	0	0	1,202	18,179	2,432	49,319
芳 野	79	4,553	139	3,369	250	2,475	0	0	0	0	254	2,437	722	12,834
古 谷	111	6,097	196	4,658	223	2,863	0	0	0	0	264	3,530	794	17,148
南 古 谷	95	7,948	428	9,900	508	7,402	0	0	0	0	861	7,914	1,892	33,164
高 階	338	28,844	460	9,870	1,050	17,142	74	1,603	0	0	3,087	35,307	5,009	92,766
高 階 南	271	8,427	293	9,900	1,369	26,721	1	10	0	0	1,614	20,470	3,548	65,528
福 原	91	1,357	278	3,696	265	3,363	0	0	1	15	640	12,924	1,275	21,355
大 東	162	14,782	341	15,159	643	11,972	28	604	0	0	2,323	34,206	3,497	76,723
大 東 南	221	7,525	119	3,947	1,028	19,520	6	45	0	0	1,450	21,384	2,824	52,421
霞 ケ 関	164	6,207	154	4,685	987	18,043	0	0	0	0	488	5,427	1,793	34,362
霞 ケ 関 西	128	2,576	64	1,863	0	0	0	0	0	0	468	5,835	660	10,274
霞 ケ 関 北	279	3,936	750	23,404	1,220	18,633	0	0	0	0	830	8,944	3,079	54,917
伊 勢 原	134	4,194	244	5,044	545	9,909	16	165	0	0	1,903	23,048	2,842	42,360
川 鶴	96	8,404	337	10,050	525	8,830	9	101	0	0	1,573	16,083	2,540	43,468
名 細	128	15,159	214	5,858	1,252	22,642	20	448	0	0	2,023	25,608	3,637	69,715
山 田	37	746	174	3,949	182	2,385	0	0	0	0	676	6,678	1,069	13,758
霞ヶ関北小特別教室	11	760	73	3,517	79	2,104	0	0	0	0	601	8,179	764	14,560
合 計	3,476	188,925	5,831	154,738	13,265	226,287	383	6,618	1	15	28,929	360,723	51,885	937,306

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年3月9日から31日は臨時休館。

※平成31年4月1日から中央公民館分室は老朽化等のため貸出停止、霞ヶ関西公民館は新規開設。

※（利用区分による使用料の減免）

1号 川越市が直接使用するとき 免除

2号 社会教育法に定める公民館事業と同等な事業を行う機関が使用するとき 免除

3号 社会教育法に定める公民館事業と同等な事業を行う団体が使用するとき 7割を上限に減額

4号 川越市を除く他の公共団体又は公共的団体が前3号に掲げるものの以外の目的に使用するとき 7割を上限に減額

5号 前各号に定めるもののほか、管理者が必要と認めるとき 5割を上限に減額

その他 前各号に当てはまらない一般利用 減免なし

主催事業実施状況（令和元年度）

施策 公民館	ライフステージにおける課題の学習																		人権学習 の推進		
	少年教育 の充実			青年教育 の充実			家庭教育 の充実			成人教育 の充実			高齢者教育 の充実			合 計					
	事業 数	事業 回数	参加者 延べ 人数	事業 数	事業 回数	参加者 延べ 人数	事業 数	事業 回数	参加者 延べ 人数	事業 数	事業 回数	参加者 延べ 人数	事業 数	事業 回数	参加者 延べ 人数	事業 数	事業 回数	参加者 延べ 人数	事業 数	事業 回数	参加者 延べ 人数
中 央	3	5	157	1	30	933	4	24	708	4	14	231	6	165	4,648	18	238	6,677	2	3	31
南	3	9	248	1	1	43	6	23	647	6	63	1,190	1	11	677	17	107	2,805	2	2	199
北	3	4	95	1	2	17	3	31	373	2	9	173	5	38	1,444	14	84	2,102	5	5	120
芳 野	1	2	11	1	3	64	2	18	564	3	9	110	2	10	296	9	42	1,045	2	2	38
古 谷	1	3	20	1	3	40	3	16	359	2	5	58	1	12	296	8	39	773	2	2	64
南 古 谷	0	0	0	1	6	52	4	19	497	1	3	82	4	18	346	10	46	977	3	3	95
高 階	1	3	34	0	0	0	2	10	457	0	0	0	1	12	1,194	4	25	1,685	1	1	43
高 階 南	5	14	655	0	0	0	7	23	647	2	3	59	1	14	1,283	15	54	2,644	3	3	101
福 原	1	1	8	0	0	0	1	21	116	0	0	0	1	6	277	3	28	401	4	4	182
大 東	1	5	27	0	0	0	2	26	381	0	0	0	2	18	751	5	49	1,159	0	0	0
大 東 南	3	8	208	0	0	0	4	44	783	2	8	426	1	12	1,247	10	72	2,664	1	1	25
霞 ケ 関	2	4	49	0	0	0	1	18	331	1	6	101	1	8	437	5	36	918	1	1	50
霞ケ関西	2	3	281	0	0	0	4	13	277	5	17	426	1	6	308	12	39	1,292	0	0	0
霞ケ関北	2	3	35	1	6	102	2	22	517	1	1	102	3	16	198	9	48	954	1	1	35
伊 勢 原	4	8	1,677	0	0	0	3	18	195	2	2	85	1	14	841	10	42	2,798	0	0	0
川 鶴	2	4	75	1	10	152	1	10	263	2	15	747	0	0	0	6	39	1,237	2	4	154
名 細	3	6	154	0	0	0	2	14	218	2	2	76	1	7	144	8	29	592	1	1	113
山 田	1	3	45	1	1	24	2	14	388	4	16	296	0	0	0	8	34	753	4	4	184
合 計	38	85	3,779	9	62	1,427	53	364	7,721	39	173	4,162	32	367	14,387	171	1,051	31,476	34	37	1,434

施策 公民館	地域の教育力の向上																				
	地域教育活動 の支援事業			登録グループ 公開講座			青少年を育てる地区会議						子どもサポート委員会						市民講座		
							事業			事務援助			事業			事務援助					
	事業 数	事業 回数	参加者 延べ 人数	事業 数	事業 回数	参加者 延べ 人数	事業 数	事業 回数	参加者 延べ 人数	事業 数	事業 回数	参加者 延べ 人数	事業 数	事業 回数	参加者 延べ 人数	事業 数	事業 回数	参加者 延べ 人数	事業 数	事業 回数	参加者 延べ 人数
中 央	4	29	448	6	11	227	0	0	0	0	0	0	2	4	325	1	8	118	10	61	697
南	1	9	140	9	10	107	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	17	193	0	0	0
北	2	5	39	5	8	59	0	0	0	0	0	0	6	12	706	1	6	129	7	50	507
芳 野	4	4	361	0	0	0	0	0	0	1	2	68	2	3	189	1	5	123	0	0	0
古 谷	1	1	14	1	1	10	3	4	674	1	6	211	4	11	319	1	4	69	1	3	58
南 古 谷	4	7	270	4	9	105	2	2	1,456	1	7	259	5	7	2,718	1	9	300	0	0	0
高 階	3	23	292	6	6	33	3	3	143	1	10	220	0	0	0	0	0	0	6	19	203
高 階 南	8	65	1,370	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	3	776	1	5	64	2	15	199
福 原	0	0	0	1	1	4	3	5	229	1	8	218	0	0	0	1	8	137	0	0	0
大 東	6	85	881	8	8	129	1	1	165	1	14	409	3	4	371	1	4	191	3	12	158
大 東 南	4	41	389	13	18	144	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
霞 ケ 関	2	2	479	18	32	415	1	1	45	1	3	47	1	1	142	1	3	78	2	8	122
霞ケ関西	3	5	311	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
霞ケ関北	4	10	1,189	5	5	183	3	3	598	1	6	108	0	0	0	0	0	0	1	8	93
伊 勢 原	5	13	1,692	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5	30	1	7	88	6	33	369
川 鶴	2	5	148	1	2	15	0	0	0	1	6	56	2	3	327	1	6	187	0	0	0
名 細	3	16	2,440	23	47	801	0	0	0	1	6	250	5	7	1,318	1	5	103	2	10	96
山 田	1	5	227	0	0	0	0	0	0	1	2	57	1	1	103	1	16	331	0	0	0
計	57	325	10,690	100	158	2,232	16	19	3,310	11	70	1,903	34	61	7,324	14	103	2,111	40	219	2,502

現代的課題の学習																				
女性学級			ボランティア養成			環境学習の充実			情報学習の充実			地域に関する学習の推進			地域課題解決			合 計		
事業数	事業回数	参加者延べ人数	事業数	事業回数	参加者延べ人数	事業数	事業回数	参加者延べ人数	事業数	事業回数	参加者延べ人数	事業数	事業回数	参加者延べ人数	事業数	事業回数	参加者延べ人数	事業数	事業回数	参加者延べ人数
1	3	35	1	2	6	2	6	163	3	4	74	1	3	67	0	0	0	10	21	376
0	0	0	1	5	63	3	52	217	1	1	19	2	7	513	0	0	0	9	67	1,011
0	0	0	0	0	0	7	14	1,203	4	6	113	1	2	104	1	3	53	18	30	1,593
1	8	119	1	1	7	1	1	13	1	2	28	1	3	39	0	0	0	7	17	244
1	9	129	0	0	0	0	0	0	1	2	20	1	2	53	1	1	34	6	16	300
0	0	0	1	1	26	0	0	0	1	1	20	1	3	49	2	2	175	8	10	365
0	0	0	0	0	0	1	3	25	1	2	32	0	0	0	0	0	0	3	6	100
1	5	67	1	4	16	1	1	15	3	4	39	1	4	72	1	2	20	11	23	330
2	7	106	0	0	0	0	0	0	1	2	21	0	0	0	2	3	47	9	16	356
0	0	0	1	1	27	2	2	25	1	4	77	1	1	20	0	0	0	5	8	149
0	0	0	1	1	31	1	1	17	1	2	25	1	2	40	1	11	222	6	18	360
0	0	0	0	0	0	1	1	10	1	2	38	0	0	0	0	0	0	3	4	98
0	0	0	0	0	0	3	4	82	0	0	0	1	3	120	2	9	109	6	16	311
1	5	66	0	0	0	1	1	6	1	1	26	0	0	0	1	1	45	5	9	178
0	0	0	0	0	0	1	6	130	3	4	75	1	4	70	0	0	0	5	14	275
0	0	0	1	1	25	0	0	0	1	1	18	1	10	133	1	19	468	6	35	798
1	5	84	0	0	0	1	3	37	2	9	73	1	4	43	0	0	0	6	22	350
0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	40	1	1	24	1	1	32	7	8	280
8	42	606	8	16	201	25	95	1,943	27	49	738	15	49	1,347	13	52	1,205	130	340	7,474

地域の教育力の向上												会議等			総 計		
その他事務援助			合 計			うち事業			うち事務援助								
						事業数	事業回数	参加者延べ人数	回数	事業回数	参加者延べ人数						
事業数	事業回数	参加者延べ人数	事業数	事業回数	参加者延べ人数	事業数	事業回数	参加者延べ人数	回数	事業回数	参加者延べ人数	事業数	事業回数	参加者延べ人数	事業数	事業回数	参加者延べ人数
2	7	118	25	120	1,933	22	105	1,697	3	15	236	5	48	589	58	427	9,575
1	8	189	12	44	629	10	19	247	2	25	382	2	2	51	40	220	4,496
3	13	87	24	94	1,527	20	75	1,311	4	19	216	2	2	37	58	210	5,259
4	7	197	12	21	938	6	7	550	6	14	388	2	2	25	30	82	2,252
5	17	253	17	47	1,608	10	20	1,075	7	27	533	3	6	36	34	108	2,717
1	1	26	18	42	5,134	15	25	4,549	3	17	585	2	4	66	38	102	6,542
2	5	168	21	66	1,059	18	51	671	3	15	388	1	1	35	29	98	2,879
1	16	250	14	104	2,659	12	83	2,345	2	21	314	2	3	73	42	184	5,706
5	24	571	11	46	1,159	4	6	233	7	40	926	2	3	30	25	93	1,946
3	44	754	26	172	3,058	21	110	1,704	5	62	1,354	1	1	22	37	230	4,388
2	4	63	19	63	596	17	59	533	2	4	63	2	3	72	37	156	3,692
5	33	680	31	83	2,008	24	44	1,203	7	39	805	2	3	54	41	126	3,078
0	0	0	3	5	311	3	5	311	0	0	0	0	0	0	21	60	1,914
2	6	59	16	38	2,230	13	26	2,063	3	12	167	1	1	33	31	96	3,395
1	9	80	14	67	2,259	12	51	2,091	2	16	168	3	13	106	32	136	5,438
3	9	149	10	31	882	5	10	490	5	21	392	2	3	28	24	108	2,945
2	7	230	37	98	5,238	33	80	4,655	4	18	583	2	2	48	53	151	6,228
4	42	1,166	8	66	1,884	2	6	330	6	60	1,554	2	3	31	25	111	2,948
46	252	5,040	318	1,207	35,112	247	782	26,058	71	425	9,054	36	100	1,336	655	2,698	75,398

3. 図書館【中央図書館】Tel : 049-222-0559 E-mail : toshokan@city.kawagoe.saitama.jp

施設名	所在地	電話	ファクス	建築年度
中央図書館	三久保町2-9	222-0559	224-7822	昭和59年
西図書館	伊勢原町5-1-1	237-5660	237-5661	平成13年
川越駅東口図書館	菅原町23-10	228-7712	228-7713	平成13年
高階図書館	藤間27-1	238-7550	238-7551	平成19年

(1) 図書館利用者の利便性向上の推進

【令和2年度事業予定】

- ・快適な図書館環境の整備を目指す。
- ・電子書籍を導入する。

【令和元年度事業実績】

- ・図書館利用者の利便性を向上するための整備、充実を検討した。
- ・図書館利用者の利便性を向上するために、新しい図書館システムに更新した。

(2) 図書館資料の収集・整備

【令和2年度事業予定】

- ・利用者のニーズに応じた資料収集に努める。
- ・地域資料の整備をする。

【令和元年度事業実績】

蔵書の状況

中央図書館	一 般 図 書	326,224	西 図 書 館	一 般 図 書	122,929
	児 童 図 書	122,572		児 童 図 書	45,228
	郷 土 資 料	27,260		A V 資 料	11,392
	近 世 史 料	111		障 害 資 料	1,211
	和 書	10,041	川越駅東口 図 書 館	一 般 図 書	37,488
	貴 重 図 書	208		児 童 図 書	23,981
	そ の 他	48		A V 資 料	11,573
	障 害 資 料	290		障 害 資 料	111
	A V 資 料	6,867	高階 図 書 館	一 般 図 書	80,162
	マイクロフィルム	1,801		児 童 図 書	29,410
				A V 資 料	9,261
				障 害 資 料	1,356
合 計					869,524

図書館資料の利用状況（開館日数・入館者数・利用者数・貸出冊数）

施設名 内容	開館 日数 (日)	入館者数 (人)	利用者数 (人)	資料貸出冊数 (冊)					
				一般 図書	児童 図書	郷土 資料	障害 資料	雑誌	A V 資料
中央図書館	268	214,835	174,226	266,443	166,240	14	101	30,187	15,206
西図書館	268	238,482	121,067	250,253	146,807	0	274	28,910	23,827
川越駅東口図書館	266	260,245	96,553	144,587	69,260	0	6	19,313	17,723
高階図書館	268	205,698	94,369	180,342	116,511	1	552	19,997	40,001
計	1,070	919,260	486,215	841,625	498,818	15	933	98,407	96,757

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年3月3日から31日は臨時休館。

(3) サービス内容の充実

【令和2年度事業予定】

- ・レファレンスサービス、乳幼児・児童サービス、障害者サービスの充実を図る。
- ・各館の事業の取組により、サービス内容の充実を図る。

【令和元年度事業実績】

レファレンス件数

内容 方法	調査相談 (件)	所蔵調査 (件)	計
口頭	114	184	298
電話	37	940	977
文書	11	1	12
電子申請	12	3,348	3,360
計	174	4,473	4,647

児童向け事業実施状況

施設名 内容	事業数 (件)	延べ参加者数 (人)
中央図書館	9	1,643
西図書館	18	1,165
川越駅東口図書館	11	929
高階図書館	14	990
計	52	4,727

※中央図書館参考調査カウンター調べ

資料複写状況

施設名 内容	図書等		国立国会図書館デジタルコレクション 図書館送信資料		有料データベース(※)	
	利用件数 (件)	複写枚数 (枚)	利用件数 (件)	複写枚数 (枚)	利用件数 (件)	複写枚数 (枚)
中央図書館	1,766	16,888	18	524	12	51
西図書館	1,122	3,840	13	417	5	117
川越駅東口図書館	745	3,409	-	-	5	39
高階図書館	614	2,650	7	694	1	1
合計	4,247	26,787	38	1,635	23	208

※聞蔵Ⅱビジュアル・官報(中央のみ)

障害者サービスの状況

施設名	録音図書作成 (タイトル)		録音図書貸出 (タイトル)		点字図書貸出 (タイトル)	対面朗読		テキスト 資料作成 サービス (タイトル)
	川越市立図書館所蔵資料	プライバシー資料	川越市立図書館利用者への貸出	他施設(点字図書館等)への貸出	川越市立図書館利用者への貸出	延べ利用者数(人)	時間数(h)	
中央図書館	-	8	202	-	1	2	5.0	-
西図書館	6	3	472	349	49	187	371.0	2
川越駅東口図書館	-	-	234	-	-	35	77.5	-
高階図書館	-	1	324	-	-	18	35.5	-
合 計	6	12	1,232	349	50	242	489	2

※録音図書はテープ、アクセシブルな情報システム(DAISY)の総計。

【各館の主な事業の取り組み】

(1) 中央図書館

- ・山野清二郎氏(埼玉大学名誉教授)を講師に迎え、前年度に続き『榎本弥左衛門覚書』抄読その2」と題した郷土資料解題講座を開催した。江戸時代の川越の商人が子孫のために記した覚書を読み解くというものだが、当時の世相もうかがえ多数の出席者があった。
- ・博物館との連携企画として、「図書館のたからもの」をテーマに、展示コーナーおよび博物館で、川越の歴史を振り返る上での貴重な郷土資料を展示した。

(2) 西図書館

- ・今年度は、より多くの市民の方に図書館を知っていただき、親しみを持って利用していただけるように、新しい事業を実施した。近隣の公民館、小学校との連携を強化して、講座の講師として出向き、読み聞かせの方法や本の選び方を紹介したり、ブックトークを行い、大変好評を得た。昨年に引き続き、伊勢原公民館と共催で「バリアフリー映画会」を実施し、昨年を上回る参加があった。
- ・展示にも力を入れ、一般書は、普段あまり目に触れない資料を利用していただける企画を実施し、児童書は、季節に応じてミニ展示を多く行い、貸出しに繋げることができた。また、初めて国立女性教育会館と連携して、女性教育情報センターの本を借受し市民に貸出し、展示資料数に対し190%の貸出率となった。

(3) 川越駅東口図書館

- ・夏休みの「工作教室」は多数の申し込みがあり定員を増やし実施した。「としょかん福袋」は今年度から児童書やCD福袋のほかに一般書の福袋も用意したところ好評を得ることができた。また、地域における読書活動の推進を図るため、仙波小学校1年生の学級訪問を実施することができた。
- ・毎月、利用者のニーズを考え一般書をはじめ児童書の展示、中学生・高校生を対象にした特集展示を継続的に行うことで利用の促進を図った。

(4) 高階図書館

- ・夏休みの児童向け事業は事前申し込みを不要とし、当日気軽に参加できるようにしたところ参加者数の増加がみられた。また、「絵本講座」では託児を、「バリアフリー映画会」開催月には、上映映画に関連した資料の特集展示を行うなど、事業ごとに参加者数の増加に繋がる取り組みを実施した。
- ・社会教育事業への協力として、今年度も公民館の子育て支援事業に講師を派遣した。

（４）地域文化創造の推進

【令和２年度事業予定】

- ・郷土資料展示
- ・デジタルアーカイブ（郷土資料）の充実

【令和元年度事業実績】

事業名	開催日・回数	参加者人数	内 容
郷土資料解題講座	9/28, 10/5 (1回)	65人, 54人	『榎本弥左衛門覚書』抄読その2 講師：山野清二郎氏（埼玉大学名誉教授）
DAISY編集研修	10/9～12/25 (8回)	4人	音訳校正済みの音訳データを講師の個別指導のもとDAISY編集を行う。
読み聞かせのための おはなし会	5/30 (1回)	8人	地域や学校等で子どもたちに読み聞かせをしたいと考えている方へ、本の選び方や読むコツなどを紹介。
絵本講座	11/20 (1回)	13人	絵本の選び方や読み聞かせの初歩を学ぶ講座。 対象：16歳以上

（５）視聴覚ライブラリーの整備、充実

【令和２年度事業予定】

- ・映画会の開催
- ・16ミリフィルム等、所有機材の貸出（団体向け）

【令和元年度事業実績】

主な貸出機材と利用状況

種 類	所有数	利用数
16ミリフィルム等	771本	429本
16ミリ映写機	17台	162台

事業

事業名	開催日・回数	参加者数(人)	内 容
日曜映画会	第4日曜 11回	958	「鉄道員」など
子ども映画会	第2日曜 10回	417	「風の又三郎」など
バリアフリー映画会	12/7 1回	106	「母と暮せば」
平和映画会	8/18 1回	129	「黒い雨」
4事業	23回	1,610	

4. 博物館 Tel : 049-222-5399 E-mail : hakubutsukan@city.kawagoe.saitama.jp

【開館時間】

午前 9 時から午後 5 時

(入館は午後 4 時 30 分まで)

【休館日】

月曜日 (休日の場合は翌日)

第 4 金曜日 (休日を除く)

12 月 29 日～1 月 3 日

臨時休館あり



施設名	所在地	電話	ファクス	建築年度
博物館	郭町2-30-1	222-5399	222-5396	平成元年

博物館・川越城本丸御殿・蔵造り資料館入館者数（令和元年度）

施設名	月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
博物館	有料	3,075	3,626	1,572	1,899	2,992	3,489	1,960	2,641	1,220	2,386	3,073	104	28,037
	無料	2,146	4,397	6,319	3,040	1,925	4,119	6,561	7,548	3,292	4,497	5,543	32	49,419
	計	5,221	8,023	7,891	4,939	4,917	7,608	8,521	10,189	4,512	6,883	8,616	136	77,456
川越城 本丸 御殿	有料	11,665	15,478	7,532	5,881	7,302	8,178	6,940	9,511	4,630	7,362	7,248	314	92,041
	無料	1,473	3,582	4,994	2,260	1,245	2,912	3,513	4,731	2,485	2,008	2,035	55	31,293
	計	13,138	19,060	12,526	8,141	8,547	11,090	10,453	14,242	7,115	9,370	9,283	369	123,334
蔵造り 資料館	有料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	無料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※蔵造り資料館は、耐震化工事のため平成 29 年度から休館。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和 2 年 3 月 3 日から 31 日は臨時休館。

（１）資料の収集、調査・研究

【令和 2 年度事業予定】

- ・川越の歴史と文化にかかわる郷土資料の収集に努めるとともに、その保存と活用を図る。

【令和元年度事業実績】

- ・寄贈資料 298 点を新たに受け入れた。
- ・収蔵資料（古文書）を整理し、「笠幡発智家文書目録」「川越喜多町名主御用日記五」「川越藩松平大和守家記録五」を発行した。

(2) 資料の保存、管理**【令和2年度事業予定】**

- ・良好な保存環境の維持に努め、収集資料の保存の万全を図る。
- ・収蔵スペースの適切な活用を図り、将来的な収蔵システムの在り方を検討する。

【令和元年度事業実績】

- ・例年どおり館内消毒を実施した。

(3) 展示事業**【令和2年度事業予定】**

- ・常設展示では、川越の歴史を理解しやすく、親しみやすい展示にするとともに、市民の要望に添った企画展等を行う。

名 称	開 催 期 間
開館30周年記念企画展 「川越市立博物館の30年」(仮題)	令和2年 8月 8日～ 9月27日 (※)
「令和2年度埼玉県名刀展」(仮題) 埼玉県刀剣保存協議会共催	令和2年10月17日～ 11月 8日 (※)
第31回「むかしの勉強・むかしの遊び」展	令和3年 1月16日～ 2月28日
第30回収蔵品展「博物館のたからものⅡ」(仮題)	令和3年 3月13日～ 5月16日

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

【令和元年度事業実績】

- ・展示会開催回数 4回 会期中の入館者数 36,148人

(4) 教育普及事業**【令和2年度事業予定】**

- ・市民の要望に添った各種講座・講演会を開催するとともに、学校教育・社会教育への協力援助を行う。

講 座 名	開 催 日	講 座 名	開 催 日
博物館歴史講座	2月21日・28日・3月7日	子ども体験教室	毎月第2・第3土曜日を中心に実施
野外博物館教室	① 11月19日 ② 3月20日	夏休み特別企画	① 7月25日 (※) ② 7月31日 (※) ③ 8月 6日 (※) ④ 8月 7日 (※) ⑤ 8月22日 (※)
古文書講座	① 10月 4日・11日・25日 (※) ② 11月15日・22日・29日		
民俗芸能実演	11月3日		
大人体験教室	① 5月31日 (※) ② 9月 5日 (※) ③ 1月23日	講演会	8月10日 (※)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

Ⅲ 社会教育 博物館

【令和元年度事業実績】

・各種講座開催回数 45回 各種講座参加人数 2,871人

幼・小・中・特別支援学校・高校・大学の利用状況（令和元年度）

平成30年度 項 目		博物館		川越城本丸御殿		蔵造り資料館	
		園・学校数	利用者数	園・学校数	利用者数	園・学校数	利用者数
幼稚園	川越市内	4	219	2	184	0	0
	埼玉県内	0	0	0	0	0	0
	埼玉県外	0	0	0	0	0	0
	合 計	4	219	2	184	0	0
小学校	川越市内	77	7,061	10	431	0	0
	埼玉県内	148	11,664	69	5,420	0	0
	埼玉県外	3	104	3	104	0	0
	合 計	228	18,829	82	5,955	0	0
中学校	川越市内	8	711	7	700	0	0
	埼玉県内	49	5,410	50	5,339	0	0
	埼玉県外	62	6,225	57	6,097	0	0
	合 計	119	12,346	114	12,136	0	0
特別支援学校等	川越市内	8	125	2	33	0	0
	埼玉県内	5	61	4	38	0	0
	埼玉県外	6	153	4	76	0	0
	合 計	19	339	10	147	0	0
高校	川越市内	1	82	1	82	0	0
	埼玉県内	2	75	2	75	0	0
	埼玉県外	4	231	3	206	0	0
	合 計	7	388	6	363	0	0
大学	川越市内	8	137	4	71	0	0
	埼玉県内	1	22	0	0	0	0
	埼玉県外	2	116	0	0	0	0
	合 計	11	275	4	71	0	0
総 数		388	32,396	218	18,856	0	0

※蔵造り資料館は、耐震化工事のため平成29年度から休館。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年3月3日から31日は臨時休館。

（５）蔵造り資料館耐震化事業

【令和2年度事業予定】

・令和元年度に定めた事業方針に基づき耐震化事業を実施する。

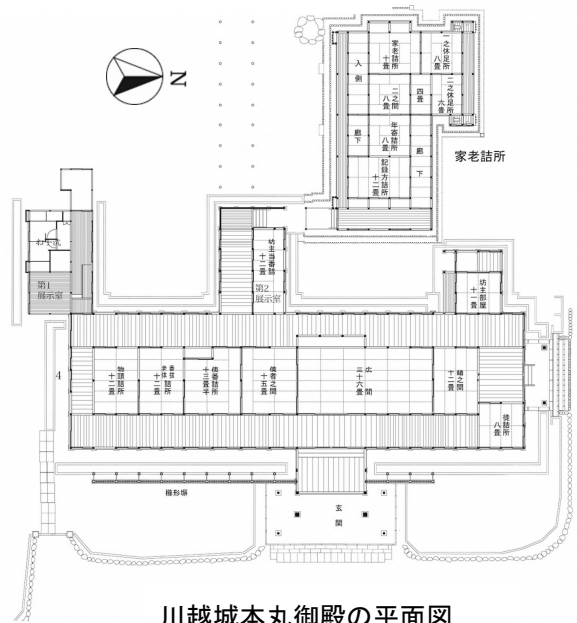
【令和元年度事業実績】

・修理内容等検討業務委託を行い、今後の耐震化及び保存修理方法について最適な事業方針を定めた。

川越城本丸御殿概要



所在地…郭町2-13-1
敷地面積…2,178 m²
延床面積…802.06 m²
構 造…木造平屋建
建築年度…嘉永元年（1848年）
展示資料…第1展示室は川越城本丸御殿保存修理工事に関する資料
第2展示室は川越城の歴史に関する資料

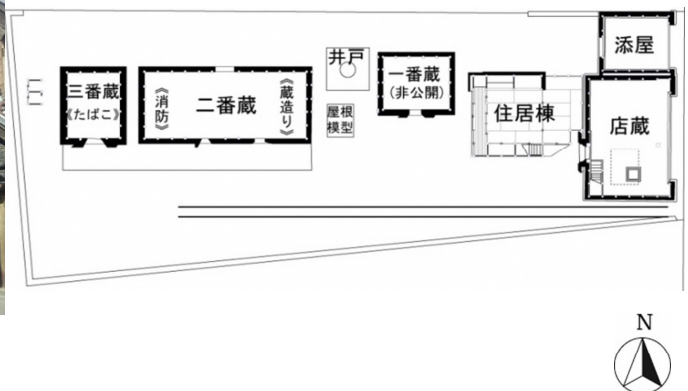


川越城本丸御殿の平面図

蔵造り資料館概要



所在地…幸町7-9
敷地面積…674.19 m²
延床面積…322.57 m²
構 造…土蔵造2階建
建築年度…明治26年（1893年）
展示資料…二番蔵は蔵造りと消防に関する資料
三番蔵はたばこ卸商「万文」ゆかりの資料



蔵造り資料館の平面図

5. 教育財務課 Tel : 049-224-5107 E-mail : kyoikuzaimu@city.kawagoe.saitama.jp

学童保育

- ・ 昼間保護者のいない家庭の児童について、安全等を確保するとともに遊びを通じた自主性・社会性・創造性の向上を図るため、市立32小学校内に学童保育室を開設して放課後の生活と遊びの場を提供し、心の豊かさを育てる保育の充実に努めている。

(令和2.4.1現在)

保育室名	設置年度	所在地	電話	支援単位数	在籍人数
川越第一	昭和55	郭町1-21	224-4134	3	118
川越	昭和54	郭町1-1-1	224-4755	2	82
中央	昭和54	中原町1-25	224-3999	2	90
仙波	昭和54	富士見町4-1	222-4877	4	173
武蔵野	昭和56	むさし野14-1	242-6132	3	99
新宿	昭和57	新宿町6-9-1	242-6129	3	96
大塚	昭和49	大塚2-10-1	245-2552	2	73
泉	昭和56	小室463	245-7232	2	79
月越	昭和45	月吉町51	224-6656	1	52
今成	昭和53	今成2-42-1	225-3747	2	60
芳野	平成6	鴨田331	224-7976	1	35
古谷	昭和55	古谷上5465	235-4725	2	84
南古谷	昭和54	木野目1451	235-1863	4	192
牛子	昭和51	牛子418	246-0741	2	95
高階	昭和54	砂新田58	244-6753	2	127
高階南	昭和49	諏訪町12-3	244-4667	1	68
高階北	昭和50	砂新田1-16-1	245-3906	2	101
高階西	昭和54	藤間1102	244-6752	3	97
寺尾	昭和52	寺尾979-2	246-0740	2	80
福原	昭和58	今福508	246-0036	3	106
大東東	昭和52	豊田本4-16-1	244-9783	2	88
大東西	昭和50	山城32-5	246-8780	3	123
霞ヶ関	昭和54	笠幡177	232-1328	3	110
霞ヶ関南	昭和50	かすみ野1-1-4	232-7070	1	46
霞ヶ関北	昭和48	伊勢原町5-1-1	232-5253	2	109
霞ヶ関東	昭和53	的場2735-2	232-7959	2	53
霞ヶ関西	昭和52	笠幡3971-4	232-5508	3	133
川越西	昭和59	川鶴1-5	232-5601	2	65
名細	昭和51	小堤214	232-4519	3	117
上戸	昭和51	上戸390-1	232-4518	3	94
広谷	昭和56	下広谷558-1	233-4790	2	74
山田	昭和54	山田167	222-4151	4	147
計				76	3,066

1. 文化財保護課 Tel : 049-224-6097 E-mail : bunkazai@city.kawagoe.saitama.jp

(1) 文化財の保護と活用

①文化財補助事業

【令和2年度事業予定】

- ・川越市には、国・県・市指定文化財等が266件あり、これらの保存を目的に補助金を交付する。

【令和元年度事業実績】

- | | | | |
|-------------------|-----|---------------|-----|
| ・無形民俗文化財の後継者養成等 | 16件 | ・建造物等の防災設備保守等 | 10件 |
| ・有形文化財・民俗文化財の保存修理 | 7件 | ・史跡・天然記念物の保存等 | 9件 |
| ・団体の育成 | 2件 | | |

②新指定文化財

【令和2年度事業予定】

- ・指定文化財の保存と活用に努める。また、各種文化財の調査を進める。

【令和元年度事業実績】

- ・旧山崎家別邸が国指定重要文化財に指定された。

③文化財防火訓練

【令和2年度事業予定】

- ・毎年1月26日は、「文化財防火デー」となっている。これは昭和24年の法隆寺金堂壁画の焼失を機に定められた日で、文化財を火災や震災等の災害から守ることを目的としている。川越市でも、この日に合わせて文化財防火訓練を行い、文化財保護の意識の高揚を図っており、喜多院・東照宮・日枝神社を会場として川越地区消防組合等と共催で、防火訓練を実施している。

【令和元年度事業実績】

第62回 川越市文化財防火訓練

- | | | |
|----------------|---------|-------|
| ・実施日 令和2年1月23日 | ・出動消防車両 | 10台 |
| ・参加者数…119人 | ・見学者 | 約200人 |

④埋蔵文化財

【令和2年度事業予定】

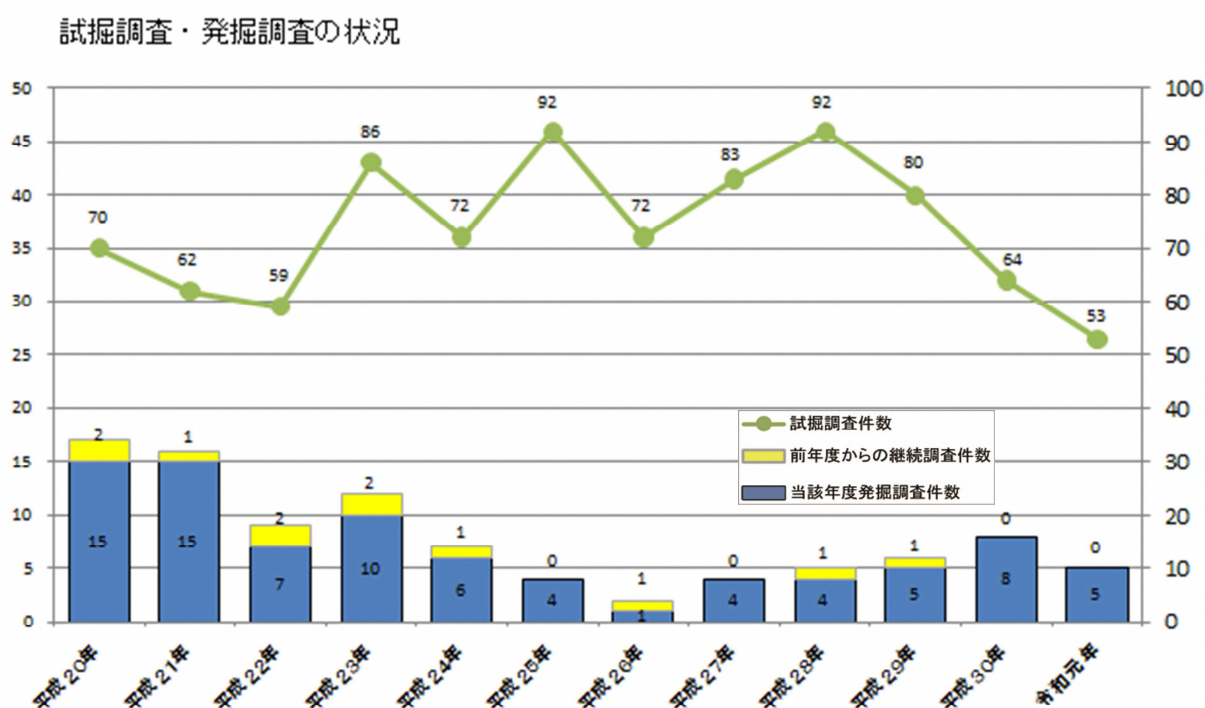
- ・川越市内では、現在345か所の埋蔵文化財包蔵地が確認されている。これらは、国・県の指導のもと、詳細な分布調査を行い設定されたものである。こうした埋蔵文化財包蔵地の範囲内で開発行為を行う場合は、工事に先立って埋蔵文化財の存否を確認する試掘調査が必要である。試掘調査により、埋蔵文化財の存在が確認された場合、開発者との間で遺構の保存について協議し、どうしても破壊を免れないものについては、遺跡の姿を記録保存し後世に伝えるため発掘調査を実施する。

【令和元年度事業実績】

53件の試掘調査及び5件の発掘調査を実施した。以下にその成果の一部を紹介する。

- ・霞ヶ関遺跡（上戸新町）第25次調査では、奈良時代～平安時代の竪穴建物跡7軒と中世の溝跡8条を検出した。
- ・弁天南遺跡（仙波町3丁目）第16次調査では、平安時代の竪穴建物跡1基を検出した。
- ・寺尾貝塚（大字寺尾）第7次調査では、奈良時代の竪穴建物跡1軒と中世の溝跡1条を検出した。
- ・寺尾貝塚（大字寺尾）第8次調査では、中世の竪穴遺構1基を検出した。
- ・川越城跡（郭町2丁目）第38次調査では、中世～近世の堀跡4条、溝跡3条、弥生～古墳時代の建物跡3軒を検出した。

以上のように、令和元年度の調査では地域の歴史を物語る多くの遺構・遺物が出土している。



⑤関係団体との連携

【令和2年度事業予定】

- ・文化財保護の意識の高揚、伝統芸能の保存育成を目的とし、埼玉県文化財保護協会、川越市文化財保護協会、川越氷川祭の山車行事保存会、各民俗芸能保存団体等と連携して、各事業の実施や援助を行っている。

【令和元年度実績】

- ・川越市文化財保護協会実施事業の文化財講座（2回）、文化財見学会（2回）、市内文化財巡り、会報の発行等の事務援助を行った。
- ・鯨井の万作保存会、上戸芸能保存会と連携し、河越流鎗馬（11月16日実施 来場者3,800人）のなかで民俗芸能の披露を行った。

⑥山王塚古墳整備

【令和2年度事業予定】

- ・史跡の保存・活用について検討する。

【令和元年度事業実績】

- ・9月28日に現地説明会を実施し、124人の参加があった。

伝統的建造物群保存地区

川越市川越伝統的建造物群保存地区は、昭和50年の保存対策調査の後、長年にわたるまちづくりの取組みを経て、平成11年4月に都市計画決定を行い、同年12月に国から重要伝統的建造物群保存地区の選定を受けた。地区の範囲は札の辻から仲町交差点までの南北約430m、東西約200m、面積約7.8haである。

地区内には、重要文化財大沢家住宅をはじめとする蔵造り商家や本市のシンボリック存在である「時の鐘」のほか、近代洋風建築や看板建築など、江戸時代以降の各時代の特徴を表す様々な建築様式が伝えられている。これらは、我が国の都市建築の発展をうかがわせる貴重な町並みを構成している。

なお、市民が主体的にまちづくりに取り組んでいることも高い評価を得ている。

令和元年度は、保存事業として、伝統的建造物の修理4件、応急修理4件、景観事業1件、合計9件の補助事業を行った。

令和元年度において、伝統的建造物の特定物件の合計は135件である。

令和元年12月1日に重要伝統的建造物群保存地区選定20周年を迎え、同日に記念行事としてシンポジウムを開催した。



川越市川越伝統的建造物群保存地区の範囲

指定文化財一覧 (R2.4.1 現在)

国 指 定 文 化 財			県 指 定 文 化 財			市 指 定 文 化 財		
種	別	件	種	別	件	種	別	件
重 要 文化財	建 造 物	5	有 形 文化財	建 造 物	9	有 形 文化財	建 造 物	51
	絵 画	2		絵 画	2		絵 画	1
	工 芸 品	3		彫 刻	2		彫 刻	12
	書籍・典籍・古文書	1		工 芸 品	5		工 芸 品	18
	無形民俗文化財	1		書籍・典籍・古文書	7		書籍・典籍・古文書	28
記念物	史 跡	1		考古資料	1		考古資料	7
指 定 文 化 財 計		13		歴史資料	1		歴史資料	6
			民 俗 文化財	有形民俗文化財	1	民 俗 文化財	有形民俗文化財	20
重要伝統的建造物群保存地区		1		無形民俗文化財	6		無形民俗文化財	12
重 要 美 術 品		2	記念物	史 跡	3	記念物	史 跡	32
登 録 有 形 文 化 財		12		天 然 記 念 物	1		天 然 記 念 物	8
登 録 記 念 物		1		旧 跡	4			
計		29	計		42	計		195
総 計			総 計			266 件		

出版物

「川越建物細見」をはじめとしたパンフレット及び書籍・地図を発行し、市民の文化財保護に対する認識を高める手段として活用されている。なお書籍・地図については有償にて頒布しており、文化財保護課のほかに、市立博物館、川越まつり会館でも入手できる。

パン フ レ ッ ト	川 越 市 の 歴 史 年 表
	川 越 建 物 細 見
	国 指 定 史 跡 河 越 館 跡
	川 越 市 指 定 文 化 財 時 の 鐘
	川 越 の 祭 り と 芸 能
	国 指 定 史 跡 河 越 館 跡 史 跡 公 園
	川 越 城 中 ノ 門 堀 跡
	市 指 定 文 化 財 旧 山 崎 家 別 邸
	市指定史跡永島家住宅（旧武家屋敷）
	川越氷川祭の山車行事（日本語ほか9か国語）

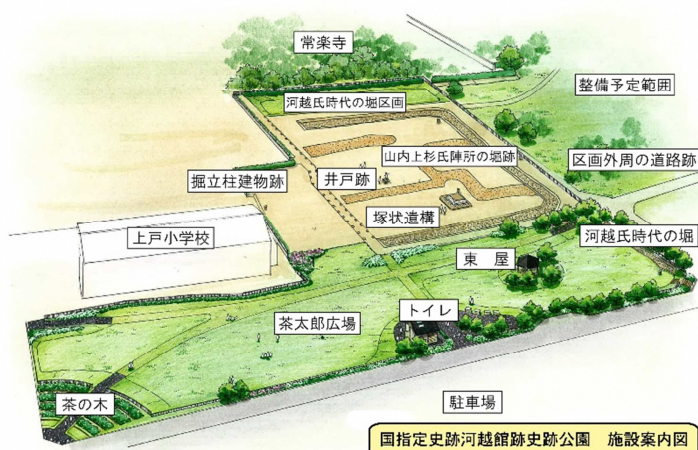
書 籍 ・ 地 図	川 越 市 の 文 化 財
	ハ ン ド ブ ッ ク 川 越 の 歴 史
	川 越 の 伝 説
	続 川 越 の 伝 説
	川 越 の 人 物 誌 第 1 集
	川 越 の 人 物 誌 第 2 集
	川越の人物誌 第3集 女性編
	川越氷川祭りの山車行事調査報告書
	川 越 市 文 化 財 散 策 マ ッ プ
	川越の民俗調査報告書第1集 福原・南古谷地区の民俗
	川越の民俗調査報告書第2集 山田地区の民俗
	川越市指定文化財 旧山崎家別邸調査報告書
	元町二丁目井上家文書目録
	川越市山田地区民具調査報告書 鹿倉家の民具

川 越 の 神 社 建 築
川 越 の 寺 院 建 築
時 の 鐘 耐 震 化 工 事 報 告 書

国指定史跡「河越館跡」

市内上戸・鯨井地区にある河越館跡は、鎌倉～南北朝時代に活躍した武蔵武士河越氏の館跡であり、昭和59年12月6日に国の指定史跡となっている。指定面積は、48,509.18㎡である。

川越市はこの館跡の整備を進めるにあたり、昭和61年度に「史跡河越館跡保存管理基本計画」を策定。続いて、平成12年度には「河越館跡整備基本計画」を策定した。現在は、これらの計画に基づき整備事業を行っている。整備に当たっては国・県の補助を受けつつ土地を公有化、遺構確認のため



の発掘調査を行い、その成果に基づき整備内容を検討、整備工事を実施している。発掘調査は、歴史研究者による調査指導委員会の指導・助言を受けながら現在までに16回実施した。具体的な整備内容の検討は、歴史・建築・造園などの専門家から成る整備検討委員会によって進められ、平成17年度に「河越館跡史跡整備基本設計」を策定。続いて、平成19年度には「河越館跡(第1期)史跡整備実施設計」を策定した。この実施設計に基づき平成19年度から平成21年度まで河越館跡(第1期)史跡整備工事を実施した。

約2年半の整備工事後、平成21年11月15日に「国指定史跡河越館跡史跡公園」を開園した。この公園は、次世代に伝えるべき貴重な史跡である河越館跡の保存を図るとともに郷土学習の場、市民

の憩いの場として有効な活用を目指すことを目的とする。全体が「史跡の広場」「茶太郎広場」の2つにゾーニングされ、「史跡の広場」では、河越氏時代の遺構を復元表示、「茶太郎広場」には、広々とした芝生の広場の一面に中世の銘茶「河越茶」に因んだお茶の木が植栽されている。

令和元年度は、整備検討委員会を開催し、今後の発掘調査について検討した。また、国の補助を受けて未買収地の買上げを行ったが、これによって寺社用地を除く、史跡用地の公有化が完了した。

活用事業としては、11月16日に河越流鏑馬実行委員会による「河越流鏑馬」を実施し、約3,800人の方に来場いただいたほか、そのプレ事業として名細市民センター等で河越館跡及び河越流鏑馬に関する展示を行い、あわせて小学校への出前授業も実施した。

令和2年度は、範囲確認調査を行い、第2期整備に向けて準備を進めるほか、活用事業を充実させ、広く河越館跡について理解や関心を得られるように努める。

市指定史跡「永島家住宅（旧武家屋敷）」

永島家住宅は、川越城南大手門近くの侍町であった南久保町（現三久保町の一部）の一角に構えられた武家屋敷である。古文書や絵図資料から、その武家屋敷に住んでいた武士は、松平大和守家時代には250石から350石、最後の松平周防守家時代には110石の武士が住んでいた。また、特に御典医の居住が知られ、周防守家家臣の石原昌迪は、30人ほどからなる国元の藩医の筆頭の立場にあったことがわかっている。



平成18年3月に市指定文化財に指定され、平成24年3月より庭園の一般公開を行っている。

【令和元年度 見学者数】 毎週土曜日 9:00～16:00 公開

公開月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
見学者数(人)	196	561	99	83	48	138	316	126	385	211	122	0	2,285

※5月3日（金）・5日（日）ゴールデンウィークに伴う特別公開、10月20日（日）川越まつりに伴う特別公開を含む。

10月12日（土）は台風のため、また、3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため公開を中止した。

資料編

教育委員会事務局組織の改正

昭和27年11月	教育委員会事務局設置、総務課、学校教育課、社会教育課	
昭和33年 5月	係の新設	
	総 務 課……庶務係、経理係	
	学校教育課……学務係、指導係	
	社会教育課……社会教育係、社会体育係	
昭和38年10月	保健体育課の新設	
	総 務 課……庶務係、管理係	
	学校教育課……学務係、指導係	
	社会教育課……社会教育係、社会体育係	
	保健体育課……保健係、体育係	
昭和43年11月	学校給食企画課の新設	
	学校給食企画課……調査企画係	
昭和44年 8月	学校給食センターの設置	
	学校給食企画課の廃止	
昭和49年 7月	社会教育課に 2 係新設	
	社会教育課……同和教育係、文化財係	
昭和52年 8月	学校給食課の新設	
	学校給食課……庶務係、管理係	
昭和56年 8月	総務課に 1 係新設	
	総 務 課……施設係	
昭和58年 4月	教育次長 2 人制となる	
平成元年 7月	2 部 5 課 1 2 係となる	
	管 理 部……総 務 課	庶務係、企画調整係
	教育財務課	管理係、財務係
	指 導 部……学校教育課	学務係、指導係
	社会教育課	社会教育係、同和教育係、文化財係
	保健体育課	保健係、体育係、給食係
平成 6年 4月	2 部 6 課 1 5 係となる	
	管 理 部……教育総務課	総務係、企画調整係
	教育財務課	管理係、財務係、学童保育係
	保健体育課	保健係、社会体育係、給食係
	指 導 部……学校教育課	学務係、指導係
	生涯学習課	生涯学習推進係、社会教育係、同和教育係
	文化財保護課	管理係、調査係
平成 9年 4月	保健体育課給食係を第一学校給食センターへ移す（管理係として）	
	2 部 6 課 1 4 係となる	
平成11年 4月	2 部 7 課 1 7 係となる	
	生涯学習部……教育総務課	総務係、企画調整係
	教育財務課	管理係、財務係、学童保育係
	生涯学習課	生涯学習推進係、社会教育係、同和教育係
	市民スポーツ課	スポーツ振興係、国体準備担当
	文化財保護課	管理係、伝建地区担当、調査係
	学校教育部……学校管理課	学務係、教職員係
	教育指導課	指導係、保健係

平成13年 4月	生涯学習部に国体推進室を新設 生涯学習部……国体推進室 国体推進担当
平成15年 4月	生涯学習課に高階地区公共施設整備担当を新設、同和教育係を人権教育係とする 国体推進室の廃止
平成16年 4月	生涯学習部に高階地区公共施設整備推進室を新設 生涯学習部……高階地区公共施設整備推進室 高階地区公共施設整備推進担当
平成18年 4月	学校教育部に学校給食課を新設 学校教育部……学校給食課 管理係、学校給食費係
平成19年 4月	生涯学習部を教育総務部に名称変更 係制を廃止し、グループ制を導入
平成20年 4月	高階地区公共施設整備推進室の廃止
平成22年 4月	教育総務部に地域教育支援課を新設 教育総務部……地域教育支援課 地域教育支援担当、人権教育担当 旧生涯学習課の事務は地域教育支援課と市長部局の文化振興課へ移管、旧市民スポーツ課の事務は市長部局のスポーツ振興課へ移管
平成25年 4月	教育指導課に生徒指導担当を新設、学校給食課に施設担当を新設
平成29年 4月	教育財務課管理担当を学校施設担当に名称変更
平成30年 4月	学校給食課施設担当の廃止
令和 2年 4月	教育財務課学童保育担当を学童保育管理担当と学童保育入室担当に分割 文化財保護課に史跡担当を新設

委員会等一覧

○川越市社会教育委員協議会

委員…21人 任期…令和元年10月 1日～令和 3年 9月30日

○川越市人権教育推進協議会

委員…18人 任期…平成31年 4月 1日～令和 3年 3月31日

○川越市小堤集会所運営委員会

委員… 8人 任期…平成31年 4月 1日～令和 3年 3月31日

○川越市文化財保護審議会

委員…11人 任期…平成31年 4月 1日～令和 3年 3月31日

○川越市河越館跡整備検討委員会

委員…10人 任期…平成30年11月 1日～令和 2年10月31日

○川越市山王塚古墳調査検討委員会

委員… 5人 任期…平成30年11月 1日～令和 2年10月31日

○川越氷川祭の山車行事山車等修理検討委員会

委員… 5人 任期…平成31年 4月 1日～令和 3年 3月31日

○川越市公民館運営審議会

委員…21人 任期…令和元年 5月27日～令和 3年 5月26日

○川越市立図書館協議会

委員…15人 任期…平成31年 1月17日～令和 3年 1月16日

○川越市立博物館協議会

委員…15人 任期…令和 2年 6月 5日～令和 4年 6月 4日

○川越市幼児教育振興審議会

委員…11人 任期…令和元年 7月25日～令和 3年 7月24日

○川越市いじめ問題対策委員会

委員… 8人 任期…平成31年 3月25日～令和 3年 3月24日

○川越市立学校給食センター運営委員会

委員…13人 任期…令和元年 9月 1日～令和 3年 8月31日

○川越市就学支援委員会

委員…15人 任期…平成31年 4月 1日～令和 3年 3月31日

歴代教育委員会委員長

氏 名	就任年月日	退任年月日
岸 憲夫	S 27. 10. 5	S 30. 4. 22
佐々木 文蔵	S 30. 5. 1	S 31. 9. 30
竹内 栄吉	S 31. 10. 1	S 39. 9. 30
橋村 尚中	S 39. 10. 1	S 40. 8. 13
水村 三郎	S 40. 8. 13	S 42. 11. 30
内田 秀夫	S 42. 12. 1	S 44. 11. 30
佐々木 文蔵	S 44. 12. 1	S 45. 10. 12
内田 秀夫	S 45. 11. 9	S 49. 4. 2
鈴木 咸	S 49. 4. 3	S 49. 12. 20
鈴木 咸	S 49. 12. 25	S 51. 4. 7
水村 三郎	S 51. 4. 8	S 62. 1. 15
関本 定雄	S 62. 1. 16	H 8. 7. 27
采澤 好子	H 8. 10. 4	H 10. 10. 3
佐久間 勇次	H 10. 10. 4	H 12. 9. 30
齊藤 信子	H 12. 10. 10	H 18. 12. 27
伊藤 幾造	H 19. 1. 5	H 21. 3. 31
星野 明德	H 21. 4. 1	H 25. 3. 31
梶川 牧子	H 25. 4. 1	H 28. 3. 31

※ H 28. 4. 1～教育長と一本化

歴代教育委員会委員

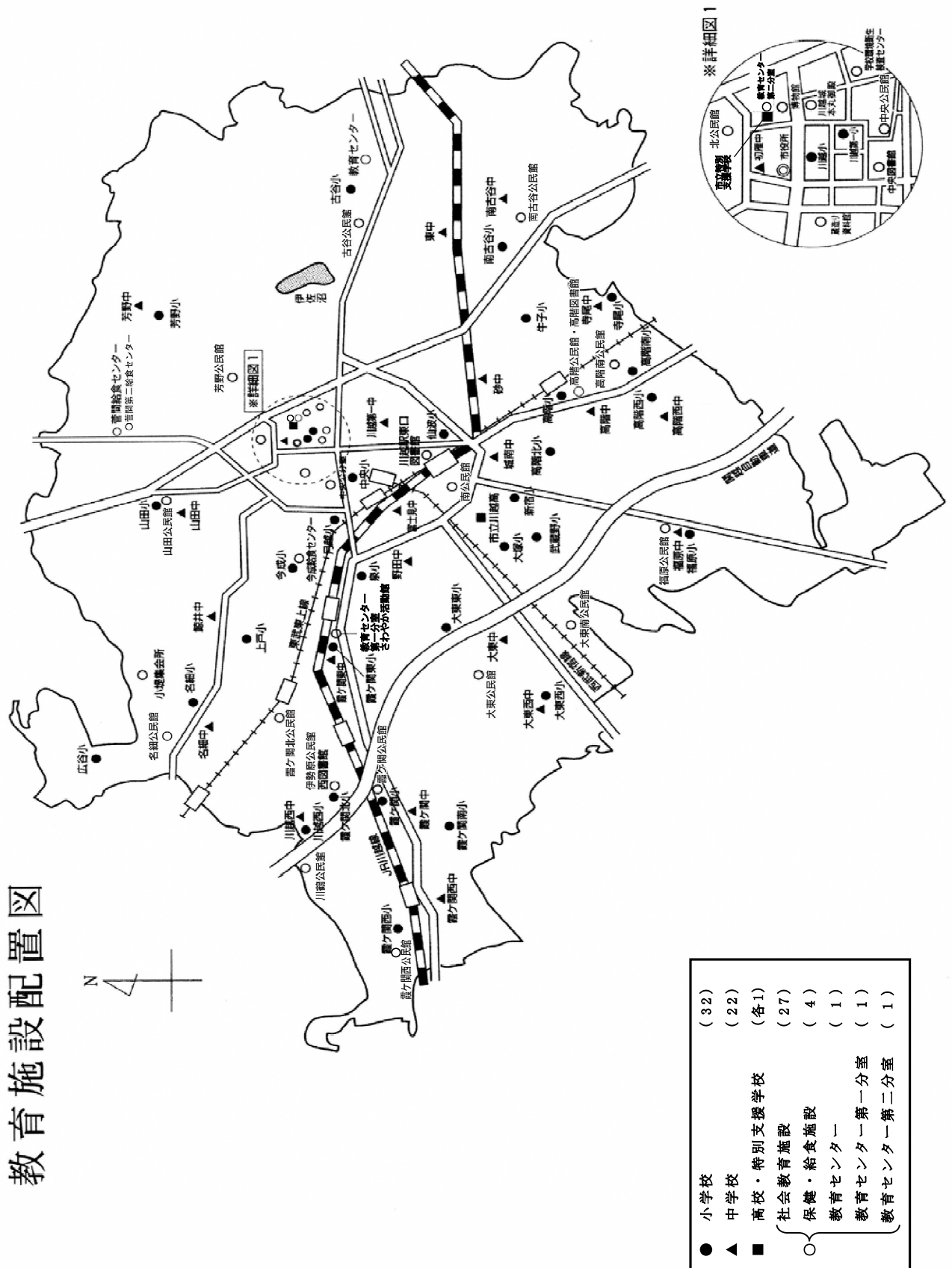
氏 名	就任年月日	退任年月日	備考
岸 憲夫	S 27. 10. 5	S 30. 4. 22	
佐々木 文蔵	S 27. 10. 5	S 31. 9. 30	
橋本 正代	S 27. 10. 5	S 31. 9. 30	
青山 四郎	S 27. 10. 5	S 31. 9. 30	
西川 卯八	S 27. 10. 28	S 29. 7. 1	議会選出
佐藤 仲治郎	S 29. 7. 2	S 30. 4. 3	議会選出
須賀 喜久治	S 30. 4. 1	S 31. 9. 30	市町村合併による
浜野 真平	S 30. 4. 1	S 31. 9. 30	〃
新井 茂重	S 30. 4. 1	S 31. 9. 30	〃
松本 正夫	S 30. 4. 1	S 31. 9. 30	〃
石川 定彦	S 30. 4. 1	S 31. 7. 14	〃
長谷 嶺宗	S 30. 4. 1	S 31. 9. 30	〃
戸田 松雄	S 30. 4. 1	S 31. 9. 30	〃
小林 玉之助	S 30. 4. 1	S 31. 9. 30	〃
加藤 源四郎	S 30. 4. 1	S 31. 9. 30	〃
岸野 仁太郎	S 30. 5. 19	S 31. 5. 28	議会選出
金子 良雄	S 31. 5. 28	S 31. 9. 30	議会選出
竹内 栄吉	S 31. 10. 1	S 39. 9. 30	
仲 篤司	S 31. 10. 1	S 34. 9. 30	
橋村 尚中	S 31. 10. 1	S 40. 8. 13	
粕谷 武蔵	S 31. 10. 1	S 32. 9. 30	
粕谷 武蔵	S 32. 11. 9	S 36. 11. 8	
大塚 仁之助	S 31. 10. 1	S 35. 9. 30	教育長
斎藤 芳一	S 35. 10. 1	S 51. 9. 30	教育長
内田 秀夫	S 38. 7. 8	S 50. 7. 7	
関口 道之助	S 39. 12. 24	S 47. 12. 23	
水村 三郎	S 40. 4. 1	H 5. 3. 31	
佐々木 文蔵	S 41. 4. 7	S 45. 10. 12	
鈴木 咸	S 45. 12. 21	S 49. 12. 20	
岩田 正	S 47. 12. 28	S 55. 12. 27	
鈴木 咸	S 49. 12. 25	S 51. 4. 7	
関本 定雄	S 50. 12. 25	S 54. 12. 24	
斎藤 芳一	S 51. 10. 6	S 55. 10. 5	教育長
田中 賢司	S 52. 12. 24	S 53. 12. 24	

歴代教育長

氏 名	就任年月日	退任年月日
江原 四郎	S 27. 11. 1	S 32. 9. 30
大塚 仁之助	S 32. 10. 1	S 35. 9. 30
斎藤 芳一	S 35. 10. 1	S 51. 9. 30
斎藤 芳一	S 51. 10. 15	S 55. 10. 5
村田 和男	S 56. 4. 1	H 7. 3. 31
大久原 秀雄	H 7. 4. 1	H 13. 3. 31
星野 明德	H 13. 4. 1	H 17. 3. 31
山浦 秀男	H 17. 4. 1	H 21. 3. 31
新井 孝次	H 21. 4. 1	H 25. 3. 31
伊藤 明	H 25. 4. 1	H 28. 3. 31
新保 正俊	H 28. 4. 1	

氏 名	就任年月日	退任年月日	備考
田中 賢司	S 53. 12. 27	H 6. 12. 26	
関本 定雄	S 55. 7. 28	H 8. 7. 27	
岩田 正	S 56. 4. 1	H 8. 6. 19	
村田 和男	S 56. 4. 1	H 7. 3. 31	教育長
大久原 秀雄	H 5. 4. 1	H 13. 3. 31	教育長
采澤 好子	H 6. 12. 27	H 10. 12. 26	
岡安 道夫	H 7. 7. 1	H 9. 3. 31	
伊藤 幾造	H 8. 10. 1	H 21. 3. 31	
佐久間 勇次	H 8. 10. 1	H 12. 9. 30	
奥村 順一	H 9. 4. 1	H 13. 3. 31	
齊藤 信子	H 10. 12. 28	H 18. 12. 27	
長澤 仁志	H 12. 10. 1	H 16. 9. 30	
長澤 仁志	H 17. 4. 1	H 21. 3. 31	
深井 英男	H 13. 4. 1	H 17. 3. 31	
星野 明德	H 13. 4. 1	H 17. 3. 31	教育長
白倉 喜美枝	H 17. 4. 1	H 21. 3. 31	
山浦 秀男	H 17. 4. 1	H 21. 3. 31	教育長
相馬 實	H 18. 12. 28	H 22. 12. 27	
星野 明德	H 21. 4. 1	H 25. 3. 31	
長谷川 均	H 21. 4. 1		
後藤 佳子	H 21. 4. 1	H 25. 3. 31	
新井 孝次	H 21. 4. 1	H 25. 3. 31	教育長
梶川 牧子	H 22. 12. 28		
原田 由美	H 25. 4. 1	H 29. 3. 31	
長井 良憲	H 25. 4. 1	H 31. 3. 31	
伊藤 明	H 25. 4. 1	H 28. 3. 31	教育長
黒田 弘美	H 29. 4. 1	R 2. 3. 31	
嶋野 道弘	H 31. 4. 1		
佐久間 佳枝	R 2. 4. 1		

教育施設配置図



V 資料 市立学校一覧

市立学校一覧

小 学 校

(令和2年.8.17現在)

学 校 名	校 長 名	教 頭 名	教 職 員 数			開 校 年	所 在 地	電 話
			校長教員	養護	事務			
川越第一	福島 正美	工藤 泰輔	24	1	1	明治6年	郭町1-21	222-0308
川 越	斉藤 伸之	入戸野 朋也	30	1	1	明治6年	郭町1-1-1	222-0309
中 央	山崎 紀子	米塚 貴洋	29	1	1	明治7年	中原町1-25	222-0310
仙 波	鈴木 友子	大澤 崇	34	1	1	明治27年	富士見町4-1	222-0195
武蔵野	竹内 一博	藤田 和歌子	26	1	1	昭和45年	むさし野14-1	242-1394
新 宿	横山 敦子	菅原 儀直	25	1	1	昭和57年	新宿町6-9-1	246-4227
大 塚	遠藤 千絵	小峯 学	25	1	1	昭和51年	大塚2-10-1	245-2929
泉	関根 久美子	岡島 光次	21	1	1	明治7年	小室463	242-3119
月 越	須田 亮	鴨下 正彦	19	1	1	昭和34年	月吉町51	222-2261
今 成	井口 修一	富澤 悦子	17	1	1	昭和49年	今成2-42-1	224-3534
芳 野	星野 浩弥	小林 弘幸	19	1	1	明治6年	鴨田331	222-1264
古 谷	吉野 和仁	田島 賢成	25	1	1	明治7年	古谷上5465	235-0193
南古谷	森田 惠	須田 浩司	43	2	2	明治6年	木野目1451	235-2150
		川鍋 太希						
牛 子	新井 久美子	金子 孝一	24	1	1	昭和52年	牛子418	245-6702
高 階	山田 勇	小島 孝教	30	1	1	大正12年	砂新田58	242-0689
高階南	肥留間 智子	笹岡 雅人	22	1	1	昭和45年	諏訪町12-3	242-7566
高階北	神田 郁夫	永野 貴之	29	1	1	昭和48年	砂新田1-16-1	244-0988
高階西	原田 正則	梅田 敬章	24	1	1	昭和49年	藤間1102	243-6042
寺 尾	長澤 誠	土井 和貴	20	1	1	昭和53年	寺尾979-2	245-9555
福 原	生駒 義郎	岸田 初美	38	1	2	明治7年	今福508	243-4036
大東東	浅見 浩子	山下 高弘	25	1	1	明治6年	豊田本4-16-1	243-3105
大東西	日出間 毅	斎藤 隆	28	1	1	明治7年	山城32-5	243-3910
霞ヶ関	金子 正樹	戸田 克	32	1	1	明治6年	笠幡177	231-1303
霞ヶ関南	武蔵 昌行	平井 妙子	14	1	1	昭和49年	かずみ野1-1-4	232-0395
霞ヶ関北	金井 進	岩上 香純	21	1	1	昭和44年	伊勢原町5-1-1	231-1968
霞ヶ関東	小金井 幸則	菅井 克幸	18	1	1	昭和50年	的場2735-2	232-4871
霞ヶ関西	長谷川 郁代	岩井 信康	29	1	1	昭和53年	笠幡3971-4	232-8500
川 越 西	新家子 直之	古屋 博	24	1	1	昭和58年	川鶴1-5	231-0181
名 細	村上 重仁	内野 明光	34	1	1	明治7年	小堤214	231-2216
上 戸	黒須 淳一	岩崎 佳澄	24	1	1	昭和51年	上戸390-1	232-7200
広 谷	浅見 久江	富山 和幸	20	1	1	昭和56年	下広谷558-1	233-3941
山 田	大久根 正	高村 勉	33	1	1	明治8年	山田167	222-2042
計	32校		826	33	34			

※教職員数は教職員定数を表す。

中 学 校

(令和2年. 8. 17現在)

学 校 名	校 長 名	教 頭 名	教 職 員 数			開 校 年	所 在 地	電 話
			校長教員	養護	事務			
川越第一	小 熊 利 明	浅 野 聡	26	1	1	昭和22年	小仙波町5－6	222－1204
初 雁	中 野 浩 義	小 川 潤 也	29	1	1	昭和22年	宮下町1－21－3	222－0749
富 士 見	矢 嶋 充 夫	安 部 美 仁	31	1	1	昭和24年	東田町17－1	242－0931
野 田	天 達 新 一	今 野 めぐみ	16	1	1	昭和57年	野田町2－19－14	246－8484
城 南	勢 〆 昌 章	栗 田 大 悟	29	1	1	昭和22年	新宿町3－19－1	242－0978
芳 野	吉 田 基	亀 森 智 子	13	1	1	昭和22年	石田本郷733	222－1265
東	田 中 晃	細 野 敦	24	1	1	昭和36年	小中居278	235－2731
南 古 谷	伊 藤 博	松 浦 良 武	29	1	1	昭和58年	久下戸3721	235－2664
高 階	山 原 伸 治	宮 崎 洋 平	30	1	1	昭和22年	藤間10	242－1010
高 階 西	中 村 健 二	小 川 真 享	16	1	1	昭和60年	砂新田2593	244－6741
寺 尾	福 田 和 子	河 内 祥 生	24	1	1	昭和52年	寺尾1068	245－6701
砂	矢 部 智 史	須 澤 美 和 子	28	1	1	昭和56年	砂260	242－6588
福 原	柳 充	谷 口 泰 夫	22	1	1	昭和22年	今福512	243－4140
大 東	藤 下 純 二	江 原 勝 義	27	1	2	昭和22年	南大塚1－20－1	243－3738
大 東 西	竹 ノ 谷 勝	五 十 嵐 和 宏	19	1	1	昭和62年	藤倉1-1-1	246－7166
霞 ヲ 関	竹 田 聡	濱 田 彰 博	23	1	1	昭和22年	笠幡72	231－1302
霞 ヲ 関 東	石 川 聖 徳	齋 藤 淳 一	20	1	1	昭和52年	的場2706	232－4606
霞 ヲ 関 西	堤 貴 幸	齋 藤 信 行	22	1	1	昭和58年	笠幡3464－3	231－0188
川 越 西	吉 田 剛	福 田 隆	19	1	1	昭和58年	川鶴1－1	231－0641
名 細	早 川 美 彦	坂 田 友	32	2	1	昭和22年	小堤14	231－2213
		杉 田 和 彦						
鯨 井	大 野 光 男	加 藤 裕 幸	15	1	1	昭和55年	鯨井562－2	231－0255
山 田	大 澤 由 美 子	菅 原 元 気	18	1	1	昭和22年	山田550	222－2043
計	22校		512	23	23			

特別支援学校

市立特別支援学校 (高等部)	飯 島 正 康	對 馬 操	22	1	2	昭和39年	宮下町1－19－1	222－2753
-------------------	---------	-------	----	---	---	-------	-----------	----------

高等学校

市立川越高校	西 木 成 男	小 宮 高 弘	49	2	7	大正15年	旭町2－3－7	243－0800
--------	---------	---------	----	---	---	-------	---------	----------

V 資料 市立学校施設の現況

市立学校施設の現況

小 学 校

学 校 名	校 舎 保 有 面 積				1 人 当 たり 校 舎 面 積
	鉄 筋 コンクリート造	鉄骨その他造 (鉄筋コンクリート造 換算)	木 造 (鉄筋コンクリート造 換算)	計	
川 越 第 一	5,070	126		5,196	7.8
川 越	8,088	41		8,129	13.7
中 央	5,030	48		5,078	9.4
仙 波	7,356			7,356	9.2
武 蔵 野	6,088	116		6,204	9.6
新 宿	5,434	105		5,539	9.0
大 塚	5,042	109		5,151	11.5
泉	4,895	81		4,976	10.1
月 越	6,396	38		6,434	20.8
今 成	4,004	223		4,227	12.3
芳 野	3,699	144		3,843	10.7
古 谷	4,859	92	70	5,021	10.4
南 古 谷	6,765	148		6,913	6.3
牛 子	5,374	78		5,452	10.7
高 階	6,551	131		6,682	10.2
高 階 南	5,222	120		5,342	12.7
高 階 北	5,375	143		5,518	9.3
高 階 西	5,169	179		5,348	9.9
寺 尾	6,054	103		6,157	14.8
福 原	7,146	94		7,240	8.9
大 東 東	4,487	173	20	4,680	7.8
大 東 西	4,529	489	20	5,038	7.9
霞 ケ 関	7,012	106		7,118	10.7
霞 ケ 関 南	4,544	250		4,794	21.0
霞 ケ 関 北	8,219	88		8,307	17.9
霞 ケ 関 東	4,653	93		4,746	14.0
霞 ケ 関 西	5,347	148		5,495	7.8
川 越 西	6,398	110		6,508	11.9
名 細	6,027	81		6,108	9.2
上 戸	5,137	124		5,261	8.8
広 谷	5,762	124		5,886	13.9
山 田	5,321	162		5,483	7.2
計	181,053	4,067	110	185,230	10.3

V 資料 市立学校施設の現況

(令和2年5月1日現在/単位：㎡)

学 校 名	屋内運動場 面 積	1人当たり 屋内運動場 面 積	建物敷地 面 積	屋外運動場 面 積	1人当たり 屋外運動場 面 積	校地面積	1人当たり 校 地 面 積
川 越 第 一	809	1.2	7,302	8,225	12.3	15,527	23.3
川 越	788	1.3	7,669	6,175	10.4	13,844	23.4
中 央	808	1.5	5,144	5,802	10.7	10,946	20.2
仙 波	809	1.0	6,876	6,013	7.5	12,889	16.1
武 蔵 野	809	1.2	7,150	9,263	14.3	16,413	25.3
新 宿	1,053	1.7	5,441	6,655	10.8	12,096	19.6
大 塚	859	1.9	5,829	5,980	13.4	11,809	26.5
泉	1,022	2.1	4,701	6,645	13.5	11,346	23.0
月 越	804	2.6	10,219	7,872	25.4	18,091	58.4
今 成	883	2.6	4,488	8,467	24.6	12,955	37.7
芳 野	829	2.3	4,911	13,822	38.4	18,733	52.0
古 谷	805	1.7	8,092	10,951	22.6	19,043	39.3
南 古 谷	793	0.7	7,691	5,733	5.3	13,424	12.3
牛 子	820	1.6	7,617	6,120	12.0	13,737	27.0
高 階	813	1.2	6,048	10,861	16.6	16,909	25.9
高 階 南	792	1.9	7,444	7,518	17.8	14,962	35.5
高 階 北	800	1.4	5,045	7,522	12.7	12,567	21.3
高 階 西	883	1.6	6,293	9,186	17.0	15,479	28.6
寺 尾	793	1.9	4,982	6,739	16.2	11,721	28.2
福 原	800	1.0	6,558	10,390	12.8	16,948	20.9
大 東 東	883	1.5	5,105	6,592	11.0	11,697	19.6
大 東 西	803	1.3	6,966	7,553	11.8	14,519	22.8
霞 ケ 関	841	1.3	9,788	8,904	13.4	18,692	28.2
霞 ケ 関 南	738	3.2	7,690	7,637	33.5	15,327	67.2
霞 ケ 関 北	1,476	3.2	14,573	9,488	20.4	24,061	51.7
霞 ケ 関 東	839	2.5	4,830	8,884	26.1	13,714	40.3
霞 ケ 関 西	803	1.1	5,636	7,629	10.8	13,265	18.8
川 越 西	1,053	1.9	9,818	12,542	22.9	22,360	40.9
名 細	813	1.2	6,321	13,123	19.9	19,444	29.4
上 戸	793	1.3	4,136	10,159	17.0	14,295	24.0
広 谷	966	2.3	6,728	7,230	17.1	13,958	33.1
山 田	1,056	1.4	10,451	9,334	12.3	19,785	26.0
計	27,836	1.5	221,542	269,014	15.0	490,556	27.3

V 資料 市立学校施設の現況

中 学 校

学 校 名	校 舎 保 有 面 積				1 人 当 たり 校 舎 面 積
	鉄 筋 コンクリート造	鉄骨その他造 (鉄筋コンクリート造 換算)	木 造 (鉄筋コンクリート造 換算)	計	
川 越 第 一	5,408	459		5,867	11.1
初 雁	6,717	144	50	6,911	13.5
富 士 見	5,425	239		5,664	14.3
野 田	6,245	436		6,681	24.4
城 南	5,589	451		6,040	10.4
芳 野	4,057	186		4,243	28.3
東	5,597	472		6,069	15.6
南 古 谷	5,883	423		6,306	13.9
高 階	6,014	47		6,061	13.4
高 階 西	5,381	409		5,790	25.4
寺 尾	6,269	118		6,387	16.6
砂	7,020	580		7,600	14.9
福 原	5,663	403		6,066	15.6
大 東	6,598	350		6,948	12.8
大 東 西	6,155	109		6,264	19.7
霞 ケ 関	4,453	672		5,125	14.3
霞 ケ 関 東	5,537	185		5,722	16.7
霞 ケ 関 西	7,443	113		7,556	22.7
川 越 西	6,252	423		6,675	19.0
名 細	5,547	396		5,943	12.8
鯨 井	4,614	90		4,704	20.8
山 田	4,555	444		4,999	16.1
計	126,422	7,149	50	133,621	15.7

特別支援学校

市立特別支援学校	1,372	413		1,785	37.2
----------	-------	-----	--	-------	------

高等学校

市立川越高校	17,603			17,603	20.7
--------	--------	--	--	--------	------

V 資料 市立学校施設の現況

(令和2年5月1日現在/単位：㎡)

学 校 名	屋内運動場 面 積	1人当たり 屋内運動場 面 積	建物敷地 面 積	屋外運動場 面 積	1人当たり 屋外運動場 面 積	校地面積	1人当たり 校 地 面 積
川 越 第 一	766	1.5	6,752	13,629	25.8	20,381	38.6
初 雁	1,320	2.6	14,600	11,290	22.1	25,890	50.7
富 士 見	789	2.0	7,137	17,565	44.2	24,702	62.2
野 田	1,455	5.3	10,870	17,906	65.4	28,776	105.0
城 南	794	1.4	9,242	14,296	24.5	23,538	40.4
芳 野	810	5.4	3,909	9,605	64.0	13,514	90.1
東	813	2.1	9,401	12,016	30.8	21,417	54.9
南 古 谷	1,449	3.2	11,154	17,474	38.6	28,628	63.2
高 階	793	1.8	6,945	10,240	22.6	17,185	37.9
高 階 西	1,435	6.3	13,318	15,960	70.0	29,278	128.4
寺 尾	794	2.1	7,105	12,682	32.9	19,787	51.4
砂	909	1.8	10,647	20,566	40.2	31,213	61.1
福 原	804	2.1	12,645	12,560	32.3	25,205	64.8
大 東	813	1.5	9,841	15,575	28.7	25,416	46.9
大 東 西	1,436	4.5	10,304	13,386	42.1	23,690	74.5
霞 ケ 関	817	2.3	11,203	11,812	33.0	23,015	64.3
霞 ケ 関 東	809	2.4	7,538	13,373	39.0	20,911	61.0
霞 ケ 関 西	1,409	4.2	12,580	14,645	44.0	27,225	81.8
川 越 西	1,453	4.1	12,305	13,823	39.3	26,128	74.2
名 細	818	1.8	8,819	11,384	24.5	20,203	43.4
鯨 井	910	4.0	9,312	13,053	57.8	22,365	99.0
山 田	789	2.5	6,845	15,879	51.2	22,724	73.3
計	22,185	2.6	212,472	308,719	36.3	521,191	61.3

市立特別支援学校			1,160	2,000	41.7	3,160	65.8
----------	--	--	-------	-------	------	-------	------

市立川越高校	3,799	4.5	13,612	27,437	32.3	41,049	48.3
--------	-------	-----	--------	--------	------	--------	------

V 資料 児童生徒数と今後の推移

児童生徒数と今後の推移

小 学 校

(令和2年.5.1現在)

学 校 名	令和2年度					令和3年度以降の児童数の推移		
	児 童 数	学 級 数	特別支援学級 児 童 数	特別支援 学 級 数	合 計 児 童 数	3年度	4年度	5年度
川越第一	667	19			667	676	672	671
川 越	569	18	23	4	592	606	582	570
中 央	518	17	23	4	541	547	549	527
仙 波	789	23	14	3	803	796	818	807
武 蔵 野	634	19	15	2	649	615	625	609
新 宿	616	19			616	641	647	642
大 塚	426	16	20	3	446	450	452	437
泉	494	16			494	520	543	560
月 越	297	12	13	2	310	294	301	314
今 成	344	12			344	358	370	375
芳 野	360	13			360	341	320	316
古 谷	466	15	19	4	485	473	458	448
南 古 谷	1,078	32	14	2	1,092	1,080	1,068	1,032
牛 子	499	17	9	2	508	471	455	459
高 階	637	20	17	3	654	694	700	723
高 階 南	411	14	11	2	422	417	404	398
高 階 北	557	18	34	5	591	593	563	569
高 階 西	530	17	11	2	541	534	509	517
寺 尾	413	14	3	1	416	400	401	392
福 原	793	24	16	3	809	786	751	728
大 東 東	593	19	4	1	597	590	591	578
大 東 西	635	20	3	1	638	607	587	534
霞 ケ 関	638	19	25	4	663	667	651	629
霞ケ関南	227	9	1	1	228	240	232	225
霞ケ関北	465	15			465	457	457	430
霞ケ関東	334	12	6	1	340	338	343	332
霞ケ関西	694	20	13	3	707	690	690	647
川 越 西	546	18	1	1	547	527	500	465
名 細	629	20	32	5	661	683	666	649
上 戸	596	19			596	595	570	530
広 谷	416	13	6	2	422	410	377	362
山 田	740	22	20	3	760	746	755	742
計 32校	17,611	561	353	64	17,964	17,842	17,607	17,217

※特別支援学級児童数・同学級数は、その左の児童数・学級数には含まれていない。

V 資料 児童生徒数と今後の推移

学 校 名		令和2年度					令和3年度以降の児童数の推移		
		児童数	学級数	特別支援学級 児童数	特別支援 学級数	合計 児童数	3年度	4年度	5年度
学 年 別	1 年	2,867	99	53		2,920	2,893	2,818	2,699
	2 年	2,916	99	63		2,979	2,920	2,893	2,818
	3 年	2,846	88	62		2,908	2,979	2,920	2,893
	4 年	3,022	90	67		3,089	2,908	2,979	2,920
	5 年	2,990	92	63		3,053	3,089	2,908	2,979
	6 年	2,970	93	45		3,015	3,053	3,089	2,908

中 学 校

(令和2年.5.1現在)

学 校 名		令和2年度					令和3年度以降の児童数の推移		
		生徒数	学級数	特別支援学級 生徒数	特別支援 学級数	合計 生徒数	3年度	4年度	5年度
川越第一		528	15			528	570	608	647
初 雁		489	14	22	3	511	519	480	490
富士見中		364	10	33	6	397	407	407	409
野 田		274	8			274	252	287	289
城 南		583	16			583	591	601	598
芳 野		150	6			150	169	188	192
東		380	11	10	3	390	409	404	387
南古谷		448	14	5	1	453	458	486	508
高 階		425	12	28	4	453	431	445	448
高階西		228	7			228	247	277	291
寺 尾		377	11	8	2	385	433	436	448
砂		504	14	7	2	511	498	457	455
福 原		387	11	2	1	389	412	448	440
大 東		542	15			542	577	590	648
大東西		318	10			318	349	330	348
霞ヶ関		344	10	14	2	358	365	398	417
霞ヶ関東		341	10	2	1	343	335	319	319
霞ヶ関西		323	10	10	2	333	361	368	386
川 越 西		352	10			352	366	341	344
名 細		446	13	19	3	465	508	582	600
鯨 井		226	7			226	251	281	339
山 田		310	9			310	348	357	391
計 22校		8,339	243	160	30	8,499	8,856	9,090	9,394
学 年 別	1 年	2,812	85	55		2,867	3,094	3,129	3,171
	2 年	2,838	81	57		2,895	2,867	3,094	3,129
	3 年	2,689	77	48		2,737	2,895	2,867	3,094

※特別支援学級生徒数・同学級数は、その左の生徒数・学級数には含まれていない。

特別支援学校・高等学校

(令和2年.5.1現在)

学 校 名	1 年	2 年	3 年	合 計 生 徒 数
市立特別支援学校	16(2)	16(2)	16(2)	48 (6)
市立川越高校	282(8)	288(8)	280(8)	850(24)

() 内は学級数

V 資料 小・中・高・特別支援学校教職員の数

小・中・高・特別支援学校教職員の数

小・中・特別支援学校教職員の数

(令和2年. 5. 1現在)

(区分)	校 長		教 頭		主幹教諭		教諭・ 助教諭		養護教諭・ 養護助教諭	栄養教諭・ 学校栄養職員		事務職員		用務員		計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	女	男	女	男	女	男	女	男	女
小 学 校	21	11	27	6	3	1	289	484	36	0	5	11	26	12	6	363	575
中 学 校	20	2	20	3	10	3	267	204	25	0	3	9	16	16	4	342	260
小 計	41	13	47	9	13	4	556	688	61	0	8	20	42	28	10	705	835
特別支援学校	1	0	0	1	0	0	10	10	1	0	0	0	2	0	1	11	15
合 計	42	13	47	10	13	4	566	698	62	0	8	20	44	28	11	716	850
男 女 計	55		57		17		1,264		62	8		64		39		1,566	

※兼務者を除き、育児休業者、病気休職者等を含む。

※学校基本調査による。

高等学校教職員の数

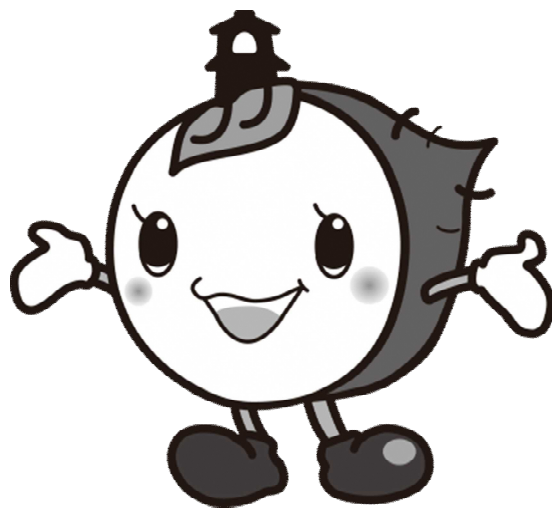
(令和2年. 5. 1現在)

校長	教頭	教 諭		再任用教諭		事務長	事務職員		用務員		計		
男	男	男	女	男	女	男	男	女	男	女	男	女	計
1	1	23	10	8	2	1	3	3	2	0	39	15	54

※非常勤講師、臨任教員を除く。

川 越 市 の 教 育

令和2年8月
発 行 川越市教育委員会
〒350-8601
埼玉県川越市元町1-3-1
TEL (049) 2 2 4-6 0 7 4 (直通)



川越市マスコットキャラクター

と き も